滿洲日報
九月二十四日發行

着いたぞ特別列車　ドッと揚る歡聲
劍光帽影に秋陽映ゆ　第六師團けさ大連驛着
凱旋第二陣

（寫眞・右驛頭の凱旋部隊左城島大佐、何れも大連驛にて）

皇軍の赫々たる武威を中外に輝かせ、晴の凱旋の途についた第六師團の凱旋第二部隊城島大佐以下〇砲第〇〇隊主力、鷲津部隊殘留部隊、武内軍醫正以下衛生隊の一部は二十四日午前九時三十分着特別列車で着連した、昨年末入滿以來或ひは赤峰攻撃の沙漠地帶進軍に、或ひは長城の山岳戰に、又は灤河の渡河戰に、轉戰實に八ケ月、今此處に晴れの凱旋の途について我が九州男兒の緒顔は重き使命をはたした喜びに輝いてゐる、沿線各驛は我等の勇士を見送る感激に渦巻いてゐる、列車内に一歩入れば興奮と哄笑の嵐だ凱旋列車！　送る者、迎へる者、又送られる者、迎へられる者の胸の裡は唯日本人のみが味ひ得る感激だ、すべてを、眼ににじむ涙が語つてゐる……

凱旋第二日の大連驛頭は九時前後から出迎への團體、學生、一般市民で文字通り人の山だ、本社配布の小旗を手にした人々が構内から驛前の廣場勾配にまで溢れて人の垣を作り今日を晴れの凱旋に高く澄んだ凱旋日和の秋空の下幾旒も……

情の暴風だ、勇士達の姿がプラットフォームに現れるや感激の歡聲と歡迎の歡聲、迎へるもの迎へられるもの、氣持をピッタリと結びつけ日本人にだけわかる感激の渦巻だ、やがて部隊が廣場に整列するや、バンドの嚴肅な「君が代」……

が構内にすべり込むや萬歳々々の聲がドッと爆發し、小旗の波が大きくゆれて目頭が熱くなる樣な感……の歡迎を謝し終るや再び怒濤の樣な萬歳の聲の中に部隊は一先づ市中に割當てられた宿舍に落着いた

聖戰が比較的に苦戰であつ……

熱河行軍五百餘里
城島〇砲隊長の談

凱旋部隊を金州に出迎へ、車中に城島〇砲隊長を訪へば、南山の戰蹟を熱心にキヤメラに收めてゐた城島大佐は今日露戰役に活躍した先輩に敬意を表してゐた處だと冒頭して次の如く語つた

昨年入滿以來、師團司令部の命を受けて熱河各地に轉戰したが我が砲兵隊は唯陛下の御稜威の下に、又國民の絶大なる後援の下に、死を決し、全力を擧げて戰つた、元來砲兵は單獨行動をとつた場合、歩兵に比べて甚だ自衞力が少ないもので、軍に於ける一種の不具者であるが、我々は何等臆する處なく、皇國の爲に戰つて來たつもりだ、自分はこの勇敢なる部下に對し非常に感激してゐる、熱河に於ける行軍里程は約五百里で、矢張り赤峰攻撃の時の沙漠地帶の行進が一番苦しかつたやうに覺えてゐる、戰鬪では長城戰、灤東の……

國防豫算先議
永井拓相の議會改造提言　具體的なものでなかつた
齋藤首相の談

【葉山二十四日發國通】齋藤首相は二十四日午前葉山一色の別莊で時局問題に就き左の如く語つた

◇…議會政治改革問題で永井拓相が十九日の定例閣議の席上話された事は新聞で傳へられた程の具體的のものでなく單に最近列國で行はれてゐる事や雜誌に載つてゐることを擧げて説明されたもので我國で云へば議會の會期や常設委員、決算整理などの改革が必要だがこれ等については法制局が研究調査して行へばよいので自分としては此の議會改革については なほよく考慮するやう話しただけだ

◇…拓相から會計年度の改正について意見があつたがこれは前から屢々問題となつたもので松方内閣の時にも意見書を出した事があつたと記憶してゐる、その主なる原因は一月二月に議會解散が起ると丁度寒い時に選擧があるので會計年度を變更してはどうかといふのだ、自分はそうしてもよいと思ふがどちらにしてもよい問題だ

◇…米穀統制法もいよ〳〵十一月に實施されるので農林省で折角準備中だがこの出來秋に對する應急對策に就いては萬遺憾なきを期してゐるが端境期に對する一般農民の米價下落の不安は依然去らないから自分は農林省の米穀統制法實施に關する準備が出來、これを契機としての米穀政策の具體案の完成を待つて該法實施を機とし米價下落の不安を一掃する樣な何等かの聲明の樣なものを出してはどうかと思ふのだ、目下後藤農相と對策に就いて協議中だ、作付反別制限法に就いては正式には何等報告に接してないが農林省で素人と考究中で……は難しいやうな氣がするが理窟だけではいけないから……

◇…軍令部條例改正に就いて……上で審議の筈だ……聞で見ただけで政府として……知してゐない、孰も成……

米蘇間秘密協定潜む
承認でアメリカ甘い汁

【新京電話】ルーズヴェルト……領のソ聯承認政策が表面……面に注目されゐる折當地……したる情報は既に兩國問……定が締結されたると報じ……ションを捲き起してゐる……協定は米國の極東外交の……現れで日ソ紛爭を豫想し……し極東に一大進出を企て……

山海關會議
近く開催さる

歡迎大衆

出迎へませう
第三次凱旋部隊
明朝九時半大連驛着

廿六日迄に非戰區撤退
わが飛行機傳單を撤布

方軍措置問題

更生の氣で勉强するつもり
大場警務局長着任談

凱旋はするが……
陣歿戰友を思へば淋しい
稻村少佐の談

一大英斷
齋藤首相に提言
少壯閣僚擧り立たん

會計年度變更論

伍堂昭和社長

坂西中將

收穫は多かつた
富田局長離連

人事

東天紅 (208)
田中純 作
林一三 畫

モナ・ワンナ（四）

招く"異常の活況" 撫順炭の大行進
內地移入數量の激增
空前の記錄三百二十萬噸

撫順炭の內地移入數量は近年每年內地石炭界の最大の問題として論議の中心となり殊に昨年はいはゆる撫順炭制限問題の後を受けて世上の注意を惹いた、しかして撫順炭の移入數量は每年後臘中に滿鐵と內地の石炭聯合會との間に協定を取結ぶことになつてゐるので例年九月末からぼつ〳〵

前哨戰が 開始され十月になれば商事部關係の重役（近年は十河理事）が上京して折衝し十一月もしくは十二月には決定を見ることになつて居り、從つて今年も九月下旬となつたので漸く問題の種子とならうとしてゐる、たゞ今年は近年の前例と異り炭界は異常の活況を呈し從來は如何にして供給を制限すべきかゞ中心問題であつたのに今年は如何にして需要を充たすべきかに苦慮する有樣で情況一變して居るので撫順炭移入數量の折衝も全然前例のない建前の下に行はれるわけでそれだけに滿鐵側も聯合會も五里霧中の態で未だに對策の確立を見ない有樣である、殊に八年度は送炭擴張につぐに擴張を以つてし更に滿鐵は

聯合會の 違約に伴ふ別途追加割當も加はつて總移入數量は（單位萬噸）

基本數量	一八五
第一次送炭緩和	三三
第二次送炭緩和	三三
別途追加割當	二八
合計	二七九

の大量に上り最近傳へられる第三次百萬噸緩和が實現せんか更に卅三萬噸が加はるので結局三百十二萬噸に達すべく缺斤や臺灣向け等を合すれば八年度の撫順炭の內地移入協定數量は實に三百二十萬噸といふ殆ど想像も出來ぬ大量となるわけである、撫順炭がかゝる大量の內地移出し得ざることは明白で從つて今年度の協定數量がそのまゝ明年度に踏襲されることは有り得ないことで必然的に今年度の實移入數量が基準となる、こゝに撫順炭の實移の數量がどの程度に落ち着くかゞ

內地炭界 の興味の焦點となるわけだが、滿鐵としても山元の送炭能力を增大してゐるので今後三箇月間の極力內地送炭に努むべく、現有シエアの二百七十九萬噸は勿論不可能とするもこれに近接する數字を出すことは明かである、又今年度の二十八萬の別途追加割當は七年度における聯合會側の超過送炭に對する滿鐵の權利として翌年度に繰越し得ることになつてゐるのでこれは當然正規協定數量に加算するを得、これらを合すれば九年度において滿鐵の主張し得べき數量は二百五十萬噸を超過すべく近年百八十萬噸に釘付けされこの關門を守るに汲々としてゐたに比して

撫順炭の 劃期的躍進といふべきである

語數制限に對し內地側は喜ぶ
無理があつたら考へなほさう
山內電々總裁歸連談

電々總裁山內靜夫氏は同社設立委員長として設立經過につき政府當局に報告、同時に總裁としての新任挨拶をなし併せて認可要項の說明中のところ二十四日入港はいかる丸で節子夫人、黑岩秘書同伴約二週間ぶりで歸任、西山監事、井上總務、前田營業、西田經理各部長の出迎へを受けた、船中例の電報料問題その他につき語る

今度は愈々電々會社の設立もみたし總裁と云ふ重職についたのでそれ〴〵關係方面の遞信、拓務各省に報告旁々業務の打合せをして來た、例の電報料金の問題は內地においてはこちら程騷いでゐない、陳情に中央にでも行けば遞信、拓務の方でいろいろ統計的にしらべてまた何とか考へると思ふ、そして遞信省とこゝの遞信局と會社が協定の當事者なんだから將來はすべて相談してやつて行く、いづれにしても發表した電報料金をそう簡單には變へられない、內地における大きな會社銀行の如きはすべて語數を制限した事を喜こんでゐる、それに三井、三菱等では支店が騷ぐほど電報料の事なぞ問題にしてゐないやうだつた一方滿洲側は大變有難がつてゐるやうだし朝鮮側でも値下に反對の意向だし急にどうと云ふわけにはいくまい、商工會議所の陳情に對してはいづれも重役連と相談して回答する、とにかく地方々々にまた個人なら個人であらゆる方面から電々としても研究してみる、そしてどうしても無理だと思つたらその上また考へ直す事にならう

六大學リーグ
優勝校はいづこへ
潑剌さみせる立教

◇六大學リーグ戰は十七日で各大學とも秋の第一回對校戰だけは濟んだ、卽ち法政と帝大は立教に三回連敗し、慶應は帝大に、明治は早稻田に各二勝一敗となり、その結果、春の成績を通算して立教が七勝二敗、慶應、明治、早稻田が各四勝三敗、法政が三勝四敗、帝大が一勝八敗を示してゐる、變態的な一シーズン制のため二度連敗しても尙ほ戰はねばならぬことゝなつて法政、帝大が立教に三敗までしたのは御丁寧すぎる觀があるが、對校成績よりも勝率を本位として優勝を決定する制度の此のシーズンは或は奇妙な結果を來すであらうと想像される

◇シーズン前の豫想ぐらゐ、加減のものはない、それによれば早稻田の投手力と健棒とで優勝の可能性が最も多いといふことになつてゐたが、對明大戰を見れば投手力が問題にならぬのみならず、全軍委縮して手も足も出ないことを示してゐる、また守備の堅牢と戰法の巧妙を謳はれる慶應も帝大に連勝の止めを刺した後、不測の一敗を喫して勝率に重大な影響を受け、更に法政も或るものは慶應以上に評價してゐたに拘はらず、立教に連敗して優勝圈內から遠ざかつた觀があるなど、所謂優勝候補チームは相ついで大なる痛手を負つてゐる、もとより來月の下旬までシーズンは尙は綿々として續くのであるから前途逆睹し難いが、今までの戰績で推せば立教が優勝の可能性を最も多分に持つてゐる、それは監督のない此全軍が士氣最も緊張してゐることゝ新人が最も潑剌たる活躍を示してゐる故であつて、旣に帝大、法政に完勝し、明治に一勝して早、慶に各一敗、アトは六戰すればいゝのであるが、目下の實力では此の中三勝乃至四勝を得るであらう、四勝すれば優勝確實であるが三勝でも尙ほかつ優勝を得る可能性がある之を早、慶、明の三チームが十一勝四敗の成績を得るには、殘る各八戰に七勝を得なければならぬのに比較して、極めて容易であるといはねばならぬ

◇早明第三回戰はゲームが荒ただといふよりも選手のエキサイトした點でリーグ戰の前途に暗影を投じたものである、此の原因に就いてそれ〴〵の立場でいろ〳〵言ひ分があらうが、何としても早大の走者が明大の二壘手の投球を妨害した（これは故意と解すべきではなからう）ことを理由に岡田明大監督が選手に突進命令を發したなどは學生スポーツの精神を解しない心事といはれてもしかたがない、公平に見て明大の選手には由來必要以上にエキサイトする傾向がある、それで先ごろも奉天で問題を起したわけであるが、問題を起したその選手もリーグ戰には出場せしめて相變らず闘志を煽り立てゝゐることなどあまり感心できない

◇學生スポーツは明朗な生命とする、近頃つきつめた氣分に滿ちた世相の中にあつて、世人はリーグ戰などによつてせめてもの悠暢と明らかさを味ひ得ることを恃んでゐる、それが、スポーツまで陰惡化して監督が突擊命令を發するに至つてはリーグ戰存在の意義旣に空しといはねばならぬ（東京支社一記者）

秋のみのり

鄭總理秋の吉林へ

【吉林特電二十四日發】滿洲國鄭國務總理は廿三日午前十一時三十分着列車にて蔡友數名とゝもに來吉、驛頭に日滿要人多數の出迎へを受け直に吉林倶樂部に投宿した が晝食の後正午吉林の勝景をもとめて午後二時より北山公園の山上に王道の光輝く平和鄕吉林の全景を一望し山水の美を賞しつゝ五時頃宿に歸着一泊の後二十四日午前八時三十分よりモーターボートにて松花江及び江南公園に遊覽し初秋の絕景を賞して午後一時發列車にて遠藤總務廳長とゝもに歸京した【寫眞は新京歸着の鄭總理】

滿洲發達に伴ふ若人の進出
徵兵檢査の事務便法必要となり
三相協議で對策成る

【東京特電二十四日發】日滿兩國の關係緊接となるに伴ひ我が壯丁の進出が增加する場合徵兵檢査上の事務に便法を講ずる必要ありとて陸、外、拓三相協議の結果次の方法を取ることゝなつた

一、在外徵兵受檢者は三月三十一日迄に、朝鮮は各地警察署長、臺灣は廳長、郡守または市、尹、關東洲は民政署長、附屬地は警察署長、滿洲國其の他支那の各地は領事館に出願のこと

一、四月後は本籍地に出願を要し手續煩雜となるから三月末までに願ひ出ることを原則とす

一、在外者の檢査は五月中から六月にかけて行ふ

熱河に探る建築文化の跡
關野貞教授來連す

外務省における東方文化事業部の依囑により我國建築學界の權威東京帝大名譽教授關野貞氏は東方文化學院東京研究所の竹島卓一氏帶同、謎の國夢の國熱河の建築文化の迹を探るべく二十四日入港ばいかる丸で來連した船中語る

昨年も來て義州迄行き種々研究したが今年は一足先に出て熱河迄行く、そしてあの名高い離宮とか喇嘛廟につき歷史的檢索をなし主として建設につき研究したい、何分謎の國といはれ夢の國といはれるだけに必らず收穫は大きいと信じてゐる、日程は一應新京に行き軍部と打合せの上南下して平泉、逵源と承德まで順序よくしらべて行く、約四十日の豫定で研究がものになつたら報告書でも作成したいと思つてゐる、あちらの方には例の風土病みたやうなこぶが出來る所があるが、面白いのは乾隆皇帝華やかな當時朝鮮から使者が行つたがその熱河日記にも瘤の事が出てゐる、これなぞ實にきばつだが、今度行つたがそんな方面の事が何等かの形で自分のしらべたい方面にも反映してゐないかと興味をもつてゐる

土木課內に標本室
清水課長の精進振り

關東廳土木課は昨年二月現清水課長就任以來各方面に活躍し都市の美化、水源地の調査と獻身的の努力を續け大新京の最も有望な大水源地發見、二道河子の水源地工事等と清水土木課長は水の神樣とまでニックネームを頂戴してゐる、最近これらの事業調査に就いて蒐集した水草岩石等の標本が課長室及び事務室にうづ高く積まれてあり尙この外に過般の滿博に出品してゐた參考標本等が全部同課に持ち込まれたので、課內は目下標本研究室のやうな感じがし置く場所さへもない狀態なので今度同課では課長室東隣に約三十坪程の標本室を作りこれ等一切を同所に陳列する事になつた、右に就て清水課長は語る

御覧の通り標本で埋まつてゐます、この上滿博に出品した參考標本が全部戻つて來たので一層置く場所もなくなり不得止增築して標本室を作る樣になつたもので本年中には完成します、大した建築ではないが標本室はこの課長室と窓の所から連絡する樣になつて居り、誰が來ても一目して滿洲の水の問題に關してはこゝの標本を參考にしたらすぐ判る樣に今後も大いに參考品を蒐集すると共に將來は滿洲一の水に關する標本室とする計畫であります

滿鐵庭球部臺灣遠征 今年初めて臺灣に遠征する滿鐵選拔庭球チームは二十四日午前十時出帆の山東丸に乘船多數關係者の華々しい見送りをうけ必勝を誓つて勇ましい門出についたメンバーは西尾時雄氏、下富滿二氏等十六名（寫眞は出發前の一行）

滿倶軍勝つ
十一A對四實業軍敗る
全滿選拔野球大會

大連新聞社主催第四回全滿選拔野球大會第二日目大連實業團對滿洲倶樂部準優勝戰は二十四日午後零時三十三分より採（球審）成松、村上、梶原（壘審）四氏審判實業先攻で開始

業　原井木田邊尾石瀬川
實　野玉松吉渡松立岩中
　　６４３８２９５１７

倶　原池下岡谷須元本澤
滿　柴小山片杉高山梅永
　　９５３２６８１７４

實業１００１００２００＝
滿倶１００２２００６Ａ＝

◇一回　實業野原四球を利し捕逸に二進玉井松木共に四球で無死滿壘早くも滿倶の危機は到來吉田三匍で死ぬ間に野原還り玉井松木三二進渡邊三振松尾四球立石投匍▼滿倶柴原投匍小池遊匍山下は岩瀨投手が無雜作に投込んだ初球のストレートを右翼欄越の大本壘打して同點片岡三振

◇二回　實業岩瀨一匍中川四球で二盗野原も四球に出たが玉井遊匍して野原と併殺▼滿倶杉谷中飛高須遊匍山元右前單打梅本投手足下を拔いて山元二進したが永澤三振

◇三回　實業松木左翼單打吉田三振後松木二盗渡邊の右飛野手落して松木三進渡邊二盗したが松尾三振立石遊匍▼滿倶柴原の遊直は野手の美技に止み小池二匍山下四球片岡遊匍

◇四回　實業岩瀨二遊間單打し中川の投前バントに二進野原遊撃內野單打して岩瀨三進し玉井二壘手右をゴロで拔いて岩瀨還りこの時野原三壘に走つたが右翼よりの好投球に死ぬ松木中堅左に野手のグラーブを彈く單打して玉井三進松木も二進に尙有望だつたが吉田二匍▼滿倶杉谷遊撃左に單打高須三振山元の二匍野選となつて杉谷も二壘に生き梅本四球で一死滿壘永澤のスクイズバント見事になつて杉谷還り山元梅本三二進柴原初球を左前單打し山元還り梅本三進小池左飛

◇五回　實業渡邊四球松尾バント投飛立石中飛後岩瀨中川共に四球で二死滿壘となつたが野原左飛▲滿倶山下左飛片岡遊撃右に單打杉谷の三匍野手ファンブルし更にこれを二壘に惡投した爲め片岡杉谷三、二進高須守りの淺い遊撃右をゴロで拔いて片岡杉谷還り球のホームに送られる間に高須二進捕逸に更に三進山元投匍に死ぬ間に高須本壘をついて重殺されて止んだが滿倶更に二點

◇六回實業（滿倶山元退き濱崎投手となる）玉井二匍松木二飛吉田一匍（滿倶（實業立石松尾退き藤護三壘藤澤中堅に入り吉田右翼になる）梅本三壘左を直球で拔き永澤のバントで二進柴原中前單打して梅本三進したが小池のスクイズバント投飛となり岩瀨素手でよく捕へて柴原を一壘に併殺す

白衣の勇士
あす奉天着

【奉天電話】熱河聖戰に又國境の治安維持に武勳を樹てた名譽の戰病者五十勇士は二十五日午後六時二十五分着、內十五名は遼陽へ他は一旦奉天衞戍病院に收容されることになつた

軍事思想普及映畫デー

一、期日と場所　九月二十四日 沙河口劇場 午後零時半、午後六時半（二回）／九月二十七日 協和會館 午後六時半（一回）

一、入場無料　整理料として金十錢を徵收

主催　海軍協會滿洲支部

後援　滿洲日報社

臨時競馬

秋季臨時大競馬の第二日目は二十四日午前十時半から開かれたが午前中の成績左の如し

▲第一競馬（新呼六頭）一八〇〇米　1連（田中騎手）二分一〇秒三五　2三共　3ビクトリア　配當單式五圓、複式一着馬二〇圓、二着馬二六圓四〇錢

▲第二競馬（新呼三頭）一六〇〇米　1右左光（甲斐騎手）二分四秒二　配當單式九圓、複式三六圓七〇錢

▲第三競馬（新呼六頭）一八〇〇米　1日高（二渡騎手）二分四二秒二　2一力　配當單式七圓七〇錢　複式一着馬三〇圓八〇錢、二着馬二一圓

天氣予報

二十五日

北東の風　晴時々曇

滿潮（午前一時十五分／午後一時二十五分）

干潮（午前七時四十五分／午後七時二十五分）

各地溫度（二十四日午前十一時）

大連	二三	奉天	二二
旅順	二三	新京	一九
營口	二〇	新義州	二一

善鬼惡鬼（208）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

電火（三）

「ためして見たい男とは」

吉兵衛は、身悚ひをしながら、樂齋の目の光りを見つめた。

凄い、殺氣を帯びた目が、愉快さうに二つの黒焦げの屍骸を見つめた。

たつた一つの高窓を持つただけの座敷牢の中である。どこからか洩れて来る夜風に雪洞の灯がゆらゆらとゆれて、二つの屍骸を見まもつた二人のエレキ學者の影法師を、大きく黒く壁にうつして、ゆらゆらとゆらさおのゝかせてゐる。

「强藥のエレキをためして見たい男ぢや」

薄氣味のわるい聲で、も一度云つて、樂齋はにやりと笑つた。

「誰の事を指さして、云ひなさるのです」

「五郎兵衛といふ不義もの」

「それは思ひちがひです」

「思ひちがひではない」

「樂齋どの」

「何です」

「お手前は、一體どこまで、人間ばなれがすればよいのです」

「拙者、人間ばなれなどしたおぼえはない」

「併し――」

「人、我れに辛ければ、我れ亦人に辛しといふだけの事です」

「思ひちがひです。五郎兵衛どのは一體、お手前の何にあたるのです」

「弟ぢや、實の弟です。たつた一人よりない實の弟なればこそ、倒ほ憎いのぢや」

「どのやうなところが、どういふ風に憎いと仰しやるのです」

「肉親の弟でありながら、拙者の妻と不義をいたした」

「それがお手前の思ひちがひです」

「おもひちがひではない」

「たしかに證據があつて仰しやるのか」

「證據は彼奴の胸に聞へば判る、第一、拙者の妻が、それをたしかに拙者へ打ちあけました」

鋭く冷たい聲で、樂齋は、ボツボツと語りつゞける。吉兵衛が何を云つてもやめない。いひつめつて、しまひには、自分のそばに吉兵衛の居る事さへ忘れたものゝやうに、ボツボツと口走つた。

「樂齋どの」

吉兵衛はもう相手になつてゐる事が馬鹿々々しくなつたので、話の腰を折る事につとめはじめた。

「樂齋どの」

二三遍つゞけて呼んで、肩を叩くと、

「何です」と、氣のぬけた聲で云つて、吊り上つた目を吉兵衛に向けた。

「この屍骸はどうなさるおつもりです」

「川の中へ捨てればよい」

「併し、そのやうな事をしたら」

「不義もの、成敗ぢや」

「一人はさうにちがひないとしても、今一人は全くそば杖を食つたのです」

「そんな事にかまつてはゐられません」

何を相談しても、ものの役に立つやうな樂齋ではなかつた。吉兵衛は所詮自分一人でこの始末をして了はればならぬものと覺悟した。

廊下から持出せば、自分の仕事場の方へまはつて、劍術道場との境目へ出るか、さもなければ玄關へ出る道よりない。

水門口へのくぐり廊下へぬける扉を開けさへすれば、すぐに水口へぬけられると氣がついて、一先づ、奥の扉へあるいて押して見た。

ここは、その前に、傳右衛門が合鍵を外へつけた鍵入つたためにあふりを食つて、ぴつたり閉まつたまゝになつてゐる扉だつた。

押しても開かないので吉兵衛はそつと引いて見るとコトリとゆれる。も一度力を入れやうとするとぐいと元へ戻つた。

「ハテ、妙な手ごたへが」といひながら、更に引いて見やうとした時、

「吉兵衛さん、吉兵衛さん」と、扉の向ふから思ひがけない聲がした。

吉兵衛は、たぢたぢとなつたが、輕く、氣をとりなほして、

「誰れぢや」と聞く。

秋が一番都合のよい 結核體質の改造法

今、放任して置くと寒さに這入つて發病し易い

結核體質は、結核に罹り易い體質といふばかりでなく、多く結核菌が潛伏狀態に在るもので、殊に消化系機能が非常に弱められてゐるのが通例です。大腸菌や、乳酸菌の食物消化の補助的働きが缺けてゐて、腸の內容物が腐敗し易く榮養の吸收が妨げられる結果、血液內の白血球の働きが不活潑となつて、遂には發病狀態に至るものです。

殊に、初秋が最も危險と謂はれるのは、食慾の自然亢進となり、食物の種類も多くなるが、濕度が高まるので、種々な細菌の活動が活潑となり、食物の腐敗を速める若し、腐敗食物のため胃腸を損ねることがあつたならば、其の虛に乘じて潛伏菌が、活動狀態に移行され易いのであります。獨り又、抵抗力薄弱のまゝ寒さに這入ると、感冒等に罹り易く、直に發病の誘因となるものです。

胞子囊に在る菌

一度結核の發病をみると、治癒困難で、近代醫學ですら、化學藥物的治療法の解決を容易に與へられずにゐます。それといふのも、結核菌は他の細菌と異り、芽胞性のもの、即ち胞子囊といはれるものに包被されてあるので、之れに滲透して菌を死滅せしむることは化學藥物では殆ど不可能事と謂はれてゐます。たゞ、結核菌は、血液の一成分である白血球には非常に脆い菌であるところから、白血球を新生繁殖せしめて、喰菌作用を熾んにし、細胞を更新する自然療法が、最も重要療法とされる所以です。又、結核は罹り易い病氣である反面、不識らぬ間に癒つてゐたといふ解剖上の所見に多い理由が何かと云へば、此の白血球の活動が活潑となり、喰菌作用が旺盛に誘導せられた爲である場合が多いのです。

消化機能を强整

發病の前驅的、非常に危險的狀態に在る、所謂結核體質者は、秋の食慾自然の亢進期を利して、消化機能を强整し、榮養の吸收を可良に導き、血液の新造と循行をよくし、各臟器細胞の防禦力と、白血球の喰菌作用を最上にまで昂めなければなりません。

では、如何にして全身の榮養を充實し、細胞の增强竝びに白血球の活動を昂めるかと謂ひますと、現今、各臨床醫家に症候的効果を認められ、効績の高まりつゝある活性胚芽酵素劑「文研藥用胚芽」（ネオ文研藥用胚芽は結核諸症に適す）の療法が適切と謂はれてゐます。同劑は、活性米胚芽の脂肪、蛋白、有機態燐、無機鹽類、グリコーゲン及びヴイタミンB（米胚芽の此の含有量は生物界第一位）を始め同ACDE、重要な消化酵素たるアミラーゼ、リパーゼ、プロテアーゼ、エステラーゼ、フオスフアターゼ、ウレアーゼ等以下數十種を含有して衰退した胃腸の組織細胞に賦活し、食慾の亢進と榮養の吸收を良好に導き、細胞の防禦力を强め、白血球は新生增殖され、結核體質の改善、健康への誘導を奏効します。

牙城を破壞

一度、結核の發病を見てからも胚芽酵素は、全身機能の强調誘導に奏効する。特に胚芽酵素リパーゼの作用は、結核菌の牙城、胞子囊を破壞して、菌を殺滅せしむる働きを爲すものでありますから、白血球の喰菌作用と各臟器細胞の增强と相俟つて、逐次的治癒の經過に誘導し、健康體に復活せしむることが認められてをります。

結核菌 毒素の溶解に 網狀織內被細胞賦活の新提唱

結核は、咳嗽、喀痰、發熱、下痢、便秘、喀血、食慾不振等の多岐複雜な症狀を呈します。結核患者の食慾不振は、胃腸の機能が衰憊してゐる他に、菌毒に因つて飢餓中樞神經が冒されてゐるものであるから、單なる胃腸藥丈では完全な食慾增進は期し難い。神經過敏や不眠症も、鎭靜劑や催眠劑丈では効果の期待は難しい、之れ等も矢張り、結核菌の毒素に因つて大腦の中樞神經が冒されてゐるからです。又發熱も菌毒に因るものであり、從つて解熱劑では溫調節中樞を抑制して一時的に體溫を低めるに過ぎないと謂はれてゐます

生機學的新療法

喀血があると、周圍が狼狽し易いが、患者の神經を絕對擾亂せぬ樣に、仰臥の狀態にさせ、胸部の上方に二個乃至三個の氷囊を當てるようにします。喀血か、吐血かの見分け方は、喀血は鮮紅色で非常に綺麗ですが、吐血は主に黑づんで珈琲樣の色をしてゐます。

結核の治療法で、最近の發表にかゝるのは、網狀織內被細胞の賦活說であります。つまり、結核の如き症狀の多岐に亘るものゝ生機學的治療法の新提唱であります。之れは一局所に作用するだけでなく、網狀細胞系の全面に作用せしめて、生體機能を正常に誘致するの說です。此說に、胚芽酵素療法は合致するものと謂はれてゐます

導和の方向へ誘導

胚芽酵素は單一成分でなく極めて複雜な成分と性能を有します。即ち活性米胚芽の脂肪、蛋白、有機態燐、無機鹽類、グリコーゲン、ヴイタミンBを始め同ACDE、又重要な酵素では、リパーゼ、エステラーゼ、アミラーゼ、フオスフアターゼ等、其他未知、既知數十種を含有し、而も活性米胚芽は米食生體には、最も合致した榮養素、酵素であると謂はれるものでありますから、容易に、諸種器管は圓滑濕達に誘導せられ、殊に白血球を新生增殖するのと、胚芽酵素リパーゼの喰菌作用と俟つて、結核菌毒素に因る機能の違和を導和の方向に誘導するものと謂はれてゐます

胚芽酵素劑「文研藥用胚芽」（ネオ文研藥用胚芽は結核諸病に適す）は、醫學博士、山田讓一先生創案、醫學博士、服部彌二郎先生ドクトル河合暖策先生が製劑顧問、最近は最も好評を高め、又能く病者に歡迎されてゐます。藥價は低廉、大四百瓦入金參圓、小百八十瓦入金壹圓半（送料小內地十五錢海外廿一錢大內地四十二錢海外四十九錢）御註文は發賣元、東京芝三田通新町文化榮養研究會（振替東京一四四三五番）へ、全國著名藥店及び有名各デパートに有。

秋は何故「食慾が進むか」

秋は、紫外線の密度が增加し、新陳代謝率が增大するため、食慾が亢ずるものです。又、紫外光線の作用をうけると、皮膚及皮下脂肪中のステール特にエルゴステロールがヴイタミンDを生成します。で、此時期に、無機鹽類、例へば沙魚の佃煮、櫻蝦、煮干等の類を充分攝ると、骨骼が、非常に堅固になると謂はれます。

所が、「文研藥用胚芽」には多量の無機鹽類が含有されてありますので之れを服用する丈で、骨骼は形成されるものでありますから從つて、齲齒等で苦惱を嘗める樣なことも尠なくなる譯であります

肺結核から十六貫八百の體重となるまで

（東京）伊東五郎

肺結核と診斷されたのは、昭和七年の末でした。喀血があつてからは、極端に食慾は減じ、微熱も續き、頭痛が伴ふのでした。醫者の勸告で、轉地療養に勤き、食餌は出來得る限りの榮養食にして居りました。斯うして樂の間の二ケ月を送りましたが、寧ろ病勢進行の形勢があるようでしたので悲觀し乍ら歸京しました。

歸京後も無論勤務を引き續き休んで、療養に務めて居りました。が、咳嗽や喀痰は日增に惡化する樣なので、ます〳〵悲觀は募るばかりでした。

愈々自然療養所へでも這入つて治療をしなければならないかと、思ひ詰めて居りました頃、不圖教へられたのは「ネオ文研藥用胚芽」で結核を治した人の話でした。そこで、早速、最寄の藥店でその四百瓦入の大を一個求めて、服用を始めました。

見た眼以上服み易いのに驚き乍ら、服用の日を重ねるうちに幾分熱が下つた樣であり、且又便秘がちであつたのが治り、つゞき〳〵の頭痛が綺麗に治つた樣なのでした。此の効き目に驚いて、一ケ月、二ケ月、三ケ月と醫療をうけ乍ら服用を續けて、遂に、熱は去り咳嗽喀痰も減じて、乾度治るといふ確信が湧いて來ました。

爾後繼續服用して、食慾も全く本格的となつて今日では、十六貫八百の體重となり、暑い盛りから勤務する樣になりましたが、體重は一向減ずる容子もなく、涼風の立つ此の頃では、又增體重の幸を見る樣なのです

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

シムラ正式會商けふ開く

互に秘策を藏して 日英印の三巴交渉戰

我代表緊張して待つ

【東京特電二十四日發】二十三日の豫備會商によりて各代表の顔合せを終つた日英印の印度會商は豫定のごとく明二十五日シムラに開かれる、シムラは夏時印度政廳を初め各國駐在使臣に至るまで移駐する高原都市であるが會商は果していつまで續くか或は豫定期日後會議中道にして他の地點に移さるゝかも知れぬといはれて居る、それ程會商の前途は暗澹とし少くも牛歩遲々たるものがあらうと豫期されるのであるが、何しろ問題が關係國民に取り殺活の鍵を成す棉花綿織類品に關しそれ自體に重要性を帶びるのみならず元來此事はイギリスが印度をして日印條約廢棄てふ國際信義の上から暴擧と評すべき妄斷を敢てせしめた事に端を發したものだけに日本は廢泛條約の復活已むなくに事實上舊條約嚴一の設定を要求すると共に不當極まる高關税引下げに誠意を示すべき存と同じ効果あらしむる暫行便法

ギリスは大英帝國ブロックの觀點より徹底的に日本品排撃を企てつゝある餘勢をして左支右吾たやすく日本側要求を容れんとせず、この間印度側は日本品排撃もさることながらそれに代りて英貨を歡迎することは取りも直さず五十歩百歩の謬策にして印度の眞の要求は國內産業の振興にありとなしこの基地の上に各般の策動を試むべくこれがため英印の間時に結び時に

（寫眞けふ正式交渉開かるゝシムラの市街展望）

永引くかも知れぬ

【シムラ廿四日發國通】シムラ正式會商は如何なる順序で協議が進められるかは今の處全く見當が附かない日本代表部から先づ印度政廳が日印特別通商條約を破棄した事に對し遺憾の意を表明し最惠國條款を基調とする新通商條約締結を希望するものと見られ　印度代表が右申出に對し如何なる態度に出るかゞ今回の會商の中心點で右印度代表の態度により印度政廳が如何なる方向に審議を進めてゆかうとするかゞ略明瞭とならう右會商には日本政府代表として澤田、寺尾兩代表政府顧問として倉田氏以下日本綿業會の牛耳を握る有力者が出席するが一方印度政廳代表としてもボーア商務長官以下堂々たる顔觸れであるボーア長官は數次に亘る印度政廳の關税引上げに活躍した人で其他の代表も一流の人物を網羅してゐるのみでなく更に印度側がシムラ會商に關する新聞報道を制限しやうとしてゐるなどの點から見て印度政廳が極めて愼重な態度を以て會商に臨んでゐる事が窺はれる　向日印民間協議會では如何なる端緒で何時から始められるか今の處皆目見當

代表顔合

【シムラ二十三日發國通】日印兩國代表の第一次會合は二十三日午前十一時より開會、ボーア商務長官の開會の辭を以て始まつたが本日は單に顔合せに過ぎず綿業問題には全然觸れず僅か三十五分で散會した、散會後左の如きコンミユニケが發表された

日印兩國代表は二十三日午前十一時より立法院議事堂で第一次會合を行つた、劈頭商務長官ボーア氏は日本代表一行の歡迎の辭を述べ來るべき會商の結果日印兩國双方により滿足すべき成果に到達せんことを切望する旨を述べた、これに對し日本代表澤田節藏氏は廻つて答辭を述べ到着以來日本代表一行に對する印度政廳の歡迎に感謝の意を表し日印會商の成功を望む旨聲明した、右終つて兩國代表は會商の手續きにつき意見の交換を行つて十一時三十五分散會した、廿五日午前十時半より愈々正式交渉開始の筈

……離れるであらうが日本としては此錯綜せる關係に處し既定方針を貫徹すべく實に數段の努力が必要であつて本日シムラ來電によればわが代表はいづれも冷靜而も緊張を失はず正式會議の開會を待つて居るといふ

前途多難

英印既に紛糾

【東京特電廿四日發】某所着報によればシムラ會議を前にして印棉買付問題のため英印間に紛糾起り英國は印棉買付增加を拒絶しその代りに印度の紡織品の輸出を講ずる旨を言明したが印度側は印棉處理のためランカシヤに買付增加を要求し兩者の感情惡化の情勢にある、かくてシムラ會議は日英印三すくみの形勢で前途多難を豫期されてゐる

が附いてゐない日印政府會商が行詰りに達した時民間協議會に移るのではないかとも想像されるが民間協議會を申出た方が何等か提案を出さねばならぬ事となるので腹を見透かされるのを懼れ、印度代表も容易に協議會を持出さぬだらう　更に英本國民間代表が如何なる形式で會商に加はつて來るか全く見通しが附かず　利害錯雜する日英印三ヶ國代表が互に腹の探り合をやつて三竦みの態だ交渉の前途は頗る多難と見られるが澤田政府代表、倉田民間代表の如きも年を越す覺悟で對策を練つてゐる

根本方針訓電

【東京二十四日發國通】シムラ會商英印側情報は兩國とも反日的で日本に對し相當程度の情報を供せんとする形勢で前途樂觀を許さず外務當局は次の根本方針で進む樣澤田、寺尾兩氏に訓電した

一、日印通商條約問題は現狀に卽した相互主義的最惠國待遇約款の協定成立期待し日印間を無條約國關係に置くを避けること

一、綿布關税問題に就ては現行關税の引下げを要求し之に對し日本側でも代償的に印棉一定數量輸入の方法を與ふるとの互助的用意あること、但し綿布關税引下げの爲に他の日本商品の利益を害する時は絶對避ける

一、正當な主張は出來る限り容認するも我産業の利益を著しく阻

荒木陸相の投げた 手擲彈"國策"經緯

確に手應へはあつたらしいが どう爆發するか？

は齋藤首相と會見した際◇…首相の働きに依つて衆議院の三黨首との間に精神的一致を見る事が出來、更に貴族院各派も……

す現在の組織から見て國策を遂行するにはこの兩院の協力を得なければならないのであるが、折角茲に精神的一致を見る事が……

首相も不動の國策を樹立しなければならないと考へて居た矢先きであるから非常に共鳴して荒木陸相……

もこれに贊意を表したので、大角海相にも同樣高橋藏相との結末を報告したるに、これ亦同表し、殊に國防國策確立には完全なる意見の一致を見つた。よつて今度は政黨方面で最も理論家であり、貴族院官僚系統の支持を受けて居る農相に對して同樣説明するに後藤農相に對しては特に農村の窮狀は直ちに國軍にも反映するものであり……て農村の現狀は尋常一樣では救濟出來ない故に愼重一般の實情を調査し成案ならば、その是なりと信ず……

荒木陸相（似顔）

齋藤首相（似顔）

高橋藏相（似顔）

眞率と無私の交響

朗快　陸藏兩相對面の場

共匪軍大擧し 八道溝を襲撃

掠奪放火の限りを盡す

五時間交戰後撃退

【間島特電二十四日發】過日延吉縣王隅溝方面で皇軍の多大の打撃を受けた匪賊……日來續々南下し四海外……の率ゐる兵及び共匪の……名一團となり二十三日……十分猛烈な勢ひで八道溝……撃、四方より猛射を浴……力は喊聲を擧げつゝ鐵……突破し警察分署及び莊……に肉薄爆彈を投げて……局子街方面との電線を……他の賊は市街に亂入し……努めたが分署長竹田警……

六名の署員は勇敢應戰、二十四日午前三時半までの五時間に亘る……

出迎へませう 第三次凱旋部隊

けさ九時半大連驛着

見送りませう 第一次凱旋部隊

けふ午後五時平榮丸

拓務農林對立

あめりか丸船客

鼠賊蠢動

常設連絡機關

德川公使來滿

その後の熱河（3）

山口特派員撮影　島田特派員記

ラマ寺の大佛

社說

棉毛問題と生產國展望

印度綿糸布關税引上から誘起された勝生的事件は、日本紡績業者の印棉不買決議、南米ブラジル國の對日棉花賣込提議である。更に之に似た現象として、濠洲羊毛に關して、日本が南米牧羊國に之が代用原料を求めんとする新形勢がある。此形勢は英國に於てセンセーションを起した者の如く、更にシムラ會議決裂の場合の對日强硬手段を講じてゐると傳へられる。隨分勝手なものだと評せざるを得ない。元來この問題の原因は、英國聲援の下に驚くべき不當關税率を日本品に課せんとする處にあつた。日本實業家の印棉不買の決議はそれから誘起されたものである。

◇

思ふに日本產品が英印棉業者に與へた影響は、彼等にとりて少からぬ苦痛なるべきを深く諒とする。併しそれは爲替變動の自然の結果であつて、爲替の變動は日本が作爲したものではない。一途に日本を恨むのは見當違ひである。しかして、藪から棒式に關税の大昂騰を策したのは亂暴である。況んや世界の棉花生產力は獨り印度に限られて居らず、日本の地理的立場は、血路を開くに十分の便宜を有するを思へば餘り賢明なやり方でない。更に考ふるに、此の禁止的高税は必然に彼地の住民の生活費を、二重に脅かす結果を生ずべきを以て、彼國から見ても呪はるべき政策である。顧つて他の方面に考察を加ふるに、世界の各農產國を通覽すれば、縱しこの問題が起らないでも、棉花原料の需給關係は漸次或る變化を來さんとして居る。それをこの問題の發生に依つて、一層明確に、實際的に證明したのである。

◇

南米諸國、殊に秘露及びブラジルは、優秀な棉花を產することに於て夙に知られて居る。殊にブラジル北部のバイヤ、ペルナブコ諸州の如き、氣候風土の棉栽培に適するは決して埃及その他の本場に劣らない。マンチエスタア棉業者も久しく既に原料をこの地方から攝取して居たが、最近はサンパウロ、ミナスの中部諸州に於ても、年々急速に棉花の生產額を激增して居る之には主作物珈琲の不況や、人口の增加に伴ふ自然原因もあるが、要は氣候風土の好適なるが爲である。而もその栽培熱が年々漸增する日本移民の間に普及しつゝあるなど、單なる農業眼から見ても痛快な現象だ。而して棉花の增產は、未だ工業の大に發達しない同國の政治家に、必然的にその銷路を海外に擴充せればならぬと考へさせて居る。

◇

ペルウ棉花も亦た同樣の位置にあつて、ブラジルほど急速にその增加率を示して居ないが、それは華南兩國の地理的關係にある。パナマ運河開通前の歐洲との關係は、距離と國情と、兩ながら不便至極の位置に置かれて居た。運河の便は開けても、大戰後の歐洲の購買力は增加しなかつた。併しそれだけ太平洋を隔てゝ一路直往すべき日本との間は近い。されば若し印棉問題の紛糾容易に解決せず、日本棉業者の注意が南米に轉向するに至らば、これ等諸國に與ふる刺戟の大なる智者を俟たずとして明々白々だ。故にこの狀勢の實現は今の不當關税問題なくとも遂に來るべき問題だ。蓋し英印兩地政府の熟考すべき國際傾向である。同時に、滿鮮に於ける棉花政策を思ふ人々にも、決して等閑に附してならぬ參考資料であらう。

二元的建値原則に對滿投資の色別

金　滿鐵、軍部關係など
銀　滿洲國對象のもの

【東京特電二十四日發】大藏省は日滿金融統制問題に就いて過般滿洲視察をなした青木爲替管理部長の報告意見に基き滿洲國は暫く銀本位の下に幣制の統一を圖る事を先決問題とし金圓との關係の統制は第二段とすること、此の場合鮮銀券及び鈔票との間に複雜な問題が起るが之は其の時になつて何等かの對策を講ずること、さし當つての問題は對滿投資の統制で資本を有效に運用する爲めに兩國政府が連絡を取るものと自由に投資するものとを區別する必要あり又滿洲國を對象とする投資は銀建とし滿鐵や軍事關係の投資は圓建となし二重投資、不堅實投資は之を避けしむ可しとの意向である

對支借款擔保に電々會社配當
滿洲國交通部當局談

【新京二十四日發國通】西原借款を始め舊支那の電信電話を擔保とせる日本の對支借款五千萬圓の擔保確保に對し最近興銀を主とする融資銀行團は滿洲國內の電信電話事業一切を引繼きせる滿洲電信電話會社は當然債務の一部に對し債務者たるの義務を負擔すべしとの見解をとり擔保權の差押乃至同會社配當金の擔保化を計畫してゐるが右に關し滿洲國交通部當局は語る

會社設立の際借款問題は將來に殘された重要案件の一つとして協議されたが滿洲國側としてはこれに災ひされ會社が不成立に終る樣では協定の精神に反するとの見解のもとに日本側に一切を一任したところ同意見であつたので兩者協議の結果滿洲側の出資六百萬圓に對する配當の一〇パーセントを毎期積立て支拂の準備金となすことに決定した、協議成立當時聲明せる通り滿洲國は舊條約による債務に對し當然支拂の義務を有してゐるが本借款の如き漠然と舊支那全土の電信電話を擔保としたものは滿洲國の負擔すべき額の決定が極めて困難で滿支日三國間に於て協議を行つた上、滿、支の負擔額を決定する以外方法はないであらうと思ふ、滿洲がこの借款によつて受けた恩惠は材料の部分二百萬圓足らずで實質問題として滿洲國はこの實質的方面を研究し借款が滿洲を潤した限度において負擔すれば宜いわけだ、從つて積立金の處分はこれが決定まで保留されることゝならう

凱旋部隊幹部歡迎宴會開く
ゆうべ遼東ホテル

大連市主催で晴れの凱旋部隊幹部歡迎宴會は二十四日午後七時から遼東ホテル七階ホールで開會された

會場の右列上手のテーブルより松田少將、鷲津大佐、城島大佐佐々木大佐、荒木參謀及各聯隊副官その他の幹部將星綺羅星の如く居流れ、これに向ひ合つて御影池民政署長、小川市長始め岡野市助役、大内市會議長、高田商工會議所會頭、山崎滿鐵理事、岩井少將、支那人側では張本政市會議員、その他民間の知名士數十名列席し

先づ小川市長立ち

世界戰史に驚異的な記錄を殘して凱旋され帝國の強さ及び斷乎たる決意を列國にお示しになつた事を私共は國民として心から喜びお祝ひ申上げる次第でございます

との挨拶に對して松田少將は

熱河から北支那及各所の警備に於て腹背敵を受けながらわが將兵が生命を捨てゝ些かの躊躇もなく働きました原因を考へて見ますると、一には將兵の必死の覺悟もございますが最も大きい原因は銃後にある國民の心からなる後援であると思ひます

との懇ろな謝辭を述べ終るや直に華やかな宴會の餘興に入つた、餘興は北村席餘興部の美妓連總出で素朴なわざなるにつれ素朴な態度も飛び主客共に凱旋の喜びに滿喫し、十時頃御影池民政署長の發聲で萬歲を三唱し非常な盛會裡に閉會した、因に凱旋部隊の慰勞宴は引續き二十五日及十月四六日と數回に亘つて行はれる筈である（寫眞は會場にて）

產業視察團

【新京二十四日發國通】世良田〇團は駐屯區域たる奉天省興城縣綏中縣熱河省凌源朝陽龍及び山海關の產業並びに文化發展に資する爲め官吏、警察官、教員、自警團員、商人、學生等各階級からなる代表者三十六名を以て產業視察團を組織し中に紅一點ともいふべき婦人代表を交へ全員班長筒井大尉引率の下に去る二十日山海關を出發し途中泰天撫順を視察し二十三日午前八時新京に到着、直に協和會本部の案内で執政府を始め各官廳中央銀行等を見學張實業總長及び丁交通總長から滿洲國の產業に關する講演を受けた、なほ一行は二十四日午前關東軍司令部を訪問し、挨拶を述べた後市內を見物午後四時半發列車で大連に向ふ豫定

臨時競馬
第二日目成績

秋季臨時大競馬の第二日目二十四日午後の成績左の如し

▲第四競馬（抽古一四頭）一八〇〇米、1瑞寶（青柳騎手）二分[illegible]

▲第五競馬（[illegible]八頭）[illegible]〇〇米、1若宮（內田騎手）七分四二秒四2浪花3日新、配當單七圓一〇錢、複1五圓一〇錢2五圓六〇錢3七圓八〇錢

▲第六競馬（秋抽八頭）一八〇〇米、1弘濟（橋本騎手）二分三四秒四2金陵3貝里子、配當單五圓一〇錢、複1一四圓三〇錢2七圓四〇錢3七圓

▲第七競馬（抽古十頭）二〇〇〇米、1龍（門騎手）二分四〇秒四2淡月3那須野、配當單一四圓八〇錢、複1八圓六〇錢2一一圓一〇錢3一四圓六〇錢

▲第八競馬（抽古八頭）二〇〇〇米、1連玉（山本騎手）二分四四秒二2鳳武嵐3寿島、配當單一一圓三〇錢、複1五圓十錢2五圓三錢3五圓四〇錢

▲第九競馬（抽古十二頭）一八〇〇米、1五黃（小川騎手）二分二五秒二2張飛3一星、配當單二一圓、複1八圓2一四圓三〇錢3六圓七〇錢

▲第十競馬（秋抽十三頭）一六〇〇米、1伸龍（保利騎手）二分一九秒二2一走3白緯、配當單七圓四〇錢、複1六圓一〇錢2七圓四〇錢3五圓

▲第十一競馬（抽古十三頭）一六〇〇米、1橘（奧田騎手）二分一〇秒三2東天3旋風、配當單八圓三〇錢、複1七圓三〇錢2一八圓3一三圓九〇錢

▲第十二競馬（甲組）（秋抽八頭）一四〇〇米、1三碧（所騎手）二分七秒2正次3瑞風、配當單六圓二〇錢當、複1五圓一〇錢2五圓七〇錢3八圓三〇錢

▲第十二競馬（乙組）（秋抽八頭）一四〇〇米、1安宅二分九秒三2伯樂3勇頭、配當單五〇圓買馬配當積1九圓二〇錢2八圓九〇錢3一〇圓四〇錢

▲第十三競馬（甲組）（各抽九頭）一六〇〇米、1一姫（川合騎手）二分一二秒三2小軍3博駿、配當單九圓七〇錢、複1六圓三〇錢2八圓二〇錢3二四圓三〇錢

▲第十三競馬（乙組）（各抽八頭）一六〇〇米、1五秀二分一一秒三2良因3王將、配當單九圓八〇錢、複1六圓二〇錢2一〇圓七〇錢3一三圓九〇錢

相乃窓樣へ　全滿婦人團體幹事　石川忍　西田駒路

八相　投書歡迎　五十行以内中さは傷らす

◇九月十八日の記念日の街頭獻金は皆樣の御同情で豫想以上の好成績を得一同感謝いたしました　いづれ全滿での總決算を新聞に發表いたすつもりでございます

◇獻金は滿洲事變と共に生れた全滿婦人團體聯合會が及ばずながら滿洲の平和を守つてゐて下さる兵隊さんの爲と又深い愛を以て共に手をとつてゆかなければならぬ滿洲國の母と子との爲めにとて企てました二つの事業即ち兵士ホームと隣保事業との資金の內に入れるといふ事にいたしたのでございます。

◇此記念日の翌日の幹事會で感謝をもつて各會から集まつてゐります獻金箱の計算をいたしました、その折に來年は獻金を御願ひ申上げると共に私共のめざして居ります二つの事業（隣保事業と兵士ホーム）に付て簡單な說明を附したビラを頒つ事に申合せました。

◇また仰の通りポスターだけでは不十分ですからこんな折に皆樣に少しでも判つて頂くといふのも私共のしなければならぬ事だと話しあつた次第です。

◇全滿の婦聯で致して居ります兵士ホームは奉天、四平街、新京ハルビンの四ケ所で又近くチヽハルの內田領事夫人、ハルビンの森島總領事夫人の御盡力によつてチヽハルにも兵士ホームが出來る運びになり一同大いに心勇んで居ります。

◇隣保事業の第一歩として奉天で滿洲人のお母さんと娘さんと子供さんの爲に善隣園（技藝學校と幼稚園）を經營いたしてなります。

◇その他委しい事は不完全ながら民政署三階の事務所に一ケ年間の報告書も出來て居ります、それを御覽頂きますれば私共の仕事も判つていたゞける事と存じます。

國境の稅關
頗る好成績
岩永氏來奉談

【奉天電話】二十五日から三日間新京において開催される財政部の關税會議に列席のため山海關税務官岩永清一氏が來奉、ヤマトホテルに投宿最近の國境關稅につき語る

滿支陸境關稅の第一線であるため各方面につき十二分の注意を拂つてゐるが關稅の境域が確立し地方の治安が維持されるに至らば密輸入は當然防止されるものと思ふ、山海關の關稅線は喜峰口、冷口を含み冷口その他にでは既に分署を設くるに決定してその官舍が設けられてゐる、稅關は昨年の十月設置されたのであるが實際の仕事は本年の三月頃からで最近の成績は頗る好く別々にして輸入が七八萬元輸出は約一萬元から五六千元の徵稅あり輸入の主なるものは苦力使用の帽子フエルト履安物の靴下土布等であるが特產出廻期となれば輸出は增大するものと考へる、山海關線からの密輸入防止としては興城綏中にも海邊警察隊が最近設けられたので我克によける密輸入も減少し稅關線は完全に保持されるやうになつた人員もこれにより增加せねばなら[illegible]

試驗場開場式
きのふ大房身で擧行

【鹽業】昭和五年より三ケ年繼續事業として大房身に建設中の關東廳鹽業試驗場は百九町步の鹽田および廳舍官舍等一切の設備が完成したので二十四日午前十一時三十分より試驗場々內において開場式を擧行した、來賓は旅大の官民百五十名、定刻松田場長の式辭および工事報告あり菱刈長官の告辭を日下內務局長代讀終つて御影池大連、大和田金州兩民政署長、星野滿鐵興業課長、東拓、大日本鹽業兩會社支店長らの祝辭あり張滿洲國實業部總長その他の祝電を披露して零時半式を閉ぢ、直に模擬店を開き主客歡を盡して散會した

なほ來賓中の有志は松田部長の案內で試驗鹽田を一巡して說明を聽取したが、試驗鹽田は大體次のごとく區分され今後の滿洲の鹽業開發の根本的試驗をなすものである

一、集中式鹽田——鹹水を集中的結晶地に導き機械力を應用して製鹽する大農式鹽田試驗である

二、洗滌式鹽田——結晶地の一部にタンクを設けて飽和鹹水を洗つた後採鹽する試驗

三、鹹水分割鹽田——飽和點以上における數種の比重に分類して製鹽する試驗

四、特種鹽々田——曹達用鹽の試驗

五、長期結晶鹽田——埃及鹽の製法を應用した試驗

六、凍結採鹹鹽田——冬期凍結中の濃度を增大せしむる試驗（寫眞は開場式當日の試驗場）

ぬが營口から稅關長が赴任後各方面に改革が行はれるであらう

自動車災害保險法草案決定

【東京二十四日發國通】日を逐うて激增する交通事故中でも自動車事故による死傷運轉者を援ひ支障並びに其の遺族を救濟しようと言ふ自動車災害保險法案が內務省社會局勞働部の手で愈々草案を決定した

この法案に依れば使用主は自動車一臺一ケ月一圓五十錢乃至二圓の保險料を負擔し政府は自動車事故に依る死傷に對して最高四百五十圓最低二十圓の保險を給附し災害に依つて失業を餘儀なくされる運轉手に毎日一圓五十錢程度の給料手當を支給することになる

棉花輸入高減少

【東京二十四日發國通】日本棉花同業會調查＝昨年九月より八月に至る棉花年度の棉花輸入高三百七十三萬四千八百俵前年度同期日より十六萬千俵減少

種類	單位千俵	前年同期比較
印棉	一、四九九	一八六增
米棉	一六、九九三	八四三減
支那棉	二三一	二三增
エジプト	五一	九減

米棉減は前年買過ぎの反動で印棉增加は割安と不賣見込であつた

電氣學會講演會

電氣學會では二十八日午後四時半よりヤマトホテルにおいて學術講演會を開催するが研究發表は左の如くである

一、直流コロナ放電によつて誘致される導線の機械的振動（豫稿六月號）（熊谷二郎）

二、定常正弦波電流分布を有する任意長直線狀導線間の相互輻射インピーダンスの一般式（豫稿七月號）（原源之助）

海外市況（廿四日入電）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片二分一
同　先物	一八片十六分九
紐育銀塊	四〇仙二分一
孟買銀塊	休　會
スチール	四九弗二分一
アナコンダ	一七弗八分一
英米爲替	四弗七八仙四分三
米日爲替	二八弗
米支爲替	三一弗

人事

▲東舜英氏（拓務大臣秘書官）廿四日午後四時半發列車にて新京へ

▲菊竹實藏氏（興安總署次長）同上

▲川島芳子氏　同上

▲茂川季知氏（步兵大尉）同上

▲遠藤三郎中佐（關東軍參謀）二十四日はさにて來連

交通審議會けふ開く
先づ爼上に載る"京圖線"

【東京特電二十四日發】二十五日開會の交通審議會は最初の議題として「京圖線による日滿交通路開通に伴ひ日滿交通整備の方策如何」が諮問される、此の委員會は最初幹事會の原案を提示する筈であつたが見合せて委員間に自由の審議を行ふことになつた、幹事會の方針は、連絡航路の基點港及びその設備と背後連絡の關係を主なる議題とするにあるが、委員連は既に內鮮各港關係方面の猛烈な運動に煩はされて當惑してゐる向が少くない、有力な一委員は次の如く語つてゐる

「有力な關係者をはじめ堂々たる顔觸れを集めて協議する問題としては如何にも小さい事柄だ、こんなことは政府が適當に處置すべきものではないか、京圖線の終端港は既に羅津に決定し、清津、雄基の二港を補助港に使ふことになつてゐるが、內地方面は敦賀といひ伏木といひ新潟といひ其他多數の候補地があるが距離からいへば孰れも大差がないので競爭が猛烈なわけだが、いふまでもなく日本は滿洲と異つて海路の入り口は何處にもあるのだから、各種の經濟的條件に伴つてそれぞれ便宜な港を利用するのが宜からう、入り口を決めて見ても貨物は必ずしも玄關口から入るものとは限らない又單に地圖の上に線を引いて最短距離だといつても目下の狀勢では大貨物は裏日本よりも表日本に迂廻するとの便宜を感じよう又旅客にしても連絡回數と船車の設備からすれば大連又は釜山經由を選びがちになることは已むを得まいから、結局雜貨及び問島朝鮮方面への旅客が主といふことになろう、此の問題は更に滿鐵の經營運輸方面に重大な關係がある、如何にも京圖線は日滿連絡の最短距離の上を走るが、勾配其他の關係から目下の處滿線本線に拮抗することは出來ない、運賃の低下するとも問題とならうが、貨物の大部分が京圖線に集中したら南滿洲の本支線は何うなるか、又近來の貨物激增に對してもなほ餘力綽々たる大連の埠頭設備を何う見るか、要するに軍事上は別として、經濟產業上からすれば京圖線はまだ問題ではない、しかしながらこの沿線の開發が急務であることは勿論であるためこの方面の施設と他日の發展に對應する計畫を豫め定めて置くに越したことはない」

これらの空氣を見れば審議會は結局大綱的の方針を定めるに止まり具體的の計畫については政府に一任することゝなる模樣である

幹線港問題
大紛糾を孕む

【東京特電二十四日發】二十五日開かれる交通審議會に於て問題となる北滿聯絡港問題は幹事會は其の際に見るも從來通りの既設港灣を利用することで充分なるに拘らずこの際巨額の資金を投じて不便なる裏日本海岸に特殊の聯絡港を設けることは日滿交通上何等の實献をなすものでないと反對意見を以て關係各省に猛運動を始めた陸軍は主として國防上の見地即ち陸軍は主として國防上の見地から敦賀、新潟の二港併用を唱へ鐵道省は敦賀說內務省は小濱又は舞鶴を力說するなど意見區々であるが又一方九州瀨戶內海沿岸太平洋等の聯絡港問題は大紛糾を免れぬ情勢となつてきた

小觀

▲大佐と共に國民一同も愉快に思ふことである▲同じく凱旋の松田〇團長、日露役には補充兵を率ゐて、柳樹屯から開原までテクテク歩いたものだが、今度は熱河の眞只中を自動車で進んだと▲實際世情の進展、國運の伸長、松田〇團長と共に感慨無量ならざるを得ぬ▲永井拓相が、議會制度改革と關議で氣張つても、あれは最近列國で行はれてゐる事や雜誌にある事を話したのだ、では張合がない▲米の作付反別制限は素人には無理のやうに思ふが、農林省で研究してゐる、軍令部條例改正は新聞で見たゞけだ、も張合がない▲荒木陸相が各關係と國策について話し合つたといはれるが、陸海兩相共種々心配して關係と話し合もする內容は國防問題で、特別に廣汎な國策といふべきものではない▲小人國の人間がエンヤラヤツと揚げる大石も、大人國の人間が指先でコロ／＼するに似たり▲首相の舌の强さ、龜の甲より年の功

凱旋の城島大佐我軍馬が、地勢が異り氣候が異る滿洲で、野戰の勤務を果して遺憾なきを試驗し得たと語る

いまぞ身も輕く懐しの古里へ

勳いや高き第六師團先發隊

けふ午後五時　第七平榮丸で

輝く武勲の第六師團、今、戰火を収めて悠々と故國へ凱旋の途、陸續として大連に集結しつゝあるがいよ／＼先發班として二十三日大連驛に到着した松田少將以下二十五日午後五時第九番バースより御用船第七平榮丸で離滿する、凱旋兵の乘船は午後四時より開始、これに先だち、甲埠頭廣場において大連市民を代表し小川市長の送別の辭がある筈で市中はあげて凱旋氣分に滿たされ、凱旋部隊の着連毎に、離滿毎にいよ／＼歡迎熱度は高潮してゆく、本社においてもこの榮譽ある將兵に對して心からの誠意の一端を示すべく第一次離滿部隊の出發の二十五日滿日婦人團主催、神明、彌生、羽衣各女學校卒業生諸孃のやさしい手でサービスがされる筈で、おでん、だんご等に舌づゝみを打つて頂くべく第二埠頭船客待合所内に大掛りなおでん屋を開く事となつた「精鋭の勇敢な兵隊さんよ是非御遠慮なくお試しをどうぞ」一方市民も歡送迎に更に一段の赤誠を披瀝すべきである、尚引つゞき二十四日大連驛に到着した部隊は二十六日午後五時出帆春暉丸で離連、二十五日來連の部隊は二十七日出帆羽後丸で離連する

滿洲國大勝

八A對二で安東敗る

全滿選拔野球大會

大連新聞社主催の第四回全滿選拔野球大會第二日目の滿洲國倶樂部對全安東倶樂部準優勝戰は二十四日午後三時二十三分から實業球場で小島（球審）川上、針原、杉田（壘審）四氏審判、安東先攻で開始したが八A對二で滿洲國大勝した閉戰五時

安東	000	010	100	2
滿洲	101	020	13A	8A

經過

◇一回　安東三好投匍服部瀬戸山ともに三振▼滿洲　水原中飛高橋一二間單打し栗原の遊匍に封殺赤木四球で栗原二進し赤松の左中間單打に栗原還る光宗三振

◇二回　安東酒井兄三振楠木右飛酒井弟遊越單打し二盗なり野見山の投手強襲單打に酒井弟三進したが北島三振▼滿洲　西村四球で柳原の投前犠バントに送られて二進し松本遊匍して一壘に死ぬ間に西村三壘より一擧本壘を窺つて一壘よりの送球に刺さる

◇三回　安東吉岡左飛三好三匍一壘低投に一擧二壘を占め服部の二匍に三好三進したが瀬戸山三匍▼滿洲　水原左中間二壘打し高橋二匍に三進し栗原の二匍に水原還る赤木一匍

◇四回　安東酒井兄遊越單打楠木三、遊間單打し酒井弟の三匍に楠木二壘に封殺されたが酒井兄三進し酒井弟二盗野見山北島ともに投匍▲滿洲　赤松中飛光宗二壘左を抜き西村左飛柳原三匍

◇五回　安東吉岡三、遊間單打し三好の三前犠バントに送られて二進し服部の二匍に吉岡三進瀬戸山二壘左を抜いて吉岡を還す酒井兄の遊匍を野手彈く間に瀬戸山三進し酒井兄二進楠木三振▲滿洲　松本右飛水原右線寄り二壘打し捕逸に三進し高橋の一匍トンネルに水原還り高橋一擧二進栗原赤木ともに四球で一死滿壘赤松二飛光宗一匍

◇六回　安東酒井弟、野見山ともに遊匍北島のP・H有馬遊越單打し二盗なつたが吉田三匍▼滿洲　安東有馬二壘に入る西村三壘左を直球で抜いて出で二盗ならず柳原三匍松本一壘強襲單打し二盗水原二匍

◇七回　安東三好右前單打し二盗服部三振後三好投手牽制球に刺さる瀬戸山右越二壘打し續く酒井兄の右中間三壘打に瀬戸山還る楠木右飛▼滿洲　高橋四球で二盗なり栗原の三匍に高橋三進し赤木の一匍に還る赤松遊匍一死に生き光宗二匍

◇八回　安東酒井弟一飛野見山遊飛有馬三振▼滿洲　西村三匍柳原四球松本中飛後水原の二飛失に柳原一擧三進し高橋左中間二壘打して柳原を還す栗原三匍一失に生きる間に水原、高橋還り赤木の一匍失に栗原一擧三進したが赤松左飛

◇九回　安東吉岡三匍三好二飛服部投匍に八A對二で滿洲國勝つ閉戰四時四十五分

（安東）	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
2 三好	5	0	2	0	1	0	0	2	1	0
1 服部	5	0	0	0	0	2	0	0	1	0
9 瀬戸山	4	1	2	0	0	1	0	1	0	0
5 酒井兄	4	0	2	0	0	1	0	0	4	0
3 楠木	4	0	1	0	0	1	0	12	1	4
7 酒井弟	4	0	1	0	2	0	0	2	0	0
6 野見山	4	0	1	0	1	0	0	0	3	0
4 北島	2	0	0	0	0	1	0	2	2	0
4 （有馬）	2	0	1	0	1	1	0	2	2	0
8 吉岡	4	1	1	0	0	0	0	3	0	0
計	38	2	11	0	5	7	0	24	14	4

（滿洲）	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
6 水原	5	3	2	0	0	0	0	1	2	1
7 高橋	4	3	2	0	1	0	1	1	0	0
8 栗原	4	1	0	0	0	0	0	1	0	0
9 赤木	3	0	0	0	0	0	2	2	0	0
5 赤松	5	0	1	0	0	0	0	0	5	1
3 光宗	4	0	1	0	0	1	0	14	0	0
4 西村	3	0	1	0	0	0	1	3	2	0
1 柳原	2	1	0	1	0	0	1	0	5	0
2 松本	4	0	1	0	1	0	0	6	1	0
計	34	8	8	1	2	1	6	27	15	2

▲三壘打—酒井兄▲二壘打—水原2瀬戸山、高橋▲併殺—安東1（野見山—楠木—三好）▲逸球—三好1▲試合時間—一時間卅七分

選拔野球の實滿戰

（昨夕刊續き）

◇七回　實業渡邊一匍藤澤中越二壘打藤護三振後岩瀬右翼線に單打して藤澤還る中川遊匍低投に生きる間に藤護（岩瀬の代走）一擧三進し中川捕手牽制球で一二間に挾まれる間に藤護本盗に成功し捕手の二壘惡投に中川一擧三壘に走つて刺されたが實業二點を加へその差一點▼滿倶山下右飛片岡三匍杉谷三振

◇八回　實業野原二匍玉井右飛松木一匍▼滿倶高須右中間二壘打濱崎のバント三壘手失して高須三進し梅本の遊匍濱崎を封殺する間に高須還る永澤遊撃單打して梅本二進柴原投手強襲單打して一死滿壘小池一越單打して梅本永澤還り柴原三進山下四球で再び滿壘片岡遊飛後杉谷も四球で柴原押出されて還り高須三遊間を抜いて小池山下も還る柴原は一擧三壘に走つて刺されて止んだが勝敗決す

◇九回　實業吉田中越（ワンバウンドで欄に當る）大安打したが彈き返つて單打となる渡邊遊飛藤澤藤護共に中飛閉戰二時五十分

（實業）	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
6 野原	3	1	1	0	0	0	2	2	4	0
4 玉井	4	0	0	0	0	0	1	2	1	0
3 松木	4	0	2	0	1	0	1	9	1	0
8・9 吉田	5	0	1	0	0	1	0	2	0	0
2 渡邊	4	0	0	0	1	1	1	5	0	0
9 松尾	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0
8 （藤澤）	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
5 立石	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2
5 （藤護）	2	0	0	0	0	1	0	1	2	1
1 岩瀬	3	2	2	0	1	0	1	1	5	0
7 中川	1	0	0	1	2	0	2	2	1	0
計	33	4	7	1	5	4	9	24	14	3

（滿倶）	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
9 柴原	5	1	3	0	0	0	0	1	0	1
5 小池	5	1	1	0	0	0	0	2	1	0
3 山下	3	2	1	0	0	0	2	12	0	0
2 片岡	5	1	1	0	0	1	0	4	0	0
6 杉谷	4	2	1	0	0	1	1	1	2	1
8 高須	5	1	3	0	0	1	0	3	1	0
1 山元	3	1	1	0	0	0	0	1	2	0
1 （濱崎）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
7 梅本	3	1	2	0	0	0	1	1	1	0
4 永澤	2	1	1	2	0	1	0	2	4	0
計	35	11	14	3	0	4	4	27	11	2

▲本壘打—山下▲二壘打—藤澤、高須▲併殺—實業2（岩瀬—松木—渡邊、岩瀬—松木）滿倶1（杉谷—永澤—山下）▲逸球—片岡1、渡邊1▲試合時間—二時間十七分

實滿戰評

殊勳の山元

實業攻撃力を缺き　滿倶の勝ちは順當

◇…共に選手の癖を充分に知り盡した實滿戰は結局打撃で勝つたもの、勝利であるが滿倶が先づ山元をマウンドさせて滿倶ベンチの作戰通りにゲームを運めることが出來たところに滿倶けふの勝因の總てが藏されてゐる、滿倶として は練習不足の濱崎を最初から投げさせることは解り切つた冒險であるため、實滿戰には初舞臺であり最近度胸のあるプレート捌きに好調な山元を先づ送つて持ちこたへるだけを持ちこたへさせる作戰であつたことが窺知出來る

◇…かくしてプレートに立つた山元君は實業先頭打者に惜しい球をボールにして四球に送つてから若い悲しさ精神的に打撃を受けてボールの多い投球をつゞけたがポイント／＼を充分に締めその重味のある落ち氣味のスピードボールに實業の打者を苦しめ五回まで完全に投げ通してその重責を果したことはけふの滿倶軍第一の殊勳者といふべく、日頃の熱心の練習の賜を如實に見せてくれたことは嬉しかつた

◇…一方岩瀬君の投手は昨日に引きつゞく連投はその出來榮を氣遣はれたが大體において普通の投球であつたと見るべく滿倶相手の連投々手にけふ以上を望むことは無理であつたらう、唯岩瀬君が第一回山下君に本壘打された球は無雜作に投げたストレートで老巧岩瀬君としては餘りにも不覺の投球であり、この一點が折角山元君の不調に好運なスタートを切り樂なゲームを運めんとした味方の氣持に一種の重苦しさを與へると共に自分自身の投球にも非常な重荷となつて來た

◇…打つべき時に打ち上から下までむらもなく當つた滿倶の勝は順當であり、八回の六點は岩瀬投手の疲勞に乘じて一齊射撃を浴せたもので、これに反して實業軍は今一歩の攻撃力に力が拔けた

◇…さるにてもゲームそのものを更に細かく觀測すれば滿倶の勝利には打撃戰を豫想して二人の投手を巧みに起用した點にあり、實業ベンチが依然岩瀬君一人に頼つてゐる事實は實業ベンチの反省を促したい、少なく共今後のこの種の連日ゲームにあつては二人以上の投手を要することは自明の事實で、實業軍としては新投手の養成に一層心がくべきで平常から困難投手の如きも機會毎に起用せしめておくべきではなかつたらうか、明春の實滿戰の準備としてこれが實業軍に課せられた大きな宿題ではなからうか、なほ五回裏實業立石君の二つの連失は實業苦戰の大きな原因をなすものでその責めは大きかつた。

◇…最後に柴原、小池、山下、高須、梅本、松木の好打を推賞する

勝因の半分は柳原君へ

滿洲國軍對全安東戰評

實滿戰の後を承けたためか見る者の眼に一種の物足りなさを與へたことは致し方がない、滿洲國軍は明日の戰に備へて柳原君をプレートに送り安東軍は豫想の如く服部君の投手である、試合は第一回滿洲國軍が一點を入れて以來終始同軍が押し氣味でそのまゝの形勢を最後まで持ち運んだが滿洲國八回目の三點は安東軍の連失による景物に過ぎぬ。

▼…安東服部投手も老巧味のある相當な投球をしたが味方の守備に苦しめられ、更に七回を除いては安打の散發に終つた安東軍のけふの打力を以てしては大體においてゲームを安東軍の勝味のないゲームであつたといふべく、五回滿洲國一死フールベースの際、安東軍内野が守りの淺い陣形をとつたことは、その時の得點が一點さは云ふもまだ五回であり定跡として深く守つて併殺作戰を執るべきであつたらう。

▼…滿洲國軍柳原投手はその特徴のあるモーションで好投をつゞけ外角低く入るストレート、カーブ共に氣持よく安東の打者を苦しめけふの滿洲國軍の勝因の半分は柳原君に歸するべきもの、他の半分は水原、高橋兩君をはじめ全員の好打にある。

▼…然し左打者の多い滿洲國軍果して二十五日の優勝戰に何處まで打つかは興味ある問題で滿洲サウスポー濱崎君は最初から起用することは明らかに事實であるだけにその決戰の勝敗もたゞにこの點にかゝつてゐるやうに思はれる

滿鐵辛勝

大連蹴球聯盟秋季リーグ戰第二日目の滿鐵對師同戰は二十四日午後二時十五分から大連運動場で任化南（主審）劉文仲、孫本祺（線審）三氏審判の下に開始したが大接戰の末一對零で滿鐵辛勝した

	滿鐵	師同
（前半）	0	0
（後半）	1	0

總計0—1

經過

◇前半……滿鐵トスに勝ち風上（プール側）に陣し師同キツクオフ、滿鐵直ちに攻め返へして猛襲ゴール前に迫りRW曹我の好パス久道受けてシユートしたが惜くもはづれる、師同漸次好調に出で應酬よく努め一進一退互に抜く能はず無得點のまゝハーフ・タイムとなる

◇後半……滿鐵軍やゝあせり氣味に攻め立てるも師同好く防ぎ好ゲームを續けるうち三十分中央線附近の球滿鐵得HBの好連絡で敵陣を襲ひ左に廻して本田のシユート成り貴重な一點を擧る▲師同挽回大いに努めるも成らず遂に一對零で惜敗す

（師同）FW 芝剌海愼東强玉長鵬岸潮　HB 吉爾玉清亞國文茂立樹清　FB 許劉王郭劉王趙劉安張于　GK 2 3 0 1

（滿鐵）FW 道吉藤田我口垣邊瀬安添　HB 久三名本曾山古渡長武山　FB GK 1 4 4 1　GK CK FK

滿洲硬球選手權大會

滿洲體育協會の昭和八年度滿洲硬球選手權大會シングルス、ダブルスの決勝は二十四日午後一時より大連中央公園滿鐵テニスコートに於いて擧行したがシングルス選手權は前年度選手權保持者小寺再び獲得しダブルス選手權は大連滿鐵の小寺落合組獲得した、戰績左の如し

▲シングル

小寺（大連）6 6 6 — 3 1 1 伊藤（大連）

▲ダブルス

小寺・落合（大連）6 6 6 — 3 3 4 原田・吳（新京）

隆華快勝

對工華戰

引き續き三時五十分より工華對隆華戰は劉信（主審）孫世毅、安立鵬（線審）三氏審判、隆華先蹴で開始したが門審の事で紛爭あり約一時間試合を中止せしも結局協定なり續行の結果三對一で隆華快勝した

隆華 3（2—1、1—0）1 工華

（隆華）FW 裕亭寶雲達高瑞材球編　HB 國鶴鴻義作國作寶安　FB 鄒李郭王郭呂李衣祭文　GK 王士金

（工華）FW 民章華英亭福祿昌任財　HB 新東邦長鵬永永繼守文　FB 張朱吳朱師許千李陳郭　GK 王國

極東軟式野球

本社後援玉澤運動具店主催の第二回極東軟式野球大會の優勝戰たるZクラブ對パラマウントA組戰は二十四日午前十時卅分より滿倶球場に於いて志永（球審）西森（壘審）兩氏審判パラマウント先攻で開始したがZクラブ劈頭一回裏快打して先取の二點を擧げパラマウントは五回裏追撃挽回の一點を得たがZクラブは六回裏更に一點を加へパラマウントの健闘も空しく三A對一の接戰でZクラブに凱歌擧がり玉澤優勝旗を獲得した、閉戰正午

パラマ	000010000	1
Z倶	20000100A	3A

（パラマウントA組）川垣武保瀬田本永浦　源古荒久長富山富三　9 6 8 1 2 7 3 5 4

（Zクラブ）田野田部村野本峰邊　河草平神木山松太田　5 8 1 6 3 9 7 4 2

六大學リーグ

法政勝つ

法帝三回戰

【東京二十四日發國通】法帝三回戰は二十四日午後零時神宮球場で開始された（球審錢村、壘審森、本郷）四A對二にて法政勝つ閉戰二時十五分

バッテリー帝大楓原—古南、法政鶴澤—倉、帝大打數三三、安打七、失策四、法政打數三一、安打七、失策〇

帝大	100000001	2
法政	10201000A	4A

けふのスポーツ

◇野球…▲大連新聞社主催第四回全滿選拔野球大會滿洲國倶樂部對滿洲倶樂部優勝戰　午後二時三十分より實業球場で

安樂椅子

中野文書課長といへば滿鐵の中でも將棋は二段格、米の飯を食はずとも煙草を手から放したことがないといふことからいよ／＼聞えてゐる。

◇

それが最近風邪をひいて喉を荒らし煙草をやめてゐるが手持無沙汰でならんとキャラメルを机の抽斗に一杯入れて執務中でもムシャ／＼重役室から呼出がかゝると悠然と嚙み込んで出かけて行く。

黎明熱河斷描　㈠

島田特派員記　山口特派員撮影

白線引く國道

限りなく續く沿道の高粱畑

奇觀、白樺利用の電柱

日滿兩軍共同作戰による熱河聖戰終つて玆に半歳、川原挺身隊米山先遣隊、或ひは決死赤色鋼鐵隊等幾多皇軍部隊の勇名が今なほ忘れられず、多くのエピローグが人口に語り傳へられてゐる時、熱河省は王道政治を本源として組織された省政府が中心となり、各縣公署これが手足となり、我が關東軍西〇團の援助を得て着々政治、經濟工作を進め、樂土建設の過程にある一日々々を送り迎へてゐたのである、聖戰半歳後の熱河省はどう變化したか、記者は島田班山口記者と共に九日北票より熱河に入り先づ承德に向ひ、次いで或ひは鬱寧街道に或ひは赤峰街道に入り、十日間に約千百キロ—二百五十餘里を踏破して新らしき熱河の山河に接して來たが、玆に新らしき熱河に關する四五の話題をあげて見やう

△……▽

半年前の熱河を少しでも知つてゐるものなれば、現今の熱河を見てまづ第一に道路のよくなつたことに驚歎するであらう、嘗て我が川原挺身隊は百武戰車隊を先陣として朝陽より承德に突進し、大平房葉柏壽等に戰ひを交へつゝ三日さ十時間を以て承德に入城し、世界戰史上にスピード進軍の一大記録を殘したのであるが、當時は殆ど道らしい道はなく、或ひは大凌河の沿岸を走り、氷原を走り、時には僅かに馬を通すと思はれる熱河連山の天嶮を突破して進んだのであつた、然るに現在では、熱河省の入口北票から朝陽、淩源、平泉を經て承德に達し、更に古北口に通ずる八米乃至七米の大幹線國道が、國務院國道局の手によつて殆ど完成しやうとしてゐる、若し半年前にこの道路が存在してゐたなれば、我が川原挺身隊のタイムは更に縮小され、更に驚くべき記録が殘されてゐたであらうと容易に想像される、現在この國道は皇軍の兵站指定道路となつてゐるが、こゝに裕山バスが往復し、旅客は途中僅か二泊することによつて承德に到着することが出來る、試みに北票より承德に向ふとするなれば、北票に一泊して午前六時發のバスに乘れば、午前九時に朝陽に着き、同日の午後六時には淩源に到着する、夜間は未だ危險なのでバスは運行しないから淩源に一泊することゝなり、翌日の午前六時こゝを發して晝食を平泉でとり、その日の夕刻には目的の承德に入ることが出來る

△……▽

二泊とはいへ事實上は淩源で一泊するのみである、しかし道路がよくなつたとはいへ旅大道路の如きアスファルトの上を滑つてゆくのとは譯が違ふ、幹線道路は凸凹が激しい、然も幾つとなく峠を越え、また幾つとはなく河川を渡らればならないのに加ふるにバスのボデイーが高いのでうつかりすると天井まで跳ね上げられ、口を開けて假睡でもしやうものなれば多分に舌を嚙み切る恐れがある、だからシートに摑まつて、脚を踏んばつてゐなければならない、更に匪賊の襲撃に備へてバスは幾つかで隊を組み、拳銃を腰にぶら下げた運轉手君がハンドルを握つて二十キロ平均のスピードで走るのだから正に非常時旅行である、沿道の風景は頗る單調である、高粱、白楊、粟、葉たばこ等の畑が限りなく續いてゐるだけで、山には南滿同樣木がなく河も殆んど水が枯れて赤つ茶けた川床に石ころが見えるのみ、時に山の登り口に「月見峠」「星見ケ丘」等と云ふ優雅な立札を見るが、この峠、この山、相變らず旅人の情趣を惹く何物ももつてゐない、唯徒らにバス旅行の苦痛を更に強く印象づけるのみ……僅かに最難所たる承德に近い天頂山の嶺を越えるころになると、離宮を圍む連山の山容俄かにあらたまり、正に奇岩亂立、お伽の國の風景を思はせるものがあつて、旅人は初めて新鮮な空氣に接したやうな氣持になれる、だが心なき旅客に唯苦痛のみを味はせるこの道路も、一度振りかへつて見ると如何に重大な使命を負はされてゐることであらうか

△……▽

交通不便な熱河省の文化はこの道路から開發されて行くのだ、熱河の警備はこの道路を中心として張りめぐらされるのだ、熱河の經濟はこの道路によつて發達してゆくのだ、この道路こそ、熱河を王道樂土たらしめる文字通りその幹線をなすものなのである、次に熱河の各主要都市、及び滿洲國の中央とをつなぐ電信電話線は國道に添つて架設されてゐるが、その電柱の大半は熱河に多い白樺の生木を切つて使用されてゐる、これが一つの奇觀を呈してゐる、つまり電柱代りに臨時に白樺の生木を切つて赤土にさしたゝめ、新らしく根を出して電柱に枝が出、葉がついてゐるといふ有樣

輜重輸卒が兵隊なれば、電信柱に花が咲く

なんて歌も今では通用しない、輜重輸卒は解消して今は勇敢なる輜重兵だ、松尾輜重隊の勇名は今なほ語り傳へられてゐる、熱河を見ろ！電柱に花どころか枝が張り、葉が繁る……それかあらぬか濃藍色の襟章をつけた兵隊さんの意氣は當るべからずだ、殊に同じ襟章の中でも自動車隊となると殊に大變だ

川原挺身隊でも、米山先遣隊でも皆自動車隊が搬んだんだ、電信柱の花なんか……知つちやいれやッ

佐賀縣人會の視察團歡迎會

佐賀縣教育視察團一行は來る二十六日午後三時着驛にて來連市内各方面の視察をなす筈であるが當地佐賀縣人會では二十七日午後六時より磐城町琴月において歡迎會を催すので縣人多數の來會を希望すると申込み信濃町佐賀縣物産販賣斡旋所（電話四六三四）會費金三圓當日持參

凱旋將兵接待

あす第二埠頭待合所で　午後一時から

滿日婦人團員並に各女學校同窓會有志會員は正午までに待合所にお集り下さい

主催　滿洲日報社　滿日婦人團

滿日各地版

地委選擧戰漸く白熱

裏面運動凄し

俄然日本人側に波瀾捲き起る

國境安東の逐鹿戰

【安東】安東地方委員の選擧もいよ〳〵一週間後に迫り日本人側有力候補者と目せられる人々はいづれも表面平靜を裝ひ、一向氣乘りがしないやうに見えるが白熱他熱の候補者は二十名に近く裏面の躍動は相當物凄いものがあるやうである、一人で地方委員と商議常議員を併せ得やうとする人、いづれ口商議會頭が衆望もだし難く出馬を決意し近藤松五郎、中川憲義、原田市松、秋岡鹿治、伊藤勘三諸氏の呼聲が高いやうである、或方面では定員十六名のうち十一名を内地人が占め殘りの五名を朝鮮人二、滿洲人三の割合で理想選擧に依り選出しやうといふ運動が進められて居り選擧期日切迫に連れ活氣を呈するであらう

氣合拔けの鞍山

叩頭戰が局部的で　定員二名不足の狀態

營口の戰陣

【營口】地方委員選擧期日も追々と切迫し餘す所一週間となつたが定員八名の中立候補を聲明して居る人は一人位で他の七名は靜まりかへつて觀望の形ち最も市民運動を濟まして後の事であらうがさりとて熱のない事夥しい全營口の選擧權票數は邦人七〇三同じく法人二九朝鮮人八滿洲人四八合計七八八票で委廿三日の中には相當活躍を見る事であらう

開原の動き

【開原】開原の地方委員選擧界は旬日に迫れる選擧日を前にしながら各候補者とも滿を持して容易に放たず靜中透かさず機を窺つて居た九月廿二日佐藤祐太郎氏(新)は富山縣人會江尻宮峰氏(現)は富山縣人會の推薦に依り堂々と名乘をあげたので之を動機として滿樓の雲忽ち驟雨を呼び日滿鮮の新舊候補も一兩日中には續々聲明する模樣であるが滿鐵地方委員制度制以來滿十ケ年を一日の如く議長として熱誠盡瘁し來りし現議長佐藤信氏は一は新人活躍の途を拓く爲め一は民族協和の實現に努力せんが爲め且つは日文研究會創設の激務の爲め次回の地委戰には立候補せざるものと見られて居る

警備產業道路改修全く成る

双廟子西鷺鷥樹間の　廿五日盛大な開通式

【四平街】豫てより双廟子東下二臺間及び双廟子、西鷺鷥樹間警備產業道路改修中の處この程工事竣工せるを以て來る二十五日午前八時より鐵道東北踏切道路上に於て地方事務所長守備隊長、憲兵隊長警察署長等參列の上盛大なる開通式擧行し式後午前九時より下二臺及び鷺鷥樹に各々自動車を連れて視察に向ひ正午より貨物倉庫内に於て祝賀會を擧行するさ

四平街の電氣記念日

【四平街】從來滿洲に於ける電氣記念日は日本に於ける電信電話開通日たる三月二十五日を以て記念日となせるが、既に大滿洲國の建國成り而も堅實なる發展をなしつゝある今日依然として内地の記念日を以て充當するは妥當ならずとの議起り九月二日大連に於て電氣事業者協議の結果、十月一日を以て大滿洲電氣記念日とするに決定し、尚一日より五日迄五日間を電氣週間とし電氣の普及宣傳に努力することを申合せた、依つて目下全滿各地電氣事業者間に於て各種の記念行事計畫中なるが、當地大同電氣會社に於ても右趣旨を意義あらしむべく左記の行事を實施するさ

一日　會社員出動需要家訪問サー

兵士の母達が各地慰問旅行

在京または來往する軍隊慰問に設けられた新京兵士ホームは皇軍將士から多大の感謝を受けつゝあるが更に一歩を進め前線にある將兵慰問の爲め新京兵士ホーム主任赤木夫人、濱田夫人は同伴二名をつれ二十三日午後四時半發列車で奉天に赴いた、なほ熱河方面から洮昂線チチハルをめぐり、各所に散在する皇軍を慰問するはず【寫眞は出發の四婦人】

二年前を顧みて（六）

實戰參加勇士の手記

氏家上等兵

永遠に忘れ得ぬ九月十八日、記念すべき二周年の彼の日が來た。日頃の大言壯語にも似ずして一夜にして一蹴し去られた彼等支那兵、隱忍に隱忍を重ねてそして俺達があの鐵道爆破を最後に身を挺しての戰闘！偲ぶ丈でも熱くなる。

背後の樣樣を追憶して今日只々感慨無量に盡きる、入營以後は特に實際滿洲で事實を見聞して居る丈に俺達の血は沸いて居つた。折りも折り、俺達の夜間演習の夜、到々線路爆破を企てた俺達には萬事好都合だつた。

◇

中隊長を先頭に今にも消えんとする僅かの月光を受け、聲なく進む俺達があの轟然たる爆音を耳にして期せずして足は止つた。互に探る如く顔を見合せた。憎い〳〵と考へて居る支那兵舍の直ぐ傍らの線路を進んで居る俺達だ。

「畜生！」と先行した河本中尉殿一行に奴等が爆彈でも……皆もそう思つたらしい

「急げ！」と中隊長殿の命令で進むうち、突然續く銃聲！

テッキリ交戰と考へたら肉も骨も締めつけられる樣な氣がする足許がふらつく樣だ。どんな風に足を運んで居るやら、河本中尉殿よりの報告を聞いてゐる中俺も「カアッ」となつた。身體も震へる、膝頭も合はない、身體中が熱い

悲悲そのもの、中隊長殿も悲憤天を衝き、怒りに歪んだ顔り斯くまで變るも至當だら「共に死ね」の訓示を受けより驅け上り、夫迄は知つたが後は夢中だ。射撃しての震ひがどうしても止まな兩親の顔がチラリと浮んじて居た譯でもないんだは兩親の顔が見えた。突何度轉んだやら……何分の路のない畑だ。轉んでは起きた。戰闘がいからの震ひではない。を落着けやうとしても止突撃して敵をば追拂つてく震ひが止まつた。

氣分も落ち着く。あの一顔して逆襲の敵を防ぎつゝ着を只管待つた。彈は殘りる。

◇

聯合野外演習

遼陽、鞍山間に於て　廿六、七の兩日に亘り

【遼陽】滿鐵所屬の沿線中等學校撫順工業實習所、醫大豫科生、青年訓練の聯合演習は二十六、七の兩日遼陽、鞍山間に於て實施することになり新京商業四、五年生は同演習參加を兼ね各種演習と敎練の爲め二十日から來遼歩兵聯隊に宿營中であるが愈々二十六日午前十時頃南北兩軍が首山橋山附近に於て衝突壯烈なる白兵戰が行はるゝ豫定で新京商業生徒は二十六日早朝より行動開始同夜は立山附近に於て兩軍共露營二十七日拂曉戰を以て終了後鞍山守備隊練兵場に於て分列式擧行終つて同日午後から翌二十八日に亘り射擊大會が催さるゝさ

稻荷神社の秋祭り

撫順西五條の

【撫順】撫順西五條稻荷神社の秋季大祭は二十五、六の兩日施行されるが、祭典餘興として同町内は特別奉仕大賑賣を行ひ、參拜者には福引券を贈り、二十五日午後四時には餅撒きを行ひ、なほ兩日とも晝夜奉納相撲と演藝を催すさ

安東鳳凰城間各驛が電化

送電線十一月末完成

【安東】滿電安東發電所より鳳凰城及びその途中の各驛に配電する送電線はいよ〳〵近日入札に附して着工し十一月末には完成點燈する豫定であるが、これが實現の曉には現在鳳凰城附屬地は滿電が滿人經營の鳳凰城電燈廠より電力を買つて配電してゐるのを滿電が直接配電することは勿論、現在ランプ時代である安東鳳凰城間各驛が電化されることになる

なほ滿電連山關發電所よりも北は下馬塘南坟に南は祁家堡、草河口、通遠堡、林家臺、劉家河、秋木莊、鷄冠山各驛に配電する計畫が進められてゐるから鷄冠山、鳳凰城間の四臺子を除く各驛は全部電燈が點ぜられる筈でこれに滿電が蘇家屯側から南に向け配電し中間にある本溪湖煤鐵公司發電所が配電區域を擴張して南北滿電配電と接續すれば安奉線全線が電化される譯で遠からず實現するものと期待されてゐる

撫順高女の運動會

【撫順】秋の運動シーズンを迎へけふ二十三日撫順高等女學校では第十回體育大運動會を開催した、好天に惠まれ多數の參觀者が校庭につめかけ若き女性の意氣も高らかにさえた競技の一つ一つに觀衆は目を見張り非常な好評であつた競技の種目は左の如くであつた

保健體操、五〇米、スノーフレークダンス、バスケットボール投、走巾跳、輪拔競爭、綱拔競爭、綱引、小學校（四〇〇米リレー、二人三脚、障所くゞり、一〇〇米、ダンスヘレン、クラス對抗リレー、メーポールダンス、フットベースボール、皇國運動、一〇〇米、幼稚園、紅葉狩、買物競爭、クラス對抗リレー、保健體操、小學校（四〇〇米リレー）クラス對抗リレー、ダンス・シルバーワルツ、ヴアレーボール、滿洲國女子師範、二人三脚、バスケットボール投、走巾跳、買物競爭、五〇米、物干競爭、クラス對抗リレー、ダンス艦歌金剛マーチ、職員競走（キックレース）來賓競走（提灯競爭）四〇〇米リレー、プロムナード

開原小學校秋季運動會

【開原】開原小學校にては九月二十三日午前九時三十分より開原小學校々庭に於て秋季大運動會を擧行した定刻一、校旗入場二、國旗揭揚三、優勝旗返還式四、開會の辭（校長）五、運動會歌を合唱し二十四種目の競技體操等を終へて午後四時優勝旗授與賞狀授與閉會の辭（校長）萬歲三唱し潑剌たる元氣と和氣靄々裡に解散した

開原公學堂秋季運動會

【開原】開原公學校は九月二十二日午前九時より同校々庭に於て秋季運動會を擧行した當日は天清く氣澄み微風だにもなき絕好の運動日和で小學校普通學校開原縣第四區小學校生徒も參加し朱開原縣教育局長始め滿洲側の參觀者殊に多く四十三種目何れも活潑に整然と行はれ遺憾なく運動精神を發揮し父兄並に參觀者を驚嘆せしめ午後四時和氣靄々裡に閉會した

奉天高女の運動會

【奉天】高女の第十三回秋季運動會は二十三日午前八時半から同校運動場において開催された、この日祭日と絕好の運動日和に惠まれ觀衆會場にあふれ各組の優しい應援歌と和して運動各級の選手の跳躍、赤、綠、白等各組の優しい應援歌と和して運動會氣分漲り殊にマスゲーム、遊戲等で觀衆を喜ばせ四時頃盛況裡に散會した

軍用犬協會遼陽に設置

【遼陽】遼陽に關東軍軍用犬育成所が設置せられ滿洲軍用犬協會專務理事である貴志大尉が育成所長として其の衝にあたつて居るが二十六日午後一時から警察署樓上に有志の參集を求め協會設立の發起人會を催すさ

蜂谷總領事

【奉天】去る二十日、二十一日の兩日に亘つて新京で開かれた全滿領事官會議に出席した蜂谷奉天總領事は二十三日午後一時三十四分着にて歸奉したが記者に語る

今回は菱刈全權大使着任後最初の會合でもあり各官よりの狀勢報告を主としたもので只懇談的に阿片密賣問題、朝鮮人問題、治外法權問題、奧地警官派遣問題等を話題にする外事務の打合せをした程度に過ぎない、何分時間が短かつたものだから大した事は出來なかつた、北支狀勢の報告もあつたが今後何とかして定期的な會合を開きたいと思ふが近く再度協議會を開く樣な事はない

大谷紝子裏方の來營

【營口】滿洲事變二周年に戰死者大追悼會を新京に於て行はれたがこれに參列された佛教婦人會總裁大谷紝子裏方は營口に立寄らるゝ事になり、來る二十五日午前十一時四十分着で一旦淸林館に入り、午後一時本願寺に於て親教、三時より滿鐵小蒸氣汽船で遼河を視察し六時有志及信徒會員等合同の歡迎宴に臨ませられ其夜淸林館に一泊二十六日午前十時二十分發で奉天に入り、安奉線經由歸山せらるゝ由である

撫順射擊會

【撫順】撫順在鄉軍人分會主催の八年度優勝旗爭奪射擊大會は秋晴れの二十二日正午より撫順守備隊射擊場に於て擧行された、各班とも精銳なる射手を以て非常な白熱戰を演じたが昨年、一昨年と連勝し優勝旗を獲得してゐた警察班は三年連勝の決定戰に於て遂に惜敗し本年度の榮冠は龍鳳坑採炭所の獲得するところとなつた、成績左の通り

▲團體優勝

一等	一九二點	龍鳳坑採炭所
二等	一八七點	老虎臺採炭所
三等	一八三點	機械工場
四等	一七六點	大山採炭所
五等	一七三點	市中
六等	一六七點	警察署班

▲個人優勝　一等(四一點)機械工場一尾氏、二等(四一點)市中秋千氏、三等(四〇點)老虎臺小幡氏

鳳凰城小學校の地鎭祭

【鳳凰城】鳳凰城小學校の校舍新築は安東吉川組數野氏の請負で二十二日工事に着手し同日午後一時より關係者參列の上地鎭祭を行つた、尚竣工期限は本年十二月十日

板津部隊

【鳳凰城】第三角地帶討匪のため當地に在つた獨立守備第四大隊板津大隊長以下大隊本部は二十二日午後一時五分の列車で一先づ當地を引揚げ滿官民多數の見送りをうけて連山關に歸還した

颱風圏内（103）

畑耕一作　山田喜作畫

反逆者（六）

——が、しかし、さう言ひ切りながらも、織江は身を震はした。

「あゝ、でも……でも、晨也さんにもしものことがあつたら……。あゝ、あゝわたくし、どうしませう？」

「悲しむことはやめませう。不吉な言葉だが、もしものことがあつた——としても、兄さんは立派に生きるまでを生きたのです。僕はそれに對して單なる悲しみの心を持ちません。それでよかつたと思ふだけです」

乙彥は動じなかつた。

「いゝえ、いゝえ、晨也さんにもしものことがあつたら、わたくし生きてはゐられません。……晨也さんが、こんなことになつたのもさとは申せばわたくしに責任がございます。あゝ、もしものことがあつたら、わたくし……」

織江は床に崩折れていよ〳〵烈しく歔欷いた。

隱れらつてゐます。そして、晨也さんが以前から生活を精算したい氣持のあるのを利用して、「黃冠黨」の人達を逆に巧に煽動して晨也さんを、その部下の手によつて亡ぼさうといふ皮肉な手段を取つたのでした。今夜、部下の人達に會ひにゆく時、晨也さんは、もうこの策略をちやんと見ぬいてゐました。わたくしは一生懸命にお止めしたのですけれど、晨也さんは耳にもかけないでお出かけでした。わたくし、きつと父の指金があるにちがひないから、わたくしも御一緖に連れて行つて頂きたいつてお願ひいたしたのでございますけれど、晨也さんは、お許しくださいませんでした。お前は、これからわたしの言葉をもつて、かうしたアパートに行つて弟に會つてくれと、さつきあなたにお話した傳言をくだすつたのです。さうしてわたくしこゝへ參りましたものゝ、晨也さんは今時分どうしてゐ

「あなたのために？兄さんが……？」

「先刻申しあげた通りでございます。わたくしの父は、晨也さんがわたくしを、父から救ひ出してくだすつたことを、逆恨みに恨んで居ります。實の父ではありますがさんを呪つてをります。父は恐ろしい人です。目的のためには、どんな道はづれな手段でもいとはない人です。わたくしのことから晨也さんを飽くまで敵にして、きつと晨也さんを斃して見せると揚言してをります。これまで幾度か晨也さんを襲つて失敗して、遂にはあなたの生命までねらつたのでした。あの、甲斐さんのお邸の前でピストルを擊つたのは、きつと父の仕業にちがひないのでございます。あなたのお怪我を知りました時、わたくしはなんとも相濟まないことゝ、晨也さんにお詫びいたしました。すぐにも病院へお見舞ひにあがりたかつたのでございますけれど、その頃のわたくしといたしまして、あなたの前には、自分を名乘ることを、晨也さんから許されてゐないのでした。——父はかうして晨也さんに執念ぶかい敵意をもつてゐます。晨也さんのらつしやるだらうと考へると、やつぱり、無理にもついて行けばよかつたと思ひます。晨也さんの身にもしものことがあつたら……あゝ、わたくし、どうしませう？わたくしがなにもかも棄てゝ、父のもとに歸りさへすれば、こんなことは起らなかつたのでございます。わたくしは、自分の幸福のために、晨也さんをあの危地に陷れたのでございます。あゝ、それを考へると、わたくし、ジッとしてゐられません。あゝ、どうしたらいゝでせう？」

織江は悶へた。

滿日俳壇

カンナ　島田青峰選

蜻蛉の空飛ぶ門のカンナかな	大連　高木春陸
帶草に隣りて赤きカンナかな	
空の色秋になりたるカンナかな	
カンナ咲くや落つる日色の空菜て	
祭旗はためく門のカンナかな	
大時化に葉の破れたるカンナかな	
蟷螂の葉を傳ひ居るカンナかな	
手を入れぬ庵の庭のカンナかな	
カンナ咲く荒れしまゝなる庭廣し	神戶　西田碧天樓
農園の事務所の窓やカンナ咲く	
夕早き日脚に紅きカンナかな	
雨晴れて狹庭のカンナ夕日照る	
風騷ぐ厄日のあさやカンナ咲く	
綠先に照る日のきびし檳特花	
カンナ咲く宿の背戶より山近し	
耕カンナに庭の夕燒極まれり	
墓山にかゝりて多きカンナかな	唐津　鈴木曉
畑陽のカンナの色や日一杯	
朝の冷踏んでカンナに佇ちにけ	
背戶口のカンナ黃色くたそがる	小平島　富部
カンナよけて厩に馬を曳き入る	
雜然とカンナ生ひけり居士の家	
紅カンナ夕日に立つや隣庭	
道問へばカンナの家を敎へけり	
朝露のカンナ切りけり二三本	本溪湖　郡司島里
紅にカンナ映ゆるや庭の秋	
一本のカンナ淋しき庭の秋	
カンナ咲くや秋たけなはの庵の	營城子　安部寬
溫室の中のカンナや輝けり	
陽の色を分て咲き出しカンナか	甘井子　田中美津
檳特花夕陽に映えて赤きかな	

▲滿日俳壇投稿規定　次回課題「寒」「螳螂」「名月」▲數無制限▲用紙半紙▲各題別紙地名氏名雅號明記のこと▲締切月八日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先東京市牛込區若松町八島田青峰宛

新刊紹介

▲經濟政治街　本誌創刊に登場する執筆家四十餘名本の重な讀物としては阿部賢一士の「誰が難局經濟日本を救ふ」田中穗積博士の「日本國民の認識」杉村公使の「國際日本の再建設」等がある（五十錢、京麴町區大手町經濟政治街社）

▲滿洲國公文作法解

（農業篇上）第三卷（鑛業篇上）既に配本濟で各方面に好評をしてゐるが本卷は目下配本中ものである、小麥、玉蜀黍、ツプ、煙草、阿片は元滿鐵農課長栃内壬五郎氏が責任執筆農具、畜產、林業、漁業、等には斯界の權威者がそれ〴〵專門的或は一般的見地より解し、特に數百葉の寫眞と統計解百餘種の實に正確なる資料豐富に輯錄讀者をして容易に解せしむる樣努力してゐるし又農業の現狀敍述に止まらず來の指針をも示唆した點がある折柄本書はその建設助成產業の建設が着々と進捗しつゝ寄與するであらう、裝幀は四倍判、天金クロースに現勢滿地圖をカラ押し用紙はアートとコットン紙、二百三十餘頁氣のきいたものである（豫約定價一冊二圓五十錢、五冊完東京市麴町區内幸町一ノ四新社發行）

招く"異常の活況" 撫順炭の大行進
內地移入數量の激增
空前の記錄三百二十萬噸

撫順炭の內地移入數量は近年每年內地石炭界の最大の問題として論議の中心となり殊に昨年はいはゆる撫順炭制限問題の後を受けて世上の注意を惹いた、しかして撫順炭の移入數量は每年度滿鐵と內地の石炭聯合會との間に協定を取結ぶことになつてゐるので例年九月末からぼつ〳〵

前哨戰が 開始され十月になれば商事部關係の重役（近年は十河理事）が上京して折衝し十一月もしくは十二月には決定を見ることになつて居り、從つて今年も九月下旬となつたので漸く問題の種子とならうとしてゐる、たゞ今年は近年の前例と乘り炭界は異常の活況を呈し從來は如何にして供給を制限すべきかゞ中心問題であつたのに今年は如何にして需要を充たすべきかに苦慮する有樣で情況一變して居るので撫順炭移入數量の折衝も全然前例のない建前の下に行はれるわけでそれだけに滿鐵側も聯合會も五里霧中の態で未だに對策の確立を見ない有樣である、殊に八年度は送炭擴張につぐに擴張を以つてし更に滿鐵は

聯合會の 違約に伴ふ別途追加割當も加はつて總移入數量は（單位萬噸）

基本數量	一八五
第一次送炭緩和	三三
第二次送炭緩和	三三
別途追加割當	二八
合計	二七九

の大量に上り最近傳へられる第三次百萬噸緩和が實現せんか更に卅三萬噸が加はるので結局三百十二萬噸に達すべく鉄片や臺灣向け等を合すれば八年度の撫順炭の內地移入協定數量は實に三百二十萬噸といふ殆ど想像も出來ぬ大量となるわけである、撫順炭がかゝる大量の內地移出し得ざることは明白で從つて今年度の協定數量がそのまゝ明年度に踏襲されることは有り得ないことで必然的に今年度の實移入數量が基準となる、こゝに撫順炭の實移の數量がどの程度に落ち着くかゞ

內地炭界 の興味の焦點となるわけだが、滿鐵としても山元の送炭能力を增大してゐるので今後三箇月間の極力內地送炭に努むべく、現有シエアの二百七十九萬噸は勿論不可能とするもこれに近接する數字を出すことは明かである、又今年度の二十八萬の別途追加割當は七年度における聯合會側の超過送炭に對する滿鐵の權利として翌年度に繰越し得ることになつてゐるのでこれは當然正規協定數量に加算するを得、これらを合すれば九年度において滿鐵の主張し得べき數量は二百五十萬噸を超過すべく近年百八十萬噸に釘付けされこの關門を守るに汲々としてゐたに比して

撫順炭の 劃期的躍進といふべきである

語數制限に對し 內地側は喜ぶ
無理があつたら考へなほさう
山內電々總裁歸連談

電々總裁山內靜夫氏は同社設立委員長として設立經過につき政府當局に報告、同時に總裁としての新任挨拶をなし併せて認可要項の說明中のところ二十四日入港ばいかる丸で節子夫人、黑岩祕書同伴約二週間ぶりで歸任、西山監事、井上總務、前田營業、西田經理各部長の出迎へを受けた、船中例の電報料問題その他につき語る

今度は愈々電々會社の設立もみたし總裁と云ふ重職についたのでそれ〴〵關係方面の遞信、拓務各省に報告旁々業務の打合せをして來た、例の電報料金の問題は內地においてはこちら程騷いでゐない、陳情に中央にでも行けば遞信、拓務の方でいろいろ統計的にしらべてまた何とか考へると思ふ、そして遞信省とこの遞信局と會社が協定の當事者なんだから將來はすべて相談してやつて行く、いづれにしても發表した電報料金をそう簡單には變へられない、內地における大きな會社銀行の如きはすべて語數を制限した事を喜こんでゐる、それに三井、三菱等では支店が騷ぐほど電報料の事など問題にしてゐないやうだつた一方滿洲側は大變有難がつてゐるやうだし朝鮮側でも値下に反對の意向だし急にどうと云ふわけにはいくまい、商工會議所の陳情に對してはいづれも電役連と相談して回答する、とにかく地方々々にまた個人なら個人であらゆる方面から電々としても研究してみる、そしてどうしても無理だと思つたらその上また考へ直す事にならう

秋のみのり

六大學リーグ
優勝校はいづこへ 溌剌さみせる立敎

◇六大學リーグ戰は十七日で各大學とも秋の第一回對校戰だけは濟んだ、卽ち法政と帝大は立敎に三回連敗し、慶應は帝大に、明治は早稻田に各二勝一敗となり、その結果、春の成績と通算して立敎が七勝二敗、慶應、明治、早稻田が各四勝三敗、法政が三勝四敗、帝大が一勝八敗を示してゐる、變態的な一シーズン制のため二度連敗しても尙は戰はねばならぬことゝなつて法政、帝大が立敎に三敗までしたのは御丁寧すぎる嫌があるが、對校成績よりも勝率を本位として優勝を決定する制度の此のシーズンは或は奇妙な結果を來すであらうと想像される

◇シーズン前の豫想ぐらゐいゝ加減のものはない、それによれば早稻田の投手力と健棒とで優勝の可能性が最も多いといふことになつてゐたが、對明大戰を見れば投手力が問題にならぬのみならず、全軍萎縮して手も足も出ないことを示してゐる、また守備の堅牢と戰法の巧妙を謳はれる慶應も帝大に連勝の止めを刺した後、不測の一敗を喫して勝率に重大な影響を受け、更に法政も或るものは慶應以上に評價してゐたに拘はらず、立敎に連敗して優勝圏內から遠ざかつた觀があるなど、所謂優勝候補チームは相ついで大なる痛手を蒙つてゐる、もとより來月の下旬までシーズンは尙は綿々として續くのであるから前途逆睹し難いが、今までの戰績で推せば立敎が優勝の可能性を最も多分に持つてゐる、それは監督のない此全軍が士氣最も緊張してゐることゝ新人が最も溌剌たる活躍を示してゐる故であつて、旣に帝大、法政に完勝し、明治に一勝して早、慶に各一敗、アトは六戰すればいゝのであるが、目下の實力では此の中三勝乃至四勝を得るであらう、四勝すれば優勝確實であるが三勝でも尙ほかつ優勝を得る可能性がある之を早、慶、明の三チームが十一勝四敗の成績を得るには、殘る各八戰に七勝を得なければならぬのに比較して、極めて容易であるといはればならぬ

◇早明第三回戰はゲームが荒れたといふよりも選手のエキサイトした點でリーグ戰の前途に暗影を投じたものである、此の原因に就いてそれ〴〵の立場でいろ〳〵言ひ分があらうが、何としても早大の走者が明大の二壘手の投球を妨害した（これは故意と解すべきではなからう）ことを理由に岡田明大監督が選手に突進命令を發したなどは學生スポーツの精神を解しない心事といはれてもしかたがない、公平に見て明大の選手には由來必要以上にエキサイトする傾向がある、それで先ごろも奉天で問題を起したわけであるが、問題を起したその選手もリーグ戰には出場せしめて相變らず鬪志を煽り立てゝゐることなどあまり感心できない

◇學生スポーツは明朗を生命とする、近頃つきつめた氣分に滿ちた世相の中にあつて、世人はリーグ戰などによつてせめてもの悠暢と朗らかさを味ひ得ることを悦んでゐる、それが、スポーツまで險惡化して監督が突擊命令を發するに至つてはリーグ戰存在の意義既に空しといはねばならぬ（東京支社一記者）

滿洲發達に伴ふ 若人の進出
徵兵檢查の事務便法必要となり
三相協議で對策成る

【東京特電二十四日發】日滿兩國の關係密接となるに伴ひ我が壯丁の進出が增加する場合徵兵檢查上の事務に便法を講ずる必要ありとて陸、外、拓三相協議の結果次の方法を取ることゝなつた

一、在外徵兵受檢者は三月三十一日迄に、朝鮮は各地警察署長、臺灣は廳長、郡守または市、尹、關東洲は民政署長、附屬地は警察署長、滿洲國其の他支那の各地は領事館に出願のこと

一、四月後は本籍地に出願を要し手續煩雜となるから三月末までに願ひ出ることを原則とす

一、在外者の檢查は五月中から六月にかけて行ふ

鄭總理秋の吉林へ

【吉林特電二十四日發】滿洲國鄭國務總理は廿三日午前十一時三十分着列車にて舊友數名とともに來吉、驛頭に日滿要人多數の出迎へを受け直に吉林俱樂部に投宿したが晝食の後正午吉林の勝景をもとめて午後二時より北山公園の山上に王道の光輝く平和郷吉林の全貌を一望し山水の美を賞しつゝ五時頃宿に歸着一泊の後二十四日午前八時三十分よりモーターボートにて松花江及び江南公園に遊覽し初秋の絕景を賞して午後一時發列車にて遠藤總務廳長とゝもに歸京した【寫眞は新京驛發の鄭總理】

熱河に探る
建築文化の跡
關野貞敎授來連す

外務省における東方文化事業部の依囑により我國建築學界の權威東京帝大名譽敎授關野貞氏は東方文化學院東京研究所の竹島卓一氏帶同、謎の國夢の國熱河の建築文化の迹を探るべく二十四日入港ばいかる丸で來連した船中語る

昨年も來て義州迄行き種々研究したが今年は一足先に出て熱河迄行く、そしてあの名高い離宮とか喇嘛廟につき歷史的檢索をなし主として建設につき研究したい、何分謎の國といはれ夢の國といはれるだけに必らず收穫は大きいと信じてゐる、日程は一應新京に行き軍部と打合せの上南下して平泉、凌源と承德まで順序よくしらべて行く、約四十日の豫定で研究がものになつたら報告書でも作成したいと思つてゐる、あちらの方には例の風土病みたやうなこぶが出來る所があるが、面白いのは乾隆皇帝華やかな當時朝鮮から使者が行つたがその熱河日記にも瘤の事が出てゐる、これなぞ實にきばつだが、今度行つたがそんな方面の事が何等かの形で自分のしらべたい方面にも反映してゐないかと興味をもつてゐる

土木課內に 標本室
清水課長の 精進振り

關東廳土木課は昨年二月現清水課長就任以來各方面に活躍し都市の美化、水源地の調査と獻身的の努力を續け大新京の最も有望な大水源地發見、二道河子の水源地工事等と清水土木課長は水の神樣さまでニックネームを頂戴してゐる、最近これらの事業調査に就いて蒐集した水草岩石等の標本が課長室及び事務室にうづ高く積まれてあり尚この外に過般の滿博に出品してゐた參考標本等が全部同課に持ち込まれたので、課內は目下標本研究室のやうな感じがし置く場所さへもない狀態なので今度同課では課長室東隣に約三十坪程の標本室を作りこれ等一切を同所に陳列する事になつた、右に就て清水課長は語る

御覧の通り標本で埋まつてゐます、この上滿博に出品した參考標本が全部戻つて來たので一層置く場所もなくなり不得止增築して標本室を作る樣になつたもので本年中には完成します、大した建築ではないが標本室はこの課長室と窓の所から連絡する樣になつて居り、誰が來ても一目して滿洲の水の問題に關してはこゝの標本を參考にしたらすぐ判る樣に今後も大いに參考品を蒐集すると共に將來は滿洲一の水に關する標本室とする計畫であります

滿鐵庭球部臺灣遠征

今年初めて臺灣に遠征する滿鐵選拔庭球チームは二十四日午前十時出帆の山東丸に乘船多數關係者の華々しい見送りをうけ必勝を誓つて勇ましい門出についたメンバーは西尾時雄氏、下重滿二氏等十六名（寫眞は出發前の一行）

滿倶軍勝つ
十一A對四實業軍敗る
全滿選拔野球大會

大連新聞社主催第四回全滿選拔野球大會第二日目大連實業團對滿洲俱樂部準優勝戰は二十四日午後零時三十三分より孫（球審）成松、村上、梶原（壘審）四氏審判實業先攻で開始

實業	野	玉	松	吉	渡	松	立	岩	中
	原	井	木	田	邊	尾	石	瀨	川
	6	4	3	8	2	9	5	1	7

滿倶	柴	小	山	片	杉	高	山	梅	永
	原	池	下	岡	谷	須	元	本	澤
	9	5	3	2	6	8	1	7	4

實業 100100200＝4
滿倶 10022006A＝11

◇一回 實業野原四球を利し捕逸に二進玉井松木共に四球で無死滿壘早くも滿倶の危機は到來吉田三振で死ぬ間に野原還り玉井松木三二進渡邊三振松尾四球立石投ゴ▼滿倶柴原投ゴ小池遊ゴ山下は岩瀨投手が無雜作に投込んだ初球のストレートを右翼欄越の大本壘打して同點片岡三振

◇二回 實業岩瀨一ゴ中川四球で二盜野原も四球に出たが玉井遊ゴして野原と併殺▼滿倶杉谷中飛高須遊ゴ山元右前單打梅本投手足下を拔いて山元二進したが永澤三振

◇三回 實業松木左翼單打吉田三振後松木二盜渡邊の右飛野手落して松木三進渡邊二盜したが松尾三振立石遊ゴ▼滿倶柴原の遊直は野手の美技に止み小池二ゴ山下四球片岡遊ゴ

◇四回 實業岩瀨二遊間單打し中川の投前バントに二進野原遊撃內野單打して岩瀨三進し玉井二壘手右をゴロで拔いて岩瀨還りこの時野原三壘に走つたが右翼よりの好投球に死ぬ松木中堅左に野手のグラブを彈く單打して玉井三進松木も二進に尚有望だつたが吉田二ゴ▼滿倶杉谷遊撃左に單打高須三振山元の二ゴ野選となつて杉谷も二壘に生き梅本四球で一死滿壘永澤のスクイズバント見事になつて杉谷還り山元梅本三二進柴原初球を左前單打し山元還り梅本三進小池左飛

◇五回 實業渡邊四球松尾バント投飛立石中飛後岩瀨中川共に四球で二死滿壘となつたが野原左飛▲滿倶山下左飛片岡遊撃右に單打杉谷の三ゴ野手ファンブルし更にこれを二壘に惡投した爲め片岡杉谷三、二進高須守りの淺い遊撃右をゴロで拔いて片岡杉谷還り球のホームに送られる間に高須二進捕逸に更に三進山元投ゴに死ぬ間に高須本壘をついて重殺されて止んだが滿倶更に二點

◇六回 實業（滿倶山元退き濱崎投手となる）玉井二ゴ松木二飛吉田一ゴ▼滿倶（實業立石松尾退き藤瀨三壘藤澤中堅に入り吉田右翼になる）梅本三壘左を直球で拔き永澤のバントで二進柴原中前單打して梅本三進したが小池のスクイズバント投飛となり岩瀨素手でよく捕へて柴原を一壘に併殺す

白衣の勇士
あす奉天着

【奉天電話】熱河聖戰に又國境の治安維持に武勲を樹てた名譽の戰病者五十勇士は二十五日午後六時二十五分着、內十五名は遼陽へ他は一旦奉天衛戍病院に收容されることになつた

軍事思想普及映畫デー

一、期日と場所 九月二十四日 沙河口劇場 午後零時半、午後六時半（二回） 九月二十七日 協和會館 午後六時半（一回）
一、入場無料 整理料として金十錢を徵收
主催 海軍協會滿洲支部
後援 滿洲日報社

臨時競馬

秋季臨時大競馬の第二日目は二十四日午前十時半から開かれたが午前中の成績左の如し

▲第一競馬（新呼六頭）一八〇〇米 1連（田中騎手）二分一〇秒三五 2三共3ビクトリア 配當單式五圓、複式一着馬二〇圓、二着馬二六圓四〇錢

▲第二競馬（新呼三頭）一六〇〇米 1右左光（甲斐騎手）二分四秒二 配當單式九圓、複式三六圓十錢

▲第三競馬（新呼六頭）一八〇〇米 1日高（二渡騎手）二分四二秒二 5 2 一カ 配當單式七圓七〇錢 複式一着馬三〇圓八〇錢、二着馬二二圓

天氣予報 二十五日
北東の風 晴時々曇
滿潮（午前一時十五分 午後一時二十五分）
干潮（午前七時四十五分 午後七時二十五分）
各地溫度（二十四日午前十一時）
大連 二二 奉天 二二 旅順 二二 新京 一九 營口 [illegible] 新義州 [illegible]

善鬼惡鬼（208）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

電火（三）

「ためして見たい男とは」

吉兵衛は、身慄ひをしながら、樂齋の目の光りを見つめた。

凄い、殺氣を帶びた目が、愉快さうに二つの黒焦けの屍骸を見つめた。

たつた一つの高窓を持つただけの座敷牢の中である。どこからか洩れて來る夜風に雪洞の灯がゆら〳〵とゆれて、二つの屍骸を見まもつた二人のエレキ學者の影法師を、大きく黒く壁にうつして、ゆら〳〵ゆらとおのゝかせてゐる。

「强藥のエレキをためして見たい男ぢや」

薄氣味のわるい聲で、も一度云つて、樂齋はにやりと笑つた。

「誰の事を指して、云ひなさるのです」

「五郎兵衛といふ不義もの」

「それは思ひちがひです」

「思ひちがひではない」

「樂齋どの」

「何です」

「お手前は、一體どこまで、人間ばなれがすればよいのです」

「拙者、人間ばなれなどしたおぼえはない」

「併し――」

「人、我れに辛ければ、我れ亦人に辛しといふだけの事です」

「思ひちがひです。五郎兵衛どのは一體、お手前の何にあたるのです」

「弟ぢや、實の弟です。たつた一人よりない實の弟なればこそ、尙ほ憎いのぢや」

「どのやうなところが、どういふ風に憎いと仰しやるのです」

「肉親の弟でありながら、拙者の妻と不義をいたした」

「それがお手前の思ひちがひです」

「おもひちがひではない」

「たしかに證據があつて仰しやるのか」

「證據は彼奴の胸に問へば判る、第一、拙者の妻が、それをたしかに拙者へ打ちあけました」

鋭く冷たい聲で、樂齋は、ボツボツと語りつゞける。吉兵衛が何と云つてもやめない。いひつのつて、しまひには、自分のそばに吉兵衛の居る事さへ忘れたもののやうに、ボツ〳〵と口走つた。

「樂齋どの」

吉兵衛はもう相手になつてゐる事が馬鹿々々しくなつたので、話の腰を折る事につとめはじめた。

「樂齋どの」

二三遍つづけて呼んで、肩を叩くと、

「何です」と、氣のぬけた聲で云つて、吊り上つた目を吉兵衛に向けた。

「この屍骸はどうなさるおつもりです」

「川の中へ捨てればよい」

「併し、そのやうな事をしたら」

「不義もの、成敗ぢや」

「一人はさうにちがひないとしても、今一人は全くそば杖を食つたのです」

「そんな事にかまつてはゐられません」

何を相談しても、ものの役に立つやうな樂齋ではなかつた。吉兵衛は所詮自分一人でこの始末をして了はねばならぬものと覺悟した。

廊下から持出せば、自分の仕事場の方へまはつて、劍術道場との境目へ出るか、さもなければ玄關へ出る道よりない。

水門口へのくぐり廊下へぬける扉を開けさへすれば、すぐに水口へぬけられると氣がついて、一先づ、奧の扉をあるいて押して見た。

ここは、その前に、傳右衛門が合鍵を外へつけた儘入つたために、あふりを食つて、ぴつたり閉まつたまゝになつてゐる扉だつた。

押しても開かないので吉兵衛はそつと引いて見るとコトリとゆれる。も一度力を入れやうとするとぐいと元へ戻つた。

「ハテ、妙な手ごたへが」といひながら、更に引いて見やうとした時、

「吉兵衛さん、吉兵衛さん」と、扉の向ふから思ひがけない聲がした。

吉兵衛は、たぢ〳〵となつたが臆く、氣をとりなほして、

「誰れぢや」と聞く。

来る廿五日より廿七日まで

博多屋の冬物大賣出

博多屋衣服店

大連キワイ町八丈西通角　電話四四五三番

急告

乍勝手從來發行の招待券は日附印の有無に拘はらず九月三十日限り無効になりますからお早く御使用下さいませ。

素晴らしいオール・サウンド・蒲田未曾有のビツク配役

天龍下れば

川崎弘子・水久保澄子・八雲理惠子・若水絹子・竹内良一・江川宇禮雄…共演

原作脚色監督・野村芳亭・撮影・長井信一・主題歌吹込ビクターレコード・唄・お馴染の市丸姐さん凄いのが聽ける

背景は天下の絶景天龍峽！居ながらにして名勝遊覽といふ寸法！斷然群畫を壓倒する初秋第一の娯樂映畫はこれ

文藝春秋オール讀物所載・長谷川時雨原作

市川右太衛門主演・歌川絹枝助演・團徳麿特別出演

幽靈行列

亡者信吾と名乘る主人公と怪異な容貌が禍して自ら幽鬼の殿と稱す家光の兄が三代將軍に復讐を企てる痛快奇譚

中央映画館　廿五日

後援　山葉洋行　電四一四八番　電四九四四番

冬物大安賣

廿五日ヨリ　廿九日マデ

呉服專門店として必ず皆樣の御期待に添ふべく新柄豐富に取揃へ特價品部を特に擴張し内容の充實を圖り百パーセントの御滿足を願ふべく必ず安く必ず良い品を絶對の自信と責任とを以て御提供申します何卒御用命御願ひ申上ます

破格品

品名	價格
パレス小紋	十圓より
御パレス無地	十二圓八十錢より
訪問服	八圓より
パレス友仙三丈	十圓より
緋紋縮緬三丈	十圓八十錢より
女物古渡長襦袢	九圓五十錢より
男物羽二重長襦袢	十圓八十錢均一
銘路長襦袢	九圓八十錢均一
祝儀用丸帶	六圓八十錢より
鹽瀬丸帶	六圓八十錢より
羽二重肩裡	二圓三十錢より
白、紅絹二丈物	一圓四十錢より
モス八掛	八十五錢
富士絹八掛	一圓四十五錢
多摩結城	八圓より
古濱兵兒帶	七圓より

鈴木の信條

一、實意、丁寧に、親切にすべき事

一、他店より高い品を賣らぬ事

一、商品は優良品を選み絶對の責任を持つ事（返品返金自由）

右信條を弊店の鐵則とし以て商責報恩すべき事

他店より高い品は御注意を御願申上ます

流行逸品荷揃

コート地　コート地は從來單なる防寒用防塵用として服飾界の單なる一部門に限定されてゐましたが近年は皆樣の高踏的な嗜好、趣味の轉向と共に異狀なる興味が集中され組織、地紋、染色等の進歩と共に羽織の分野を浸蝕し本秋流行界の中心たらんとしてゐます特に優秀品豐富に取揃へました。

訪問服　日本服飾界の王座とも申すべくそれだけに染色にも組織にも異常の努力が拂はれ構想に表現に急角度の轉向が示され斷然流行界を風靡してゐます特に代表的逸品多數新荷着

繪羽羽織　益々華麗に組織に染色に著しい變化を來し明朗な色調により模樣を浮きたたせ生氣溢れたる目も綾なるもの多數荷着

美裝小紋　洗練されたる柄光りある明るい色の妙用組織との調和面白く逸品多數荷揃ひ

名古屋帶　變り織染物名古屋帶等帶地は斷然名古屋帶の全盛にて柄合にも生地風にも變つたもの多く逸品多數荷着

その外
趣味の御召として……多摩結城
清楚にして落付きある……西陣御召
古典味豐かに上品な……大島絣
殿方用品として……無双羽織、袴
着尺長襦袢

豐富に荷着是非御用命御願申上候

特別提供品

品名	價格
モス着尺	二圓八十錢
本場銘仙（大柄）	二圓九十錢
タオルネマキ（大人用）	九十八錢
金巾裏地	九十錢
自ネール一丈	一圓十錢
	七十八錢
	一圓十錢

鈴木呉服店

ビクターレコード主題歌（五二七九五）

映畫『天龍下れば』觀賞會

ビクターレコード愛好者御優待の爲に特に割引

目下中央映畫館上映中

後援　山葉洋行

「天龍下れば」觀賞　ビクターレコード愛好者優待　割引券　この券持參者は階上六十錢、階下四十錢　後援　山葉洋行

「天龍下れば」觀賞　ビクターレコード愛好者優待　割引券　この券持參者は階上六十錢、階下四十錢　後援　山葉洋行

モダン・シイクな新製チユーブ入の

鈴虫ポマード

島村商店製

湖東號商報

本月中お醬油特賣奉仕

品名	量	價格
龜甲萬醬油	一樽	三圓八十錢
ヤマサ醬油	一升	五十錢
特撰白、赤スリ味噌	百目	四十錢
湖東號秘自家製 奈良漬	百目	十二錢
三ツ輪正宗	一升	八十錢
都菊	同	一圓四十錢
月冠	同	一圓五十錢

樽入は何程にても御注文により致します

酒　湖東號　信濃町 六八二〇〇番　六八三〇〇番　西通り 四七六九番

廣告部　電四四九一

コール天服と作業服は

御小賣

元氣洋行

大連連鎖街　心斎橋通

電話二一二三九番

コレレ・ドリー

これこそ万人向の独乙製

高級万能カメラ

コレレ・
・ロールフイルム・ベスト版
・パックフイルム
・乾板兼用
アトム版

ドリー・
・ロールフイルム・ベスト版
・パックフイルム
・乾板兼用
アトム版

コレレ・ドリー製造會社
滿洲代理店
大連市浪速町
櫻村洋行

DANCE

秋は靜かです、虫が鳴くてです
そして彼女も…です、だから
今宵！

『構成派』

ダンス・カウントゲーム

（ルールに依りプレゼント呈上）

▲來る十月四日（十五夜舞踏大夜會（開演）

大検ホール　浪速町五丁目・電4783番

鑛業に關する總ての御相談に應じます

八丁鑛業所

大連市兒玉町三　電話六五四四番

秋が一番都合のよい 結核體質の改造法

今、放任して置くと 寒さに這入つて發病し易い

結核體質は、結核に罹り易い體質といふばかりでなく、多く結核菌が潜伏狀態に在るもので、殊に消化系機能が非常に弱められてゐるのが通例です。大腸菌や、乳酸菌の食物消化の補助的働きが缺けてゐて、腸の内容物が腐敗し易く榮養の吸收が妨げられる結果、血液内の白血球の働きが不活潑となつて、遂には發病狀態に至るものです。

殊に、初秋が最も危險と謂はれるのは、食慾の自然亢進となり、食物の種類も多くなるが、溫度が高まるので、種々な細菌の活動が活潑となり、食物の腐敗を速める若し、腐敗食物のため胃腸を損ねることがあつたならば、其の虚に乘じて潜伏菌が、活動狀態に移行され易いのであります。猶又、抵抗力薄弱のまゝ寒さに這入ると、感冒等に罹り易く、直に發病の誘因となるものです。

胞子嚢に在る菌

一度結核の發病をみると、治癒困難で、近代醫學ですら、化學藥物的治療法の解決を容易に與へられずにゐます。それといふのも、結核菌は他の細菌と異り、芽胞性のもの、即ち胞子嚢といはれるものに包被されてあるので、之れに滲透して菌を死滅せしむることは化學藥物では殆ど不可能事と謂はれてゐます。たゞ、結核菌は、血液の一成分である白血球には非常に脆い菌であるところから、白血球を新生繁殖せしめて、喰菌作用を熾んにし、細胞を更新する自然療法が、最も重要療法とされる所以です。又、結核は罹り易い病氣である反面、不識らぬ間に癒つてゐたといふ解剖上の所見に多い理由が何かと云へば、此の白血球の活動が活潑となり、喰菌作用が旺盛に誘導せられた爲である場合が多いのです。

消化機能を強整

發病の前驅的、非常に危險的狀態に在る、所謂結核體質者は、秋の食慾自然の亢進期を利して、消化機能を強整し、榮養の吸收を可良に導き、血液の新造と循行をよくし、各臟器細胞の防禦力と、白血球の喰菌作用を最上にまで昂めなければなりません。

では、如何にして全身の榮養を亢進し、細胞の増強並びに白血球の活動を昂めるかと謂ひますと、現今、各臨床醫家に症候的効果を認められ、効顯の高まりつゝある活性胚芽酵素劑「文研藥用胚芽」(ネオ文研藥用胚芽は結核諸症に適す)の療法が適切と謂はれてゐます。同劑は、活性米胚芽の脂肪蛋白、有機態燐、無機鹽類、グリコーゲン及びヴイタミンB(米胚芽の此の含有量は生物界第一位)を始め同ACDE、重要な消化酵素たるアミラーゼ、リパーゼ、プロテアーゼ、エステラーゼ、フオスフアターゼ、ウレアーゼ等以下數十種を含有して衰退した胃腸の組織細胞に賦活し、食慾の亢進と榮養の吸收を良好に導き、細胞の防禦力を強め、白血球は新生増殖され、結核體質の改善、健康への誘導を奏效します。

牙城を破壞

一度、結核の發病を見てからも胚芽酵素は、全身機能の強調誘導に奏效する。特に胚芽酵素リパーゼの作用は、結核菌の牙城、胞子嚢を破壞して、菌を殺滅せしむる働きを爲すものでありますから、白血球の喰菌作用と各臟器細胞の増強と相俟つて、逐次的治癒の經過に誘導し、健康體に復活せしむることが認められてをります。

結核菌 毒素の溶解に 網狀織内被細胞 賦活の新提唱

結核は、咳嗽、喀痰、發熱、下痢、便秘、喀血、食慾不振等の多岐複雜な症狀を呈します。結核患者の食慾不振は、胃腸の機能が衰憊してゐる他に、菌毒に因つて飢餓中樞神經が冒されてゐるものであるから、單なる胃腸藥丈では完全な食慾増進は期し難い。神經過敏や不眠症も、鎭靜劑や催眠劑丈では効果の期待は難しい、之れ等も矢張り、結核菌の毒素に因つて大腦の中樞神經が冒されてゐるからです。又發熱も菌毒に因るものであり、從つて解熱劑では溫調節中樞を抑制して一時的に體溫を低めるに過ぎないと謂はれてゐます。

生機學的新療法

喀血があると、周圍が狼狽し易いが、患者の神經を絶對擾亂せぬ樣に、仰臥の狀態にさせ、胸部の上方に二個乃至三個の氷嚢を當てるやうにします。喀血か、吐血かの見分け方は、喀血は鮮紅色で非常に綺麗ですが、吐血は主に黑づんで珈琲樣の色をしてゐます。

結核の治療法で、最近の發表にかゝるのは、網狀織内被細胞の賦活説であります。つまり、結核の如き症狀の多岐に亙るもの、生機學的治療法の新提唱であります。之れは一局所に作用するだけでなく、網狀細胞系の全面に作用せしめて、生體機能を正常に誘致するの説です。此説に、胚芽酵素療法は合致するものと謂はれてゐます

導和の方向へ誘導

胚芽酵素は單一成分でなく極めて複雜な成分と性能を有します。即ち活性米胚芽の脂肪、蛋白、有機態燐、無機鹽類、グリコーゲン、ヴイタミンBを始め同ACDE、又重要な酵素では、リパーゼ、エステラーゼ、アミラーゼ、フオスフアターゼ等、其他未知、既知數十種を含有し、而も活性米胚芽は米食生體には、最も合致した榮養素、酵素であると謂はれるものでありますから、容易に、諸種器管は圓滑調達に誘導せられ、殊に白血球を新生増殖するのと、胚芽酵素リパーゼの喰菌作用と俟つて、結核菌毒素に因る機能の違和を導和の方向に誘導するものと謂はれてゐます

胚芽酵素劑「文研藥用胚芽」(ネオ文研藥用胚芽は結核諸病に適す)は、醫學博士、山田壽一先生創案、醫學博士、服部彌二郎先生ドクトル河合暖策先生が製劑顧問、最近は最も好評を高め、又能く病者に歡迎されてゐます。藥價は低廉、大四百瓦入金參圓、小百八十瓦入金壹圓半(送料小內地十五錢海外廿一錢大內地四十五錢海外四十九錢)御註文は發賣元、東京芝三田通新町文化榮養研究會(振替東京一四四三五番)へ、全國著名藥店及び有名各デパートに有。

秋は何故「食慾が進むか

秋は、紫外線の密度が増加し、新陳代謝率が増大するため、食慾が亢するものです。又、紫外線の作用をうけると、皮膚及皮下脂肪中のステール特にエルゴステロールがヴイタミンDを生成します。で、此時期に、無機鹽類、例へば沙魚の佃煮、櫻蝦、煮干等の類を充分攝ると、骨骼が、非常に堅固になると謂はれます。

所が、「文研藥用胚芽」には多量の無機鹽類が含有されてありますので之れを服用する丈で、骨骼は形成されるものでありますから從つて、齲齒等で苦惱を嘗める樣なことも尠なくなる譯であります

肺結核から 十六貫八百の體重となるまで (東京) 伊東五郎

肺結核と診斷されたのは、昭和七年の末でした喀血があつてからは、極端に食慾は減じ、微熱も續き、頭痛が伴ふのでした醫者の勸告で、轉地療養に趣き食餌は出來得る限りの榮養食にして居りました。斯うして極寒の間の二ケ月を送りましたが、寧ろ病勢進行の形勢があるようでしたので悲觀し乍ら歸京しました。

歸京後も無論職務を引き續き休んで、療養に務めて居りました。が、咳嗽や喀痰は日増に惡化する樣なので、ます〱悲觀は募るばかりでした。

愈々自然療養所へでも這入つて治療をしなければならないかと、思い詰めて居りました頃、不圖敎へられたのは「ネオ文研藥用胚芽」で結核を治した人の話でした。そこで、早速、最寄の藥店でその四百瓦入の大を一個購めて、服用を始めました。

見た眼以上服み易いのに驚き乍ら、服用の日を重ねるうちに幾分熱が下つた樣であり、且又便秘がちであつたのが治り、づき〱の頭痛が綺麗に治つた樣なのでした。此の効き目に勢いて、一ケ月二ケ月、三ケ月と服藥をもうけ乍ら服用を續けて、遂に、熱は去り咳嗽喀痰も減じて、乾度治るといふ確信が湧いて來ました。

爾後繼續服用して、食慾も至く本格的となつて今日では、十六貫八百の體重となり、暑い盛りから職務する樣になりましたが、體重は一向減ずる容子もなく、涼風の立つ此の頃では、又亦體重の「增」を見る樣なのです

躍進又躍進の ネクタイ印 ツンパン (カタログ呈)
スポーツ服裝問屋 大阪市淡路町一 大谷義商店

洋服 背廣 三ツ揃 紺黒 黒サージA拾五圓B十七圓 黒セル同値 黒メルトン拾貳圓 スコッチ ビッケ A廿圓 B廿五圓
地方御注文ハ身長、體重及ビ年齡御記入ノ上送料金卅八錢振替口座ヘ拂込マレタシ カタログ進呈
詰衿上下・黒サーヂA十圓B十二圓・黒セルA九圓B十五圓
オーバー(バヤリ(晴雨兼用)A四圓B八圓C十圓 黒スコッチ A五圓B十圓・紺・茶黒 A十五圓B十八圓)
モーニング上衣チョッキA廿五圓B卅五圓・立縞ズボンA六圓B八圓
財團法人 大阪洋服學校 大阪中之島田蓑橋南一丁目・電話土二七五一番・振替大阪一九〇九八番
洋服裁斷講義錄 裁方百種寫眞版入・獨學用金貳拾圓・裁斷科通信教授料毎月金壹圓
生徒募集 規則書ハ二錢郵券封入ノ事

滿洲向ストーブ
煖爐界の最高權威 テングストーブを……
特約販賣店募集 (カタログ進呈)
名古屋市南區明治町三丁目 製造元 天狗商會總本店 電話南一一二七番 振替名古屋九一一六六番

男女 珍具 獨身者の福音 名はりかた 性慾調節具 保護妙器
●男子專用珍具御正味參圓 ●女子專用珍具御正味貳圓 送料内地十錢海外四十二錢 (滿鮮臺灣樺太)
代金引換不向 返金そ送
男用 早漏防止具 福音 男子生殖器補強具壹圓 サック 最上六打貳圓 ⦿鍍頭珍型參打壹圓 ⦿指すり變型四種壹圓 ⦿妙長型六個壹圓 ⦿子宮壓内鏡貳圓 ⦿姫泣輪 ●珍
製作問屋 奈良八木局第五區 山口製作所 振替大阪六〇〇〇九番

今が絶好期
參觀歡迎 帝大農學部 農事試驗場 專門學校
趣味によく 内職にもよい 儲る副業
當園發明 ナメ茸、ナメコ、西洋松茸の栽培
栽培希望者へ 食用茸の栞無代進呈
最古最大 食用茸栽培場 御用達 總本家 森本養菌園 京都市伏見區桃山町五四 電話伏見二二七八番

今 のふくれる チウインガム
純國産!! 今のガム
香料共に アマミ佳良で フグレルノビル 齒を丈夫にする お子様方は 一錢で健康增進
(全國有名菓子舖玩具店にあり)
名古屋市中區北一色町深井 合名會社 伊藤商店

本欄廣告一手取扱 名古屋市新榮町九 鮮滿通信社

服
青年團 青年訓練 在郷軍人 改正消防 冬・春向服 服新柄荷揃ヒ 學生服、紳士服、作業服、子供服、登山、獵服、事務服、乘馬ズボン類、コール天服防水雨具、シャツ類其他製造卸 商報生地見本無代進呈
服地用綿布毛織物卸問屋 名古屋市西區島田町一丁目 都築商店 電話本一二四一 振替名古屋六九二三

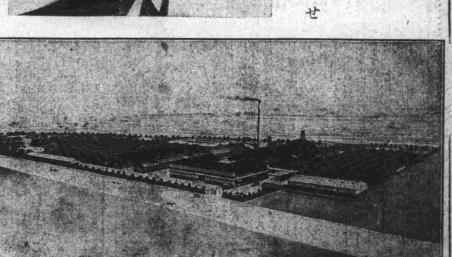
化粧品くすり販賣 支部長募集 出來る誰れでも儲る
世間實業は多種多樣なりと雖も高尚にして奇麗、然も利益多きは藥業に限る、中京に於て藥品百貨の卸問屋として古き經驗と信用を有せる當社は其發賣品數種を擴張の爲に全國に渡り有級支部長を募集し大に宣傳普及せんとす、本業又は副業として可、藥業に志す士は金壹圓振替又は郵劵にて御送金になれば見本品及び定價二圓分と支部長規定書及び毎月發行の實藥化粧品藥品元價表三正商報を無代進呈す、地方別に定數あり即刻御申込まれ御熟讀の上家業を築き生活安定を確保さるべし、申込は今、新聞名記入
藥品 洋酒 化粧品 製造本舖 三正製藥會社
名古屋市東區京町三丁目 振替名古屋五四二番

急告 製造工場ヨリ直接需用家へ 小賣値ノ此ノ半ズ値以下デ流行新型ノ革靴ガ買ヘル 耐久品質絶對保證
新流行 最高級紳士用革靴 紳士用深型革靴 特價一足 金五圓
高級ナレバ何レモ原料ハ特別品ナ使用シ仕立ハ高級職人ノ手製ニテ誂向ナレバ一足十五圓以上
紳士用短型革靴 特價一足 金四圓五十錢
堅牢無比 青年訓練用革靴 耐久二ヶ年 一足 金三圓五十錢
此ノ靴ハ丈夫イ軍隊用靴トモ同ジ軍隊式ニテ甲部ハ牛皮上等ノ製法ニテ底原ハ極厚牛皮ニテ金鋲數十個チ打チ込ミ先ニ鐵チ打チ込ミアレバ耐久力ハ軍隊以上ノ踏鐵金具チ打チ込ミ鋲ト
一、御注文の方法 御手紙デ文數記入御注文下サレバ代金引替小包デ送荷申マス送料ハ御買主負担ニテ一足ノ送料約三十錢
一、絹小賣値ノ半値以下デ品質總牛革、仕立堅牢、耐久確實、品替御自由ニ應ズ。不向ノ節ハ返金保證ス。
名古屋市東區千種町野代田 合資會社 金城商會

日本一優良自轉車 驚く程安い「卸値段表無代進呈」直ちに御申越下さい
名古屋製品 名古屋市東區東魚町一丁目 合名會社 近藤自轉車製作所 電話東九〇二番・振替名古屋二九三七番

乳兒.幼兒.専門 幡井醫院 大連市西公園町一三三 (中央公園正門前電車停留所前)(文泉) 電話四八五九番

發出勉強 三河 甲三・三二 エライクヮカンシ 巴屋商店 (通裏) 電話七四〇三三番 公債 債券 商品券 寫眞機 ミシン 洋服類 特別奮發

帽子は鷹印
非常時の秋 東洋第一品を召せ

株式會社 高橋製帽所
大阪市北區善源寺町九丁目 電東(二)一一四二
東京出張所 東京市淺草區東三筋町九番地 電淺草四四四八

にきびとり 美顔水
非常によく効く!
年來の信用!的確の効果!
▲ニキビ吹出物に――ニキビ吹出物に本當に適切に、而も何等の副作用をも伴はず、實に氣持よくきゝますので非常な評判です!信用ます〱厚く効果は彌々向上してゐます!
▲眞正の美の成長――尚ほ少量づゝ常用すればニキビ吹出物を防ぎ、キメを細かに艶をよくし、磨き込んだやうに美しくなりますので大へん喜ばれてゐます!
▼素顔の美を貴ぶ
御家庭人の親友▲
發賣元 桃谷順天館

滿洲日報
朝夕刊共十二頁

シムラ正式會商けふ開く
互に秘策を藏して日英印の三巴交渉戰
我代表緊張して待つ

【東京特電二十四日發】二十三日の豫備會商によりて各代表の顔合せを終つた日英印の印度會商は豫定のごとく明二十五日シムラに開かれる、シムラは夏時印度政廳を初め各國駐在使臣に至るまで移駐する高原都市であるが會商は果していつまで續くか或は豫定期日後會議中道にして他の地點に移さるゝかも知れぬさいはれて居る、それ程會商の前途は暗澹さし少くも牛歩遲々たるものがあらうさ豫期されるのであるが、何しろ問題が關係國民に取り殺活の鍵を成す棉花織類品に關しそれ自體に重要性を抱くのみならず元來このことはイギリスが印度をして日印通商條約の破棄を迫らしめ更に國際信義の上から暴擧さ評すべき妄斷を敢てせしめた事に端を發したるものだけに日本は飽迄條約の復活已むなくば事實上舊條約殿……の設定を要求するさ共に不當極まる高關税引下げに誠意を示すべき存さ同じ効果あらしむる暫行辨法……を勸告するはずであるに對しイギリスは大英帝國ブロックの觀點より徹底的に日本品排撃を企てつゝある餘勢さして左支右吾たやすく日本側要求を容れんさせず、この間印度側は日本品排撃もさることながらそれに代りて英貨を歡迎することは取りも直さず五十歩百歩の譯にして印度の眞の要求は國内産業の振興にありさなしこの基地の上に各般の策動を試むべくこれがため英印の間時に結び時に離れるであらうが日本さしては此錯綜せる關係に處し既定方針を貫徹すべく實に數段の努力が必要であつて本日シムラ來電によればわが代表はいづれも冷徹而も緊張を失はず正式會議の開會を待つて居るさいふ

代表顔合

【シムラ二十三日發國通】日印兩國代表の第一次會合は二十三日午前十一時より開會、ボーア商務長官の開會の辭を以て始まつたが本日は單に顔合せに過ぎず綿業問題には全然觸れず僅か三十五分で散會した、散會後左の如きコンミユニケが發表された

日印兩國代表は二十三日午前十一時より立法院議事堂で第一次會合を行つた、劈頭商務長官ボーア氏は日本代表一行の歡迎の辭を述べ來るべき會商の結果日印兩國双方にさり滿足すべき成果に到達せんことを切望する旨を述べた、これに對し日本代表澤田節藏氏は起つて答辭を述べ到着以來日本代表一行に對する印度政廳の歡迎に感謝の意を表し日印會商の成功を望む旨聲明した、右終つて兩國代表は會商の手續きにつき意見の交換を行つて十一時三十五分散會した、廿五日午前十時半より愈々正式交渉開始の筈（寫眞けふ正式交渉開かるゝシムラの市街展望）

永引くかも知れぬ

【シムラ廿四日發國通】シムラ正式會商は如何なる順序で協議が進められるかは今の處全く見當が附かない日本代表部から先づ印度政廳が日印特別通商條約を破棄した事に對し遺憾の意を表明し最惠國條款を基調とする新通商條約締結を希望するものと見られ印度代表が右申出に對し如何なる態度に出るかゞ今回の會商の中心點で右印度代表の態度により印度政廳が如何なる方向に審議を進めてゆかうさするかゞ略明瞭さなら右會商には日本政府代表として澤田、寺尾兩代表政府顧問として倉田氏以下日本綿業會の牛耳を握る有力者が出席するが一方印度政廳代表としてもボーア商務長官以下堂々たる顔觸れであるボーア長官は數次に亘る印度政廳の關税引上げに活躍した人で其他の代表も一流の人物を網羅してゐるのみでなく更に印度側がシムラ會商に關する新聞報道を制限しやうとしてゐるなどの點から見て印度政廳が極めて愼重な態度を以て會商に臨んでゐる事が窺はれる尚日印民間協議會では如何なる端緒で何時から始められるか今の處皆目見當が附いてゐない日印政府會商が行詰りに達した時民間協議會に移るのではないかさも想像されるが民間協議會を申出た方が何等か提案を出さねばならぬ事さなるので腹を見透かされるのを懼れ、印度代表も容易に協議會を持出さぬだらう　更に英本國民間代表が如何なる形式で會商に加はつて來るか全く見通しが附かず　利害錯雜する　日英印三ケ國代表が互に腹の探り合をやつて三竦みの態だ交渉の前途は頗る多難さ見られるが澤田政府代表、倉田民間代表の如きも年を越す覺悟で對策を練つてゐる

前途多難
英印既に紛糾

【東京特電廿四日發】某所着報によればシムラ會議を前にして印棉買付問題のため英印間に紛糾起り英國は印棉買付増加を拒絶しその代りに印度の紡績品の輸出を許する旨を言明したが印度側は印棉處理のためランカシヤに買付増加を要求し兩者の感情惡化の情勢にある、かくてシムラ會議は日英印三すくみの形勢で前途多難を豫期されてゐる

荒木陸相の投げた手擲彈〝國策〟經緯
確に手應へはあつたらしいが
どう爆發するか？

荒木陸相

五・一五事件の公判は我國各方面に異常な刺戟を與へた、先づ政友會をして政權慾を捨て眞に擧國一致國策を確立して難局打開に邁進しなければならないと決心を固めさせ、スロー・モーションを以て聞えた齋藤首相を起ち上らしめて貴衆兩院に積極的援助を要望する行動をさらしめると同時に内閣全體に對して國策を確立し眞に帝國の難局を打開しなければならないといふ氣分を懷かしめた、けれども軍部の威力の量大な時である ため積極的に如何なる國策を確立して進むべきかといふ具體的方策については具體策を提げてその實行を迫るものがない、閣内の如きは唯荒木陸相の顔色を見て何か言ひ出しさうなものだと思つて待つて居るといふ状態なので荒木陸相は齋藤首相と會見した際

◇…首相の働きに依つて衆議院の三黨首との間に精神的一致を見る事が出來、更に貴族院各派も政府支援に變りはないのである政黨については國民の間に政黨否認の聲高く吾々さしても政黨自身その信用恢復のため努力して改造するか場合に依つては政府の力に依つて徹底的に政界の革正、政黨の改造をも促す手段に出なければならないと思ふけれども、然し今の政黨は惡いとはいふものゝ政黨は國民の代表から成つて居るものであり貴族院も國民の代表さ國家に功勞のあつた人の集りであるのみならず現在の組織から見て國策を遂行するにはこの兩院の協力を得なければならないのであるが、折角茲に精神的一致を見る事が出來たのであるから此の機會に不動の國策を樹立し國を統一して實行して行かなければならない

齋藤首相

さて齋藤首相を激勵した際、齋藤首相も不動の國策を樹立しなければならないと考へて居た矢先きであるから非常に共鳴して荒木陸相に如何なる國策を必要とすべきか部内の意向其他を考慮して國務大臣として具體案を樹てられた上自分にも示されたいとの希望を述べたので荒木陸相は陸軍首腦部との間に考究を重ねた結果根本的改革を必要とする結論に達し荒木陸相はこゝに起ち上つて國策樹立のため閣僚の間に猛運動を起すに至つたのである。

眞率と無私の交響
朗快　陸藏兩相對面の場

先づ荒木陸相としては自己の信ずる處は何人の前でも憚らず意見を述べるのみならず如何なる事に關しても一識見を有し社會的人望もあり、首相の相談相手で閣内の重役である高橋藏相の諒解を得る必要あるため第一に藏相を訪問して現下の國際的状勢と國防國策確立を始め茲に各方面に亘る國運さもいふべき不動の國策を確立遂行しなければならないといふ意見こそ國一致國策を確立して當らなければならないとの持論である陸相の提議に共鳴し話好きで議論好きの陸相と藏相は世界地圖をひろげて四時間に意見の交換をした。これで高橋藏相との間に充分の諒解が成立したので、更に齋藤首相と會見して高橋藏相と會見した顛末を詳細に報告したるに、齋藤首相もこれに贊意を表したので、大角海相にも同樣高橋藏相との會見顛末を報告したるに、これ亦贊意を表し、殊に國防國策確立については完全なる意見の一致を見るに至つた。よつて今度は政黨出身以外で最も理論家であり、貴族院及び官僚系統の支持を受けて居る後藤農相に對して同樣說明すると同時に後藤農相に對しては特に農村の窮狀は直ちに國軍の士氣にも反映するものであり、而して農村の現狀は尋常一樣の手段では救濟出來ない故に愼重に各般の實情を調査し成案を得たならば、その是なりと信ずる處に向つて勇往邁進すべきであると農村對策確立を激勵する處あつたが、荒木陸相の乘り出しに依つて、大角海相も乘り出して國防國策樹立に邁進するに至り、齋藤首相、高橋藏相、荒木陸相、大角海相の間に國防第一主義、國防豫算先議に意見一致を見るに至り、他の國策は此の國防國策遂行の刺身のつまの如きものである樣な有樣となつたので種々の誤解を招き山本内相の如きも一部の閣僚の間で困る、斯樣な重大な國策が決められては困る、斯る重大なものは閣議にかけて決すべきものであるとの不滿を持つに至つたので、高橋藏相は十五日の閣議で

自分は荒木陸相、大角海相と會見して國防計畫の件は聞いたがこれは聞いただけであつて何にも決つたのではないから誤解されない樣に

と念を押した後荒木陸相に對して荒木君、僕は君の意見の如く國防充實の必要は認むるけれども君の要求を全部承認したものでないのに、決定した如く世間に宣傳しては困る

さ嚴談するさ荒木陸相は「自分は何も言うた事はない」さ辯明したが、藏相承知せず「夫れなら君の周圍のものが宣傳したんだらう」

高橋藏相

等さ例の調子で無遠慮に詰め寄ると側に角高橋藏相さいふ人は何事でも直情徑行、思ふ事は飾らずに言ふ人であるけれども、その云ふ事は總て國家本位さ考へて居るので少しの私情もなく假令間違つた事を云うても、高橋藏相の事さなると誰も笑つて聞いて居るさいふ風で、此の閣議でも藏相があまりに眞劍に云ひ出したので皆緊張した樣な場面もあつたが、荒木陸相の提唱する國策樹立は漸次具體化されつゝある。荒木陸相が最も必要を感じて居たのは、此の難局に當面して國民精神の緊張を缺いて居るが如く見ゆるのを如何にして引き締めるか、夫れには何うしても先づ閣内一致手を握つて起ち上り、官民一致緊張して難局打開に當るさいふ氣分を釀し、その上で不動の國策を樹立遂行するにあつたのであるが、此の陸相の活動に依つて閣内も緊張して來て居り豫算の如きは各省分捕主義の弊を排して、先づ國策の遂行を基準として……

そ の 後 の 熱 河（3）
山口特派員撮影
島田特派員記

ラマ寺の大佛

◇…承徳北郊獅子溝に在るラマの八大伽藍は滿洲全盛期の夢を偲へ、中に風俗習慣、宗教上の貴重なる參考資料が藏す、これを守るラマ僧百餘、新省政府より月々の手當てを受け、軍閥時代の苦しみを忘れて行く。

◇…伽藍中大佛寺は世界屈指の千手木佛大雄寶殿の千手佛は高さ九丈五尺餘、奈良の大佛より高きこと四丈餘、而も佛顔美男におはします。

◇…惜しむべし最近心なき研究家調査團の手に此等資料が打ちこはされ漸次その數を減じて行く。

滿支國境劃定
近く細目協議開く
意外・宋子文氏の親日調

【奉天電話】廬山會議の結果歐米心醉の宋子文氏も蔣介石氏の對日策に贊意を表し黃郛氏の灤東地區日支停戰協定の成立を感謝し今後北支政權の一切の責任を黃郛氏に一任することに決定したので黃郛氏は滿支國境の確定について近く細目協議には誠意をもつて之が達成に當る方針であるさ、なほ宋子文氏は日本が援助をして異れるならば支那政府さしても考慮を拂はなければならないさ親日的言葉を漏らしてゐる

滿洲大豆の減反案
政府豆價低落に惱む

【新京電話】ドイツの滿洲大豆壓迫さ國産豆の思惑が手傳ひ殊に例年に比して二割乃至三割の豐作を傳へられた所謂滿洲大豆の豐作凱饉さへ唱へられて來た爲政府當局では一般農民の生活の低下困窮を考慮し種々對策を講究中であるが本年度分に對しては政府の大量買付などの方法より外なくこれによれば先般の大興公司大豆買付を中止せしめた趣旨にも悖る譯で到底これが實現を望み得ない狀態である政府首腦者の意見を綜合するに結局來年度において嚴密なる調査の下に大豆の植付を制限しこれを效果的ならしめるため一大農民組合を組織し從來の放任的立場に徹底的制限を加へ人爲的價格釣上を行ひ農民の困窮を打開することに決定した模樣である

鼠賊蠢動
李際春軍討匪

【山海關二十四日發國通】日支停戰協定に依り設定された支那軍不侵入區域に對し支那側は支那正規軍を侵入せしめその口實さして盛んに同地帶の匪賊化を宣傳しつゝあり最近は玉田、豐潤兩縣に老耗子の匪賊團五千襲來し猛威を振ひ居るが如く傳へられて居るが全然これさ相反し老耗子匪團の勢力は三千に過ぎずこれも既に消滅を前にして石門寨附近に辛うじて餘命を保つに過ぎず其他義勇軍擾業亭附近に舊東北軍の成れの果たる鼠賊が五、六名一團となり各所に出沒しあるのみで之等は保安隊李際春總司……

産業視察團

【新京二十四日發國通】世良田〇〇團は駐中滿洲國大使館長官丁鑑修氏の斡旋にて中國熱河省産業並びに文化狀況を視察のため官吏、警察官、教員、自營業者、商人、學生等各階級からなる代表者三十六名を以て産業視察團を組織し中に紅一點として婦人一名加へ團長東京大使館の下に去る二十日山海關を出發し途中奉天、撫順を視察し二十三日午前八時新京に到着、直に協和會本部の案内で執政府を始め各官廳、中央銀行等を見學し實業部長及び交通總長から滿洲國の産業に關する講演を受けた、なほ一行は二十四日午前關東軍司令部を訪問し挨拶を述べた後市内を見物午後四時半發列車で大連に向ふ豫定

あめりか丸船客

【門司特電二十四日發】二十六日大連入港の亞米利加丸船客主なる諸氏左の如し
代議士岸田正記、外務省官吏湯川盛夫、同甲斐文比古、同寺岡洪平、宮東京新聞社長本間武氏、日本アルミニウム專務取締役岡田……、同顧問金子光長

自動車災害保險法草案決定

【東京二十四日發國通】日を逐うて激增する交通事故中でも自動車事故による死傷の運轉者を援ひ支那並びに其の遺族を慰問しようさいふ自動車災害保險法案が内務省警保局及び逓信省の手で愈々草案を決定した
この法案に依れば使用主は自動車一臺一ケ月一圓五十錢乃至二圓の保險料を負擔し政府は自動車事故に依る死傷に對して最高四百五十圓最低二十圓の保險を給附し災害に依つて失業の止むなくされる運轉手に毎日一圓五十錢程度の給料手當を支給することになる

徳川公使來滿

【安東電話】駐加公使徳川家正氏は二十四日午前六時京城より安東着、滿洲、支那へ、歐米への途次として朝野の知人を訪ね、事業等を視察して廻り二十六日頃ハルビンに向ひ其後北滿を回り十三年振りで……ハルピンから出來ればチチハル邊りに……

社說

棉毛問題と生產國展望

印度綿系布關稅引上から誘起された紡生的事件は、日本紡績業者の印棉不買決議、南米ブラジル國の對日棉花賣込提議である。更に之に似た現象として、濠洲羊毛に關して、日本が南米牧畜國に之が代用原料を求めんとする新形勢がある。此形勢は英國に於てセンセーションを起した者の如く、更にシムラ會議決裂の場合の對日強硬手段を講じてゐると傳へられる。隨分勝手なものだと評せざるを得ない。元來この問題の原因は、英國聲援の下に驚くべき不當關稅率を日本品に課せんとする處にあつた。日本實業家の印棉不買の決議はそれから誘起されたものである。

◇

思ふに日本產品が英印棉業者に與へた影響は、彼等にとりて少からぬ苦痛なるべきを深く諒とする。併しそれは爲替の變動の自然の結果であつて、爲替變動は日本が作爲したものではない。一途に日本を恨むのは見當違ひである。しかして、藪から棒式に關稅の大昂騰を策したのは亂暴である。況んや世界の棉花生產力は獨り印度に限られて居らず、日本の地理的立場は、血路を開くに十分の便宜を有するを思へば餘り賢明なやり方でない。更に考ふるに、此の禁止的高稅は必然に彼地の住民の生活費を、二重に脅かす結果を生ずべきを以て、彼國から見ても呪はるべき政策である。翻つて他の方面に考察を加ふるに、世界の各農產國を通覽すれば、縱しこの問題が起らないでも、棉花原料の需給關係は漸次或る變化を來さんとして居る。それをこの問題の發生に依つて、一層明確に、實際的に證明したのである。

◇

南米諸國、殊に秘露及びブラジルは、優秀な棉花を產することに於て夙に知られて居る。殊にブラジル北部のバイヤ、ペルナブコ諸州の如き、氣候風土の棉栽培に適するは決して埃及その他の本場に劣らない。マンチエスタア棉業者も久しく既に原料をこの地方から攝取して居たが、最近はサンパウロ、ミナスの中部諸州に於ても、年々急速に棉花の生產額を激增して居るのには主作物珈琲の不況や、人口の增加に伴ふ自然原因もあるが、要は氣候風土の好適なるが爲である。而もその栽培熱が年々漸增する日本移民の間に普及しつゝあるなど、單なる農業眼から見ても痛快な現象だ。而して棉花の增產は、未だ工業の大に發達しない同國の政治家に、必然的にその銷路を海外に擴充せねばならぬと考へさせて居る。

◇

ペルウ棉花も亦た同樣の位置にあつて、ブラジルほど急速にその增加率を示して居ないが、それは畢竟同國の地理的關係にある。パナマ運河開通前の歐洲との關係は、距離と國情と、兩ながら不便至極の位置に置かれて居た。運河の便は開けても、大戰後の歐洲の購買力は增加しなかつた。併しそれだけ太平洋を隔てゝ一路直往すべき日本との間は近い。されば若し印棉問題の紛糾容易に解決せず、日本棉業者の注意が南米に轉向するに至らば、これ等諸國に與ふる刺戟の大なる智者を俟たずして明々白々だ。故にこの狀勢の實現は今の不當關稅問題なくとも遂に來るべき問題だ。蓋し英印兩地政府の熟考すべき國際傾向である。同時に、滿鮮に於ける棉花政策を思ふ人々にも、決して等閑に附してならぬ參考資料であらう。

二元的建値原則に對滿投資の色別

金　滿鐵、軍部關係など
銀　滿洲國對象のもの

【東京特電二十四日發】大藏省は日滿金融統制問題に就いて過般滿洲視察をなした青木爲替管理部長の報告意見に基き滿洲國は暫く銀本位の下に幣制の統一を圖る事を先決問題とし金圓との關係の統制は第二段とすることゝ、此の場合鮮銀券及び鈔票との間に複雜な問題が起るが之は其の時になつて何等かの對策を講ずることゝ、さし當つての問題は對滿投資の統制で資本を有効に運用する爲めに兩國政府が連絡を取るものと自由に投資するものとを區別する必要あり又滿洲國を對象とする投資は銀建とし滿鐵や軍事關係の投資は圓建となし二重投資、不堅實投資は之を避けしむ可しとの意向である

對支借款擔保に電々會社配當

滿洲國交通部當局談

【新京二十四日發國通】西原借款を始め舊支那の電信電話を擔保とせる日本の對支借款五千萬圓の擔保權確保に對し最近興銀を主とする融資銀行團は滿洲國內の電信電話事業一切を引繼がせる滿洲電信電話會社は當然債務の一部に對し債務者たるの義務を負擔すべしとの見解をとり擔保權の差替乃至同會社配當金の擔保化を計畫してゐるが右に關し滿洲國交通部當局は語る

會社設立の際借款問題は將來に殘された重要案件の一つとして協議されたが滿洲國側としてはこれに災ひされ會社が不成立に終る樣では協定の精神に反するといふ見解のもとに日本側に一切を一任したところ同意見であつたので兩者協議の結果滿洲側の出資六百萬圓に對する配當の一〇パーセントを每期積立て支拂の準備金となすことに決定した、協議成立當時聲明せる通り滿洲國は舊條約による債務に對し當然支拂の義務を有してゐるが本借款の如き漠然と舊支那全土の電信電話を擔保としたものは滿洲國の負擔すべき額の決定が極めて困難で滿支日三國間に於て協議を行つた上、滿、支の負擔額を決定する以外方法はないであらうと思ふ、滿洲がこの借款によつて受けた恩惠は材料借款の配分二百萬圓足らずで實際問題として滿洲國はこの實質的方面を研究し借款が滿洲を潤した限度において負擔すれば宜いわけだ、從つて積立金の處分はこれが決定まで保留されることゝならう

熱河省に童子團生る　第二回滿洲國童子團指導者實習所に五名の實習生を送つた熱河省教育廳では益々之が運動に力を入れ茲に小國民團としてあつた同團を滿洲國童子團と改め九月二十日承德離宮に於て少年團日本聯盟理事三島通陽氏の來承を機とし結團式を行つた（寫眞は承德離宮前の同團）

白系露人身の置所なし

歐洲でも壓迫

【ハルビン特電二十四日發】情報によれば最近歐洲方面では各國とも相互の勢力均衡の必要から對ソ聯邦政策の轉換を來し、殆ど迎合的不侵略條約、侵略國定義條約、對ソ通商條約等相次いで締結され、對ソ聯關係の好轉に從ひ亡命在留露人の立場は芳しくなく、極東方面では滿洲にある御他力主義の本尊セミヨーノフ將軍すら事每に日本に賴らんとする從來の態度を棄てゝ白系露人の自力更生を說くに至つてゐるが ソ聯邦と國境を接し同國と去る七月侵略國定義條約を締結する以前迄は前衞的反ソ聯邦國であり、國境を接する關係上多數の白系露人を收容してゐるラトヴイヤでは最近自國內の白系露人取締は隣國ソ聯邦に對する氣兼ねから嚴重を極めるに至り、巴里に本部を置く帝政復活派と聯絡をとつて「軍事智識普及會」の名のもとに秘密に活躍を續けてゐた舊陸軍中佐ゾノフ、少尉スミルノフ、大尉ウイリプス、舊義勇兵ウイレンスキーの四名はラトウイヤ官憲に檢擧せられ裁判の結果一ケ月乃至三ケ月の禁錮に處せられることになつたが、理由はラトウイヤ共和國に危害を及ぼす虞れありといふのである

かゝる曖昧な理由で檢擧したラトウイヤ當局に對して白系露人は極度に憤慨してゐるが、各國で厄介視されてゐる白系露人の政治團體の末路は國際情勢の變化によるとはいへ彼等自身の不統一と無氣力が今日の結果を招來したものと見られてゐる

八相乃窓樣へ

全滿婦人團體幹事　石川忍　西田駒路

◇九月十八日の記念日の街頭獻金は皆樣の御同情で豫想以上の好成績を得一同感謝いたしました　いづれ全滿での總決算を新聞に發表いたすつもりでございます

◇獻金は滿洲事變と共に生れた全滿婦人團體聯合會が及ばずながら滿洲の平和を守つてゐて下さる兵隊さんの爲と又深い愛を以て共に手をとつてゆかなければならぬ滿洲國の母と子との爲めにとて企てました二つの事業即ち兵士ホームと隣保事業との資金の內に入れるといふ事にいたしたのでございます。

◇此記念日の翌日の幹事會で感謝をもつて各會から集まつてまゐりました獻金箱の計算をいたしました、その折に來年は獻金を御願ひ申上げると共に私共のめざして居ります二つの事業（隣保事業と兵士ホーム）に付て簡單な說明を附したビラを頒つ事に申合せました。

◇また御申の通りポスターだけでは不十分ですからこんな折に皆樣に少しでも判つて頂くといふのも私共のしなければならぬ事だと話しあつた次第です。

◇全滿の婦聯で致して居ります兵士ホームは奉天、四平街、新京、ハルビンの四ケ所で又近くチチハルの內田領事夫人、ハルビンの森島總領事夫人の御盡力によつてチ、ハルにも兵士ホームが出來る運びになり一同大いに心勇んで居ります。

◇隣保事業の第一歩として奉天で滿洲人のお母さんと娘さんと子供さんの爲に善隣園（技藝學校と幼稚園）を經營いたして居ります。

◇その他委しい事は不完全ながら民政署三階の事務所に一ケ年間の報告書も出來て居ります、それを御覽頂きますれば私共の仕事も判つていたゞける事と存じます。

交通審議會けふ開く

先づ俎上に載る〝京圖線〟

【東京特電二十四日發】二十五日開會の交通審議會は最初の議題として「京圖線による日滿交通路開通に伴ひ日滿交通整備の方策如何」が諮問される、此の委員會は最初幹事會の原案を提示する筈であつたが見合せて委員間に自由の審議を行ふことになつた、幹事會の方針は、連絡航路の基點港及び其の設備と背後連絡の關係を主なる議題とするにあるが、委員連は既に內鮮各港關係方面の猛烈な運動に煩はされて當惑してゐる向が少くない、有力な一委員は次の如く語つてゐる

「有力な關係をはじめ堂々たる顔觸れを集めて協議する問題としては如何にも小さい事柄だ、こんなことは政府が適當に處置すべきものではないか、京圖線の終端港は既に羅津に決定し、清津、雄基の二港を補助港に使ふことになつてゐるが、內地方面は敦賀といひ伏木といひ新潟といひ其他多數の候補地があるが距離からいへば孰れも大差がないので競爭が猛烈なわけだが、いふまでもなく日本は滿洲と異つて海路の入り口は何處にもあるのだから、各種の經濟的條件に伴つてそれ〳〵便宜な港を利用するのが宜からう、入り口を決めて見ても貨物は必ずしも玄關口から入るものとは限らない又單に地圖の上に線を引いて最短距離だといつても目下の狀勢では大貨物は裏日本よりも表日本に迂廻するとの便宜を感じよう又旅客にしても連絡回數と船車の設備からすれば大連又は釜山經由を撰びがちになることは已むを得まいから、結局雜貨及び間島朝鮮方面への旅客が主といふことにならう、此の問題は更に滿鐵の經營運輸方面に重大な關係がある、如何にも京圖線は日滿連絡の最短距離の上を走るが、勾配其他の關係から目下の處滿鐵本線に拮抗することは出來ない、運賃の低下するとも問題とならうが、貨物の大部分が京圖線に集中したら南滿洲の本支線は何うなるか、又近來の貨物激增に對してもなほ餘力綽々たる大連の埠頭設備を何う見るか、要するに軍事上は別として、經濟產業上からすれば京圖線はまだ問題ではない、しかしながらこの沿線の開發が急務であることは勿論であるためこの方面の施設と他日の發展に對應する計畫を豫め定めて置くに越したことはない」

これらの空氣を見れば審議會は結局大綱的の方針を定めるに止まり具體的の計畫については政府に一任することゝなる模樣である

幹線港問題

大紛糾を孕む

【東京特電二十四日發】二十五日開かれる交通審議會に於て問題となる北滿聯絡港問題は幹事會は具體的意見一致せず各省各樣の意見即ち陸軍は主として國防上の見地から敦賀、新潟の二港併用を唱へ鐵道省は敦賀說內務省は小濱又は舞鶴を力說するなど意見區々である又一方九州瀨戶內海沿岸太平洋岸各港の關係者は航路及び運賃の關係に見るも從來通りの既設港灣を利用することで充分なるに拘らずこの際巨額の資金を投じて不便な日本海岸に特殊の聯絡港を設けることは日滿交通上何等の貢獻をなすものでないと反對意見をもつて關係各省に猛運動を始めた等聯絡港問題は大紛糾を免れぬ情勢となつてきた

蜜柑輸入期近づき大連港新しい惱み

一部は陸路輸送計畫

滿洲に輸入される內地蜜柑は年々增加の趨勢にあるが殊に昨年の輸入稅率の引下げと銀高の關係によつて本年は百萬梱の需要あるものと見做し、內地生產者側ではシーズンを控へてはやくもこれが賣込計畫に秘策を廻らしてゐる、昨年の滿洲市場に於ける消化力は五十萬梱であつたから當業者の觀測にして大體誤りなきものとせば、本年は實に倍加する譯であり、內地蜜柑の

洪水 をみる筈だが、こゝに留意すべきことは滿洲國建國以來輸入貨物殺到して、從來輸出港として異色あつた大連が最近著しく輸入港としての特色を發揮しつゝあり、埠頭の狹隘と通關手續き遲延のため沖待船を出しつゝあることであるが、愈々輸出特產物の出廻りと蜜柑のシーズンとが殆ど同一であるために、沖待船は一段と增加するのは避くべからざる事實とみられてゐる、而も生果類に對する荷役の如きは特殊且つ永年の經驗を有する係員がなければこれを圓滑に行ひ得ないわけで、神戶、橫濱、その他の開港地に於けるが如く專門の堪能なる係員を有せぬ大連港としては、今やシーズンを控へて

殺到 せんとする生果類の荷役に危惧の念を生ずるに到り、沖待にして久しからんか嚴寒に際して相當の腐蝕の惧れを伴はざるを得ないわけであり、勢ひ北滿仕向の蜜柑に關してはその輸送徑路の變更が考慮さるゝに至つたものゝ如くである、即ち鐵道省、鮮鐵が協力して滿鐵と連絡をとり北滿向蜜柑に特定賃率を設定し、元來蜜柑は九級品扱なるも、これを八級品扱として特定率を適用すれば二割方の割安となり、實質的の運賃引下げによつて陸路輸送を計畫し既にこれが萬全策に努めつゝある、かくて釜山に於て貨車積させばその儘

積替 を要せずしてチチハル、ハルビン方面に直送され所要日數に於ても大連經由に比して縮されることゝなるので、約十萬梱は陸路輸送となるものとみられてゐる、これに對し大阪商船では稅關滿鐵と折衝して北滿仕向品の急送方法を考究しつゝあるが、鐵道省、鮮鐵が躍起となつて宣傳しつゝある實情より推せば船會社側にとつても可成りの威を來すであらうと觀られてゐる

鹽業試驗場開場式

きのふ大房身で擧行

昭和五年より三ケ年繼續事業として大房身に建設中の關東廳鹽業試驗場は百九町步の鹽田および廳舍官舍等一切の設備が完成したので二十四日午前十一時三十分より試驗場々內において開場式を擧行した、來賓は旅大の官民百五十名、定刻松田場長の式辭および工事報告あり菱刈長官の告辭を日下內務局長代讀終つて御影池大連、大和田金州兩民政署長、星野滿鐵商工課長、東拓、大日本鹽業兩會社支店長らの祝辭あり張滿洲國實業部總長その他の祝電を披露して零時半式を閉ぢ、直に模擬店を開き主客歡を盡して散會した　なほ來賓中の有志は松田部長の案內で試驗鹽田を一巡して說明を聽取したが、試驗鹽田は大次のごとく區分され今後の滿洲の鹽業開發の根本的試驗をなすものである

一、集中式鹽田——鹹水を集中し結晶地に導き機械力を應用して製鹽する大農式鹽田試驗である

二、洗滌式鹽田——結晶地の一部にタンクを設けて飽和鹹水を作つた後採鹽する試驗

三、鹹水分割鹽田——飽和點以上に於ける數種の比重に分類して製鹽する試驗

四、特種鹽々田——曹達用鹽の試驗

五、長期結晶鹽田——埃及鹽の法を應用した試驗

六、凍結採鹹鹽田——冬期凍結の濃度を增大せしむる試驗（寫眞は開場式當日の試驗場）

電氣學會講演會

電氣學會では二十八日午後四時よりヤマトホテルにおいて學術講演會を開催するが研究發表は左の如くである

一、直流コロナ放電によつて誘起される導線の機械的振動（豫六月號）（熊谷二郎）

二、定常正弦波電流分布を有する任意長直線狀導線間の相互輻インピーダンスの一般式（豫七月號）（原源之助）

海外市況（廿四日入電）

銀塊及爲替	
倫敦銀塊	一八片二分一
同　先物	一八片十六分九
紐育銀塊	四〇仙二分一
孟買銀塊	休會
スチール	四九弗二分一
アナコンダ	一七弗八分三
英米爲替	四弗七八仙四分三
米日爲替	二八弗
米支爲替	三三一弗

人事

▲東舜英氏（拓務大臣秘書官）廿四日午後四時半發列車にて新京へ

小觀

凱旋の城島大佐　我軍馬が、地勢が異り氣候が異る滿洲で、野砲隊の勤務を果して遺憾なきを試驗し得たと語る▲大佐と共に國民一同も愉快に思ふことである▲同じく凱旋の松田〇團長、日露役には補充兵を率ゐて、柳樹屯から開原までテク〳〵歩いたものだが、今度は熱河の眞只中を自動車で進んだと▲實際世情の進展、國運の伸長、松田〇團長と共に感慨無量ならざるを得ぬ▲永井拓相が、議會制度改革を閣議で氣張つても、あれは最近列國で行はれてゐる事や雜誌にある事を話したのだ、では張合がない▲米の作付反別制限は素人には困難のやうに思ふが、農林省で研究してゐる、軍令部條例改正は新聞で見ただけだ、も張合がない▲荒木陸相が各閣僚と國策について話し合つたといはれるが、陸海兩相共種々心配して閣僚と話し合もする內容は國防問題で、特別に廣汎な國策といふべきものではない▲小人國の人間がエンヤラヤット抱上げる大石も、大人國の人間が指先でコロ〳〵するに似たり▲當相の否の強さ、龜の甲より年の功。

いまぞ身も輕く懷しの古里へ
動いや高き第六師團先發隊
けふ午後五時 第七平榮丸で

輝く武勳の第六師團、今、戰火を收めて悠々と故國へ凱旋の途、陸續として大連に集結しつゝあるがいよ〳〵先發班として二十三日大連驛に到着した松田少將以下二十五日午後五時第九番バースより御用船第七平榮丸で離滿する、凱旋兵の乘船は午後四時より開始、これに先だち、甲埠頭廣場において大連市民を代表し小川市長の送別の辭がある筈で市中はあげて凱旋氣分に滿たされ、凱旋部隊の着連毎に、離滿毎にいよ〳〵歡迎熱度は高潮してゆく、本社においてもこの榮譽ある將兵に對して心からの誠意の一端を示すべく第一次離滿部隊の出發の二十五日を滿日婦人團主催、神明、彌生、羽衣各女學校卒業生諸嬢のやさしい手でサービスがされる筈で、おでん、だんご等に舌づゝみを打つて頂くべく第二埠頭船客待合所内に大掛りなおでん屋を開く事となつた「赭顏の勇敢な兵隊さんよ是非御遠慮なくお試し下さい」一方市民も歡送迎に更に一段の赤誠を披瀝すべきである、尚引つゞき二十四日大連驛に到着した部隊は二十六日午後五時出帆春晴丸で離連、二十五日來連の部隊は二十七日出帆羽後丸で離連する

滿洲國大勝
八A對二で安東敗る
全滿選拔野球大會

大連新聞社主催の第四回全滿選拔野球大會第二日目の滿洲國俱樂部對全安東俱樂部準優勝戰は二十四日午後三時二十三分から實業球場で小島(球審)川上、針原、杉田(壘審)四氏審判、安東先攻で開始したが八A對二で滿洲國大勝した閉戰五時

安東	000	010	100	2
滿洲	101	020	13A	8A

經過

◇一回 安東三好投犠服部瀬戸山ともに三振▼滿洲 水原中飛高橋一二間單打し栗原の遊犠に封殺赤木四球で栗原二進し赤松の左中間單打に栗原還る光宗三振
◇二回 安東酒井兄三振楠木右飛酒井弟遊越單打し二盜なり野見山の投手强襲單打に酒井弟三進したが北島三振▼滿洲 西村四球で柳原の投前犠バントに送られて二進し松本遊犠して一壘に死ぬ間に西村三壘より一擧本壘を窺つて一壘よりの送球に刺さる

◇三回 安東吉岡左飛三好三振一壘低投に一擧二壘を占め服部の二猾に三好三進したが瀬戸山三猾▼滿洲 水原左中間二壘打し高橋二猾に三進し栗原の二猾に水原還る赤木一猾
◇四回 安東酒井兄遊越單打楠木三、遊間單打し酒井弟の三猾に楠木二壘に封殺されたが酒井兄三進し酒井弟二盜野見山北島ともに投猾▲滿洲 赤松中飛光宗二壘左を拔き西村左飛柳原三猾
◇五回 安東吉岡三、遊間單打し三好の三前犠バントに送られて

殊勳の山元
實業攻擊力を缺き
滿俱の勝ちは順當

◇…共に選手の癖を充分に知り盡した實滿戰は結局打擊で勝つたもの、勝利であるが滿俱が先づ山元をマウンドさせて滿俱ベンチの作戰通りにゲームを進めることが出來たところに滿俱けふの勝因の總てが藏されてゐる、滿俱として は練習不足の濱崎を最初から投げさせることは解り切つた冒險であるため、實滿戰には初舞臺であり最近度胸のあるプレート捌きに好調な山元を先づ送つて持ちこたへるだけを持ちこたへさせる作戰であつたことが窺知出來る

◇…かくしてプレートに立つた山元君は實業先頭打者に惜しい球をボールにして四球に送つてから若い悲しさ精神的に打擊を受けてボールの多い投球をつゞけたがポイント〳〵を充分に締めその重味のある落ち氣味のスピードボールに實業の打者を苦しめ五回まで完全に投げ通してその重責を果したことはけふの滿俱軍第一の殊勳者といふべく、日頃の熱心の練習の賜を如實に見せてくれたことは嬉しかつた

◇…一方岩瀬君の投手は昨日に引きつゞく連投はその出來榮を氣遣はれたが大體において普通の投球であつたと見るべく滿俱相手の連投々手にけふ以上を望むことは無理であつたらう、唯岩瀬君が第一回山下君に本壘打された球は無雜作に投げたストレートで老巧岩瀬君としては餘りにも不覺の投球であり、この一點が折角山元君の不調に好運なスタートを切り樂なゲームを進めんとした味方の氣持に一種の重苦しさを與へると共に自分自身の投球にも非常な重荷となつて來た

◇…打つべき時に打ち上から下までむらもなく當つた滿俱の勝は順當であり、八回の六點は岩瀬投手の疲勞に乘じて一齊射擊を浴せたもので、これに反して實業軍は今一歩の攻擊力に力が拔けた

◇…さるにてもゲームそのものを更に細かく觀測すれば滿俱の勝利には打擊戰を豫想して二人の投手を巧みに起用した點にあり、實業ベンチが依然岩瀬君一人に賴つてゐる事實は實業ベンチの反省を促したい、少なく共今後のこの種の連日ゲームにあつては三人以上の投手を要することは自明の事實で、實業軍としては新投手の養成に一層心がくべきで平常から凶藤投手の如きも機會毎に起用せしめておくべきではなかつたらうか、

勝因の半分は柳原君へ
滿洲國軍對全安東戰評

滿鐵辛勝
選拔野球の實滿戰
滿洲硬球選手權大會
隆華快勝 對工華戰
六大學リーグ 法政勝つ 法帝三回戰
常岡部隊 ゆうべ奉天發
國際外交の裏
かをり高し 旅順後樂園の菊花
けふのスポーツ

▲大連新聞社主催第四回全滿選拔野球大會滿洲國俱樂部對實業俱樂部優勝戰 午後二時三十分より實業球場で

安樂椅子

黎明熱河斷描 (一)
島田特派員記 山口特派員撮影

白線引く國道
限りなく續く沿道の高粱畑
奇觀、白樺利用の電柱

日滿兩軍共同作戰による熱河聖戰終つて茲に半歲、川原挺身隊米山先遣隊、或ひは決死赤色鋼鐵隊等幾多皇軍部隊の勇名が今なほ忘れられず、多くのエピローグが人口に膾炙傳へられてゐる時、熱河省は王道政治を本源として組織された省政府が中心となり、各縣公署これが手足となり、我が關東軍西〇團の援助を得て着々政治、經濟工作を進め、樂土建設の過程にある一日々々を送り迎へてゐるのである聖戰半歲後の熱河省はどう變化したか、記者は寫眞班山口記者と共に九日北票より熱河に入り先づ承德に向ひ、次いで或ひは灤平街道に或ひは赤峰街道に入り、十日間に約千百キロ=二百五十餘里を踏破して新らしき熱河の山河に接して來たが、茲に新らしき熱河に關する四五の話題をあげて見やう

△………▽

半年前の熱河を少しでも知つてゐるものなれば、現今の熱河を見てまづ第一に道路のよくなつたことに驚歎するであらう、嘗て我が川原挺身隊は百武戰車隊を先陣として朝陽より承德に突進し、大平房葉柏壽等に戰ひを交へつゝ三日と十時間を以て承德に入城し、世界戰史上にスピード進軍の一大記錄を殘したのであるが、當時は殆ど道らしい道はなく、或ひは大凌河の沿岸を走り、氷原を走り、時には僅かに馬を通すと思はれる熱河灤山の天嶮を突破して進んだのであつた、然るに現在では、熱河省の入口北票から朝陽、凌源、平泉を經て承德に達し、更に古北口に通ずる八米乃至七米の大幹線國道が、國務院國道局の手によつて殆ど完成しやうとしてゐる、若し半年前にこの道路が存在してゐたならば、我が川原挺身隊のタイムは更に縮小され、更に驚くべき記錄が殘されてゐたであらうと容易に想像される、現在この國道は皇軍の兵站指定道路となつてゐるが、こゝに滿鐵バスが往復し、旅客は途中僅か二泊することによつて承德に到着することが出來る、試みに北票より承德に向ふとするならば、北票に一泊して午前六時發の

滿日各地版

地委選擧戰漸く白熱　裏面運動凄し　俄然日本人側に波瀾捲き起る　國境安東の逐鹿戰

【安東】安東地方委員の選擧もいよ〳〵一週間後に迫り日本人側有力候補者と目ぜられる人々はいづれも表面平靜を裝ひ、一向氣乘りがしないやうに見えるが自薦他薦の候補者は二十名に近く裏面の躍動は相當物凄いものがあるやうである、一人で地方委員と商議常議員を併せ得やうとする人、いづれか一方の席を得ればよいといふ人もあるので二十六日蓋を開ける商議常議員選擧後は地委選擧も本格的な逐鹿戰を演ずるであらうと豫想されてゐる、內地人現委員は高橋、荒川兩氏の逝去に依つて大津南、藤平、中島、山縣、橫畑、秋元、金井の八氏であるが南氏は既に勇退を聲明しなり橫畑氏も再出馬を逡巡してゐる模樣であるがその他の六氏はいづれも再選を期してゐるらしい、新顏としては瀨之口商議會頭が衆望もだし難く出馬を決意し近藤松五郎、中川憲義、原田市松、秋岡鹿治、伊藤駿三諸氏の呼聲が高いやうである、或方面では定員十六名のうち十一名を內地人が占め殘りの五名を朝鮮人二、滿洲人三の割合で理想選擧に依り選出しやうといふ運動が進められて居り選擧期日切迫に連れ活氣を呈するであらう

氣合拔けの鞍山　叩頭戰が局部的で　定員二名不足の狀態

【鞍山】十月一日の選擧期日まで最早あと一週間の運動期間しかないのに、これは又何と新興鐵都鞍山の地方委員選擧にも適はしからぬ氣合拔けの選擧戰であらう、卽ち今當地定員十名に對する立候補者の狀勢をみるに既に立候補を宣せる者は昭和製鋼所有權者一同より推されて立つた同所人事課長長井次郎氏、外淺輪三郎、久米哲夫、星原實、古江茂橋、見戸猛三郎の以上六氏並に農商聯合會常務顧問長田吉次郎氏が滿人側より又土建支部長野毛四郎氏が土建界より打つて出で居るに過ぎずなほ定員に二名不足の狀態である、從つて立看板の數も淋しく得意の御馳走戰も未だし漸く叩頭戰が局部的に開始されたゞけで氣勢の揚らぬこと甚だしい、併し一兩日中には滿鐵關係各機關五星會より推されて鞍山醫院外科醫長松島茂氏乃至は鞍山驛長上田竹雄氏の何れか立候補するに確定的であり、又市中側から現議員大塚榮助氏（正チャン堂主）同池尻半太郎氏（代書業）再出馬、井下萬次郎氏（大連新聞支局長）の新出等も殆ど確定的と見られてゐるので或は期日間際で意外の混戰を演ずるやもはかられぬが、それにしても現議長林清勝氏、石川、中山兩委員、神田豫備員等市中側諸氏の連袂引退は全體的に一抹の寂寞を加へてゐるやうである

營口の戰陣

【營口】地方委員選擧期日も追々と切迫し餘す所一周間となつたが定員八名の中立候補を聲明して居る人は一人位で他の七名は靜まりかへつて觀望の形ち最も市民運動會を濟まして後の事であらうがさりとて熱のない事夥しい全營口の選擧權票數は邦人七〇三同じく法人二九朝鮮人八滿洲人四八合計七八八票で愛兩三日の中には相當活躍を見る事であらう

開原の動き

【開原】開原の地方委員選擧界は旬日に迫れる選擧日を前にしながら各候補とも滿を持して容易に放たず靜中透かさず機を窺つて居たが九月廿二日佐藤祐太郎氏（現）は富山縣人會の推薦に依り堂々と名乘を揚げたので之を動機として滿樓の風雲忽ち驟雨を呼び日滿鮮の新舊候補も一兩日中には續々聲明する模樣であるが滿鐵地方委員制度制定以來滿十ケ年を一日の如く議長として熱誠盡瘁し來り現議長佐竹令信氏は一は新人活躍の途を拓く爲め一は民族協和の實現に努力せんが爲め且つは日支研究會創設等の激務の爲め次回の地委戰には立候補せざるものと見られて居る

聯合野外演習　遼陽、鞍山間に於て　廿六、七の兩日に亘り

【遼陽】滿鐵所屬の沿線中等學校撫順工業實習所、醫大豫科生、青年訓練の聯合演習は二十六、七の兩日遼陽、鞍山間に於て實施することになり新京商業四、五年生は同演習參加を兼ね各種演習と教練の爲め二十日から來遼步兵聯隊に宿營中であるが愈々二十六日午前十時頃南北兩軍が首山橘山附近に於て衝突壯烈なる白兵戰が行はるゝ豫定で新京商業生徒は二十六日早朝より行動開始同夜は立山附近にて兩軍共露營二十七日拂曉戰を以て終了後鞍山守備隊練兵場に於て分列式擧行終つて同日午後から翌二十八日に亘り射擊大會が催さるゝ

稻荷神社の秋祭り　撫順西五條の

【撫順】撫順西五條稻荷神社の秋季大祭は二十五、六の兩日施行されるが、祭典餘興として同町內は特別奉仕大廉賣を行ひ、參拜者には福引券を贈り、二十五日午後四時には餅撒きを行ひ、なほ兩日とも晝夜奉納相撲と演藝を催すと

安東鳳凰城間　各驛が電化　送電線十一月末完成

【安東】滿電安東發電所より鳳凰城及びその途中の各驛に配電する送電線はいよ〳〵近日入札に附して着工し十一月末には完成點燈する豫定であるが、これが實現の曉には現在鳳凰城附屬地は滿電が滿人經營の鳳凰城電燈廠より電力を買つて配電してゐるのを滿電が直接配電することは勿論、現在ランプ時代である安東鳳凰城間各驛が電化されることになる　なほ滿電連山關發電所よりも北は下馬塘南坎に南は祁家堡、草河口、通遠堡、林家臺、劉家河、秋木莊、鷄冠山各驛に配電する計畫が進められてゐるから鷄冠山、鳳凰城間の四臺子を除く各驛は全部電燈が點ぜられる筈でこれに滿電が蘇家屯側から南に向け配電し中間にある本溪湖煤鐵公司發電所が配電區域を擴張して南北滿電配電と接續すれば安奉線全線が電化される譯で遠からず實現するものと期待されてゐる

警備產業道路　改修全く成る　双廟子西蔦鷲樹間の　廿五日盛大な開通式

【四平街】豫てより双廟子東下二臺間及び双廟子、西蔦鷲樹間警備產業道路改修中の處この程工事竣工せるを以て來る二十五日午前八時より鐵道東北踏切道路上に於て地方事務所長、守備隊長、憲兵隊長警察署長等參列の上盛大なる開通式擧行し式後午前九時より下二臺及び西蔦鷲樹に各々自動車を連れて視察に向ひ正午より貨物倉庫內に於て祝賀會を擧行すると

兵士の母達が各地慰問旅行

在京または來往する軍隊慰問に設けられた新京兵士ホームは皇軍將士から多大の感謝を受けつゝあるが更に一步を進め前線にある將兵慰問の爲め新京兵士ホーム主任赤木夫人、濱田夫人は同伴二名をつれ二十三日午後四時半發列車で奉天に赴いた、なほ熱河方面から洮昂線チチハルをめぐり、各所に散在する皇軍を慰問するはず【寫眞は出發の四婦人】

四平街の電氣記念日

【四平街】從來滿洲に於ける電氣記念日は日本に於ける電信電話開通日たる三月二十五日を以て記念日となせるが、既に大滿洲國の建國成り而も堅實なる發展をなしつゝある今日依然として內地の記念日を以て充當するは妥當ならずとの議起り九月二日大連に於て電氣事業者協議の結果、十月一日を以て大滿洲電氣記念日とするに決定し、尙一日より五日迄五日間を電氣週間とし電氣の普及宣傳に努力することを申合せた、依つて目下全滿各地電氣事業者間に於て各種の記念行事計畫中なるが、當地大同電氣會社に於ても右趣旨を意義あらしむべく左記の行事を實施すると

一日　會社員出動需要家訪問サービス、午後六時より公記飯店に於て電氣關係者の懇親會
二日　會社員需要家訪問サービス
三日　小學校にて電氣通俗講演會
四日、五日　電氣ポスター、電氣寫眞、小學校作文、大同會館に於て展覽會

因に展覽する電氣寫眞は廣く一般より募集する由

二年前を顧みて（六）　實戰參加勇士の手記

氏家上等兵

◇

永遠に忘れ得ぬ九月十八日、記念すべき二周年の夜の日が來た。日頃の大言壯語にも似ずして一夜にして一蹴し去られた彼等支那兵、隱忍に隱忍を重ねてそして俺達があの鐵道爆破を最後に身を挺しての戰鬪！偲ぶ丈でも熱くなる。

當夜の情樣を追憶して今日只々感慨無量に盡きる、入營以後は特に實際滿洲で事實を見聞してゐる丈に俺達の血は沸いて居つた。折りも折り、俺達の夜間演習の夜、到々鐵路爆破を企てた。俺達には萬事好都合だつた。

◇

中隊長を先頭に今にも消えんとする僅かの月光を受け、聲なく進む俺達があの轟然たる爆音を耳にして期せずして足は止つた。互に探る如く顏を見合せた。憎い〳〵と考へて居る支那兵舍の直ぐ傍らの線路を選んで居る俺達だ。

「畜生！」先行した河本中尉殿一行に奴等が爆彈でも……皆もそう思つたらしい

「急げ！」中隊長殿の命令で進むうち、突然激しく銃聲！テツキリ交戰と考へたら肉も骨も締めつけられる樣な氣がする足許がふらつく樣だ。どんな風に足を運んで居るやら、河本中尉殿よりの報告を聞いてゐる中俺も「カアツ」となつた。身體も震へる、膝頭も合はない、身體中が熱い

慈悲そのもの、中隊長殿も怒髮天を衝き、怒りに歪んだ顏、矢張り斷くまで變るも至當だらう「共に死れ」の訓示を受け路盤上より驅け上り、夫迄は知つて居つたが後は夢中だ。射擊しても身體の震ひがどうしても止まない

兩親の顏がチラリと浮んだ。突擊まで何度轉んだやら……何分にもあの路のない畑だ。轉んでは起き轉んでは起きた。戰鬪が恐ろしいからの震ひではない。然し心を落着けやうとしても止まない突擊して敵をば追拂つてから漸く震ひが止まつた。

氣分も落ち着く。あの一角を占領して逆襲の敵を防ぎつゝ大隊到着を只管待つた。彈は殘り少くなる。

◇

敵の逆襲は續けられる。だが到頭防いだ、頑張り通した、彈丸がいよ〳〵となつたら銃劍で、いよ〳〵となつたら死ぬまでだ……元より死は覺悟の前だ。

「畜ッ、クソッ」とつぶやき乍ら射つた、射つた。彈藥も補充された。

驅けつけた友軍と連絡つけた時の喜び、嬉しさ！あの時の嬉しさは實際忘れ得ない。完全に俺達のものになつた。

夜明け迄の戰鬪が髣然として頭に浮んだ。

◇

兵舍に據る敵機關銃の猛射に窓口まで逼つて手榴彈を投げ込んで全滅させたり、我が傷兵の雄々しい行動一々記憶新らしく次から次へ浮んで來る。遂に俺達は勝つた一夜にして蹴散らした。餘りにも壓倒的の勝利

大言壯語こそ吐き居つたが、國家的觀念のない奴等だ。無理もないだらうが、餘りにも手應へのない烏合の衆だつた。數に於てこそ十數倍もあつたが矢張り觀念が違ふんだ。歷史の力もしみ〴〵と感じられる。

「覺悟」一つでどんな事も出來る自信を得た。尊い體驗だ。當時の中隊長も共に討ち入つた人々の大部分はもう內地に歸つて居られる。思ひ〳〵に來る九月十八日を意義深く感慨無量に迎へる事だらう。

◇

最後に不幸にして犧牲となりし新國、增子の兩英靈安かれと祈る次第である。……

奉天高女の運動會

【奉天】高女の第十三回秋季運動會は二十三日午前八時半から同校運動場において開催された、この日祭日と絶好運動日和に惠まれ觀衆會場にあふれ各級の選手の跳躍、赤、綠、白等各組の優しい應援歌と和して運動會氣分漲り殊にマスゲーム、遊戲等で觀衆を喜ばせ四時頃盛況裡に散會した

軍用犬協會　遼陽に設置

【遼陽】遼陽に關東軍軍用犬育成所が設置せられ滿洲軍用犬協會專務理事である貴志大尉が育成所長として其の衝にあたつて居るが二十六日午後一時から警察署樓上に有志の參集を求め協會設立の發起人會を催すと

蜂谷總領事

【奉天】去る二十日、二十一日の兩日に亘つて新京で開かれた全滿領事官會議に出席した蜂谷奉天總領事は二十三日午後一時三十四分着はとで歸奉したが記者に語る
今回は菱刈全權大使着任後最初の會合でもあり各官よりの狀勢報告を主としたもので只懇談的に阿片密賣問題、朝鮮人問題、治外法權問題、奧地警官派遣問題等を話題にする外事務の打合せをした程度に過ぎない、何分時間が短かつたものだから大した事は出來なかつた、參事官の北支狀勢の報告もあつたが今後何とかして定期的な會合を開きたいと思ふが近く再度協議會を開く樣な事はない

大谷紅子裏方の來營

【營口】滿洲事變二周年に戰死者大追悼會を新京に於て行はれたがこれに參列された佛教婦人會總裁大谷紅子裏方は營口に立寄らるゝ事になり、來る二十五日午前十一時四十分着で一旦清林館に入り、午後一時本願寺に於て親教、三時より滿鐵小蒸氣汽船で遼河を視察六時有志及信徒會員等合同の歡迎宴に臨ませられ其夜清林館に一泊二十六日午前十時二十分發で奉天に入り、安奉線經由歸山せらるる由である

撫順高女の運動會

【撫順】秋の運動シーズンを迎へけふ二十三日撫順高等女學校では第十回體育大運動會を開催した、好天に惠まれ多數の參觀者が校庭につめかけ若き女性の意氣も高らかにさえた競技の一つ一つに觀衆は目を見張り非常な好評であつた競技の種目は左の如くであつた
保健體操、五〇米、スノーフレクダンス、バスケットボール投、走巾跳、輪拔競爭、綱拔競爭、綱引、小學校（四〇〇米リレー、二人三脚、關所くゞり、一〇〇米、ダンス「ヘレン」、クラス對抗リレー、メーボールダンス、フットベースボール、皇國運動、一〇〇米、幼稚園、紅葉狩、買物競爭、クラス對抗リレー、保健體操、小學校（四〇〇米リレー）クラス對抗リレー、二人三脚、バスケットボール投、走巾跳、買物競爭、五〇米、物干競爭、クラス對抗リレー、ダンス・シルバーワルツ、ヴアレーボール、滿洲國女子師範、ダンス艦歌金剛マーチ、職員競走（提灯競爭）來賓競走（キックレース）四〇〇米リレー、プロムナード

開原小學校秋季運動會

【開原】開原小學校にては九月二十三日午前九時三十分より開原小學校々庭に於て秋季大運動會を擧行した定刻一、校旗入場二、國旗揭揚三、優勝旗返還式四、開會の辭（校長）五、運動會歌を合唱し二十四種目の競技體操等が終へて午後四時優勝旗授與賞狀授與閉會の辭（校長）萬歲三唱し潑剌たる元氣と和氣藹々裡に解散した

撫順射擊會

【撫順】撫順在鄕軍人分會主催の八年度優勝旗爭奪射擊大會は秋晴れの二十二日正午より撫順守備隊射擊場に於て擧行された、各班とも精銳なる射手を以て非常な白熱戰を演じたが昨年、一昨年と連勝し優勝旗を獲得してゐた警察班は三年連勝の決定戰に於て遂に惜敗し本年度の榮冠は龍鳳坑採炭所の獲得するところとなつた、成績左の通り

▲團體優勝

等級	點數	班
一等	一九二點	龍鳳坑採炭所
二等	一八七點	老虎臺採炭所
三等	一八三點	機械工場
四等	一七六點	大山採炭所
五等	一七三點	市中
六等	一六七點	警察署班

▲個人優勝　一等（四一點）機械工場一尾氏、二等（四一點）市中秋子氏、三等（四〇點）老虎臺小幡氏

開原公學堂秋季運動會

【開原】開原公學校は九月二十二日午前九時より同校々庭に於て秋季運動會を擧行した當日は天清く氣澄み微風だにもなき絶好の運動日和で小學校普通學校開原縣第四區小學校生徒も參加し朱開原縣教育局長始め滿洲側の參觀者殊に多く四十三種目何れも活潑に整然と行はれ遺憾なく運動精神を發揮し父兄並に參觀者を驚嘆せしめ午後四時和氣藹々裡に閉會した

鳳凰城小學校の地鎭祭

【鳳凰城】鳳凰城小學校の校舍新築は安東吉川組數野氏の請負で二十二日工事に着手し同日午後一時より關係者參列の上地鎭祭を行つた、尙竣工期限は本年十二月十日

板津部隊

【鳳凰城】第三次三角地帶討匪のため當地に在つた獨立守備第四大隊板津大隊長以下大隊本部は二十二日午後一時五十分の列車で一先づ當地を引揚げ日滿官民多數の見送りをうけて連山關に歸還した

颱風圏內（103）

畑耕一作　山田喜作畫

反逆者（六）

——が、しかし、さう言ひ切りながらも、織江は身を震はした。

「あゝ、でも……でも、晨也さんにもしものことがあつたら……。あ、あ、わたくし、どうしませう？」

「悲しむことはやめませう。不吉な言葉だが、もしものことがあつた——としても、兄さんは立派に生きるまでを生きたのです。僕はそれに對して單なる悲しみの心を持ちません。それでよかつたと思ふだけです」

乙彥は動じなかつた。

「いゝえ、いゝえ、晨也さんにもしものことがあつたら、わたくしは生きてはゐられません。……晨也さんが、こんなことになつたのももとはと申せばわたくしに責任がございます。あゝ、もしものことがあつたら、わたくし……」

織江は床に崩折れていよ〳〵烈しく歔欷いた。

「あなたのために？兄さんが……？」

「先刻申しあげた通りでございます。わたくしの父は、晨也さんがわたくしを、父から救ひ出してくださつたことを、逆恨みに恨んで居ります。實の父ではありますがわたくしは父の殘酷で無慈悲なことを呪つてをります。父は恐ろしい人です。目的のためには、どんな道はづれな手段でもいとはない人です。わたくしのことから晨也さんを飽くまで敵にして、きつと晨也さんを斃して見せると揚言してをります。これまで幾度か晨也さんを襲つて失敗して、遂にはあなたの生命までねらつたのでした。あの、甲斐さんのお邸の前でピストルを擊つたのは、きつと父の仕業にちがひないのでございます。あなたのお怪我を知りました時、わたくしはなんとも相濟まないことゝ、晨也さんにお詫びいたしました。すぐにも病院へお見舞ひにあがりたかつたのでございますけれど、その頃のわたくしといたしまして、あなたの前には、自分を名乘ることを、晨也さんから許されてゐないのでした。——父はかうして晨也さんに執念ぶかい敵意をもつてゐます。晨也さんの隙をねらつてゐます。そして、晨也さんが以前から生活を精算したい氣持のあるのを利用して、「黃冠島」の人達を逆に巧に煽動して晨也さんを、その部下の手によつて亡ぼさうといふ皮肉な手段を取つたのでした。今夜、部下の人達に會ひにゆく時、晨也さんは、もうこの策略をちやんと見ぬいてゐました。わたくしは一生懸命におとめしたのですけれど、晨也さんは耳にもかけないでお出かけでした。わたくし、きつと父の指金があるにちがひないから、わたくしも御一緒に連れて行つて頂きたいつてお願ひいたしたのでございますけれど、晨也さんは、お前は、これからわしの言葉をもつて、かうしたアパートに行つて弟に會つてくれと、さつきあなたにお話した傳言をくだすつたのです。さうしてわたくしこゝへ參りましたものゝ、晨也さんは今時分どうしてゐらつしやるだらうと考へると、やつぱり、無理にもついて行けばよかつたと思ひます。晨也さんの身にもしものことがあつたら……あゝ、わたくし、どうしませう？わたくしがなにもかも棄てゝ、父のもとに歸りさへすれば、こんなことは起らなかつたのでございます。わたくしは、自分の幸福のために、晨也さんをあの危地に陷れたのでございます。あゝ、それを考へると、わたくし、ジツとしてゐられません。あゝ、どうしたらいゝでせう？」

織江は悶へた。

滿日俳壇

カンナ　島田青峰選

大連　高木春蔭
蜻蛉の空飛ぶ門のカンナかな
帶草に隣りて赤きカンナかな
空の色秋になりたるカンナかな
カンナ咲くや落つる日色の空染て
祭旗はためく門のカンナかな
大時化に葉の破れたるカンナかな
蟷螂の葉を傳ひ居るカンナかな
手を入れぬ庵の庭のカンナかな
カンナ咲く荒れしまゝなる庭嚴し
農園の事務所の窓やカンナ咲く

神戶　西田碧天樓
夕早き日脚に紅きカンナかな
雨晴れて狹庭のカンナ夕日照る
風鐸ぐ厄日のあさやカンナ咲く
綠先に照る日のきびし檀特花
カンナ咲く宿の背戶より山近し
耕カンナに庭の夕蟋極まれり
墓山にかゝりて多きカンナかな
畑陽のカンナの色や日一杯
朝の冷踏んでカンナに佇ちにけり

唐津　鈴木曉星
背戶口のカンナ黃色くたそがるゝ
カンナよけて厩に馬を曳き入るゝ
雜然とカンナ生ひけり居士の家
紅カンナ夕日に立つや隣庭
道問へばカンナの家を敎へけり

小平島　宮部翠秀
朝露のカンナ切りけり二三本
紅にカンナ映ゆるや庭の秋
一本のカンナ淋しき庭の秋
カンナ咲くや秋たけなはの庵の庭

本溪湖　郡司鳥里柳
溫室の中のカンナや輝けり

營城子　安部寬子
陽の色を分て咲き出しカンナかな

甘井子　田中美津嶺
檀特花夕陽に映えて赤きかな

滿日俳壇投稿規定

次回課題「朝寒」「名月」「蟷螂」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲地名氏名雅號明記のこと▲締切十月八日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

新刊紹介

▲經濟政治街　本誌創刊號に登場する執筆家四十餘名本號の重な讀物としては阿部賢一博士の「誰が難局經濟日本を救ふ」田中穗積博士の「日本國民の再認識」杉村公使の「國際日本の再建設」等がある（五十錢、東京麴町區大手町經濟政治街社）

▲滿洲國公文作法解說出版（監察院劉賀氏著）滿洲國の公文はさきに敎令をもつて規定されたが難解の字句が多く滿洲國官吏として往々之が解釋作法を辨へず不都合な點が多かつたのでかねてより國務院文敎部語學練習科で斯界の權威監察院劉賀先生をして授講せしめてゐたが今回これを整理して公文作法解說として出版することになつた、內容は公文の意義沿革より說き起し二百二十餘頁に亘つて詳述しつくしてあり頗る重寶な出版物とされてゐる、定價二圓大阪屋號より賣出される（定價金二圓、發賣元市內浪速町大阪屋號）

▲圖解滿洲產業大系（第二卷農業篇下）少くとも滿洲に關心を持つ者は兩國の眞相を正確に認識するの必要な事は勿論である此の意味において今回の滿洲產業大系は是非我國民の一讀すべき書である、第一卷（農業篇上）第三卷（鑛業篇上）は既に配本濟で各方面に好評を博してゐるが本卷は目下配本中のものである、小麥、玉蜀黍、ホツプ、煙草、阿片は元滿鐵農務課長栃內壬五郎氏が責任執筆、農具、畜產、林業、漁業、蠶業等には斯界の權威者がそれぞれ專門的或は一般的見地より解說し、特に數百葉の寫眞と統計圖解百餘種の實に正確なる資料を豐富に蒐錄讀者をして容易に理解せしむる樣努力してゐるし、又農業の現狀敍述に止まらず將來の指針をも示唆した點があり產業の建設指導者にとつては有益な本書はその建設助成に寄與するであらう、裝幀は四六倍判、天金クロース上製、滿洲地圖をカラ押し用紙はアート紙とコットン紙、二百三十餘頁の氣のきいたものである（豫約品定價一冊二圓五十錢、五冊完結東京市麴町區內幸町一ノ四新知社發行）